

SYSTEM
SOFTWARE K
KIP ImagePro ユーザーガイド



目次

1. はじめに	1
1. 1 概要	1
1. 2 ライセンスキーコード	1
1. 3 機能	2
2. KIP ImagePro のインストール	4
2. 1 KIP PrintPro.NET を使用してインストール（推奨）	5
2. 2 PC でセットアッププログラムを実行してインストール	9
3. スキャナードライバーのインストール	16
4. 機能の説明	23
4. 1 拡張モードを有効にする	23
4. 2 プリントモード	26
4.2. 1 ホームタブ	26
4.2. 2 基本タブ	34
[参考] カラーモードについて	35
4.2. 3 拡大縮小タブ	40
4.2. 4 表示タブ	44
[参考] ナビゲーター表示について	46
4.2. 5 白黒タブ	47
4.2. 6 グレータブ	49
4.2. 7 カラータブ	52
[参考] レンダリングインテントについて	58
4.2. 8 プリント順タブ	59
4.2. 9 ジョブマトリクス	60
4.2.10 ジョブキュー（ジョブ情報）	61
4.2.11 ジョブ履歴（ジョブ情報）	62

目次

4. 3 スキャンモード	64
4. 3. 1 ホームタブ	64
4. 3. 2 基本タブ	68
4. 3. 3 表示タブ	72
4. 3. 4 白黒タブ	74
4. 3. 5 カラータブ	76
4. 4 コピーモード	78
4. 4. 1 ホームタブ	78
4. 4. 2 基本タブ	83
4. 4. 3 表示タブ	88
4. 4. 4 白黒タブ	90
4. 4. 5 グレータブ	91
4. 4. 6 カラータブ	93
5. ファイル名を変更する	96
6. 画面表示設定メニュー	97
6. 1 ペインの表示 / 非表示	98
6. 1. 1 ドッキング表示	98
6. 1. 2 フローティング表示	99
6. 1. 3 縮小表示	100
6. 1. 4 ペインの非表示	102
6. 2 ジョブマトリクスの設定	103
6. 3 クイックアクセスツールバーの設定	109

目次

7. 設定メニュー	110
7. 1 インフォメーション	111
7. 1. 1 プリンターの追加 / 編集	111
7. 1. 2 プリセット設定 / システム通知設定	113
7. 1. 2. 1 用紙サイズプリセット	115
7. 1. 2. 2 印刷品質プリセット	117
7. 1. 2. 3 スタンププリセット	127
7. 1. 2. 4 倍率プリセット	131
7. 1. 2. 5 読み取り品質プリセット	136
7. 1. 2. 6 HP-GL プリセット	145
7. 1. 2. 7 PS プリセット	147
7. 1. 2. 8 折りプリセット	149
7. 1. 2. 9 メディア管理	152
7. 1. 2.10 ファイルフォーマットプリセット	154
7. 1. 2.11 テクニカルラベルプリセット	160
7. 1. 2.12 ジョブ通知設定	162
7. 1. 2.13 プリンター通知設定	164
7. 1. 2.14 課金通知設定	167
7. 2 インポート / エクスポート	170
7. 3 設定	171
8. 操作方法	174
8. 1 System K ワークフローの自動化	174
8. 1. 1 概要	174
8. 1. 2 使用方法	175

目次

8. 2 ホットフォルダーの作成 / 使用方法	177
8. 3 KIP ImagePro からの出力	180
8. 4 複数ジョブの作成	183
8. 5 Scan-to-File（同時スキャン） / 再スキャン	186
8. 6 カスタム倍率プリセットの作成	188
8. 7 カスタム倍率（用紙サイズ）プリセットの作成	192
8. 8 LPR 出力用ジョブキューの設定	196
8. 9 セキュアプリント	198
8.10 カラープリセット / テンプレートの作成	201
8.11 ジョブの保存 / 呼び出し	206
8.11.1 ジョブの保存	206
8.11.2 ジョブの呼び出し	209
8.12 画像位置の調整（手動オフセット）	211
8.13 プロファイリングウィザード	214
8.13.1 プロファイリングデータを取得する	214
8.13.2 プロファイルを作成してメディアを更新する	217
8.13.3 プロファイルを更新する	225

注意

ソフト変更や使用されているバージョンにより、本書のイラストや記載事項が、実際の表示と一部異なる場合がございます。ご了承ください。

1. はじめに

1.1 概要

KIP ImagePro は、高度なカラー&モノクロコピー、スキャン、プリント機能を備えたアプリケーションです。

KIP プリンターとネットワークで接続する PC にインストールしてファイルを出力することや、KIP スキャナーを接続してスタンドアロンスキャン管理をおこなうことができます。

また、ライセンスキーコードを登録することでセット出力やパネリング、ネスティング、カラーマネージメント等高度な出力ツールを使用することができます。

カラー&モノクロ スキャン

KIP スキャナーの読み取り画像を高度にカラー調整し、ファイルとして保存します。

カラー&モノクロ コピー

ImagePro を使用する PC に接続された KIP スキャナーで原稿を読み取り、ネットワーク上の KIP プリンターへ出力します。

カラー&モノクロ プrint

KIP プリンターにネットワーク接続し、ファイルを出力できます。大量ファイルを送信したり、設定を一括で変更したりできます。高度なカラーマネージメント設定やフィルター機能が利用できます。

1.2 ライセンスキーコード

スキャン機能（ライセンスキーコード不要）

KIP ImagePro のインストールが完了し、ご使用の KIP 720 / KIP 2300 スキャナーが認識されると、スキャン機能を使用することができます。

コピー機能 / プrint機能

KIP System K プリンターへコピー / プrintをおこなう場合は、使用されるプリンターにライセンスキーコードを登録する必要があります。

ライセンスキーコードにつきましては、販売店にお問い合わせください。

1.3 機能

	特長 / 機能	備考
KIP ImagePro 全般	簡単なインストール	ClickOnce アプリケーション、MSI インストーラー
	KIP Accounting Center との統合	
スキャン機能	シングルスキャン	TIFF, PDF, PDF/A, JPEG, TIFF RLE
	マルチページスキャン	TIFF, PDF, PDF A, TIFF RLE
	スキャン中のプレビュー機能	
	AOI 機能	
	シンプルスキャンフィルター	
	ファイル名自動/手動生成	
	特殊スキャンフィルター	
	解像度調整	
	黒点自動調整	
	黒点手動調整	
	白点自動調整	
	白点手動調整	
	スタンプ	
	プレビュー	
	プレスキャン	
	傾き補正	
コピー機能	モノクロコピー	
	カラーコピー	
	Scan to File (同時スキャン) モノクロ	
	Scan to File (同時スキャン) カラー	
	コピー中のプレビュー機能	
	AOI 機能	
	シンプルコピーフィルター	
	同時コピー/プリント	
	特殊コピーフィルター	
	解像度調整	
	黒点自動調整	
	黒点手動調整	
	白点自動調整	
	白点手動調整	
	黒強調・クリッピング	

特長 / 機能		備考
コピー機能	地肌除去・ゴミ取り	
	スタンプ	
	プレビュー	
	プレスキャン	
	傾き補正	
プリント機能	カラーマネージメント	
	System K Mailbox から出力	
	AOI 機能	
	TIF, JPG, PDF, HP-GL 等の出力	
	カラー補正フィルター	
	パネリング	
	ネスティング	

2. KIP ImagePro のインストール



注意

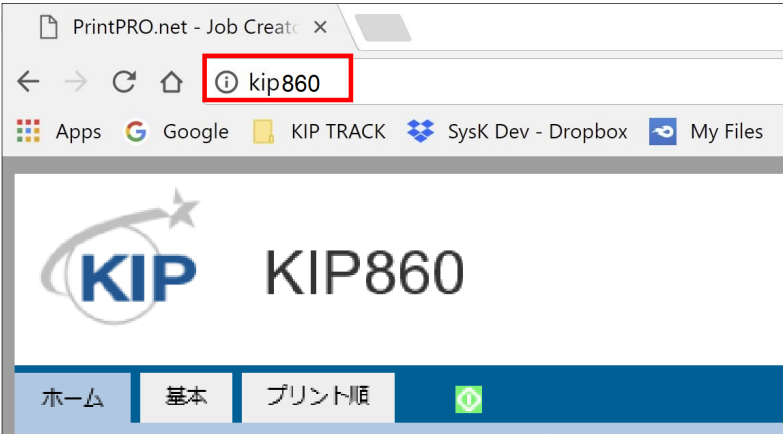
KIP プリンターのコントローラーバージョンと ImagePro のバージョンが一致していない場合、KIP プリンターと正しく通信をおこなうことができず、ImagePro を利用することができません。

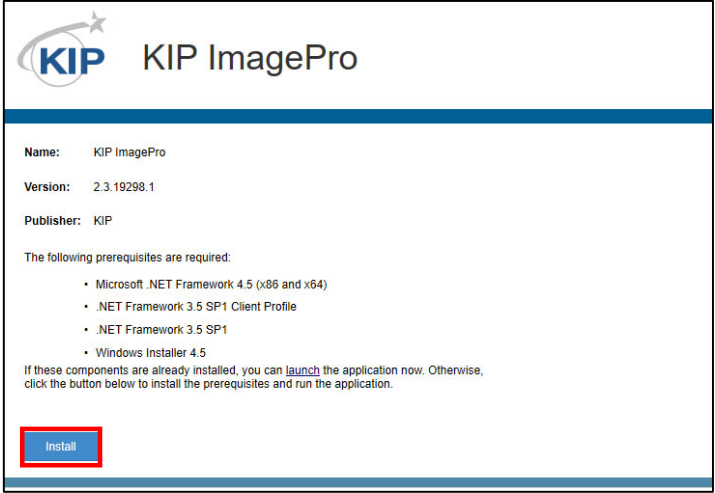
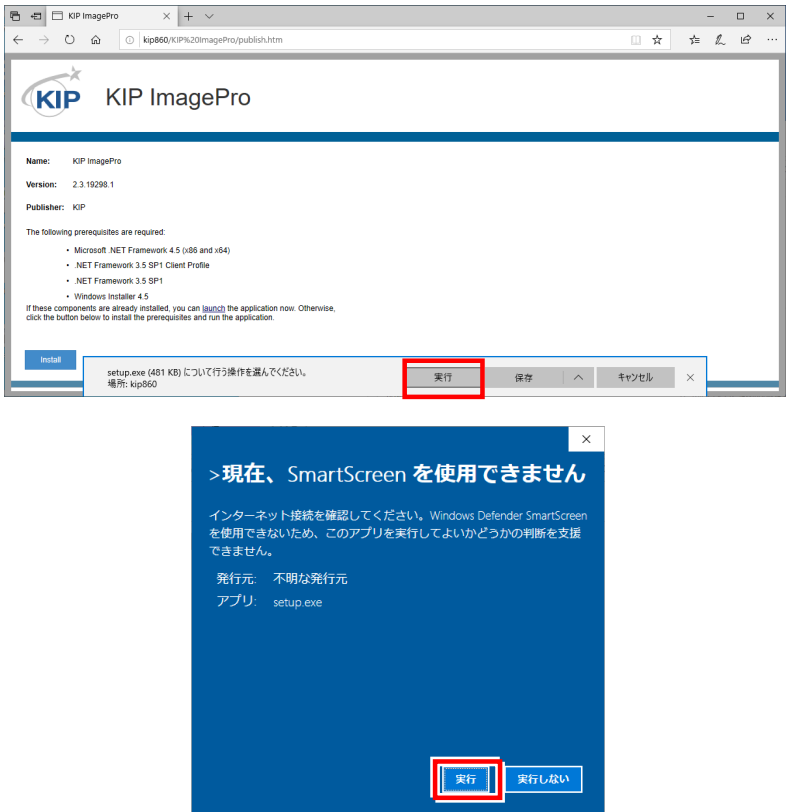
KIP プリンターのコントローラーバージョンを更新する際、ImagePro の更新インストールが必要になります。

KIP ImagePro のインストール方法は 2 種類あります。

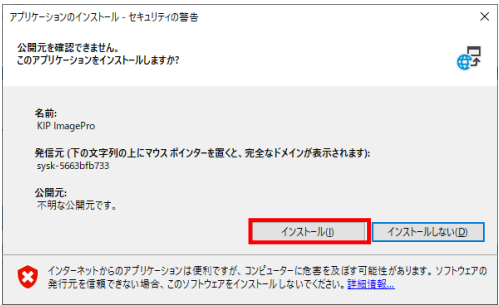
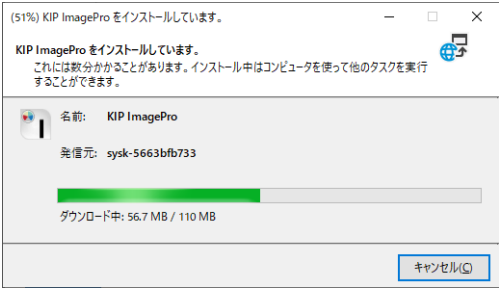
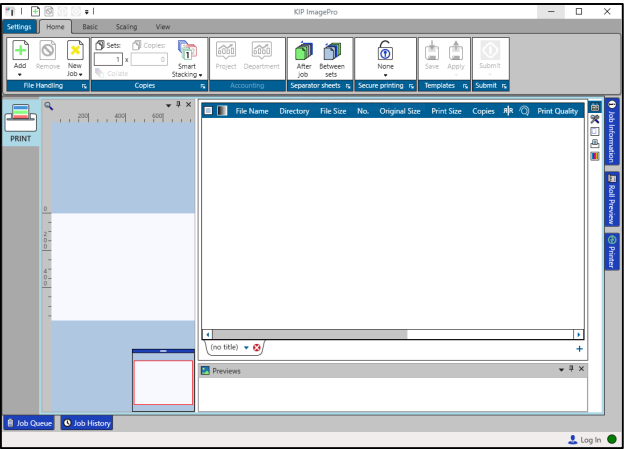
インストール方法		条件	操作性
方法1 (推奨)	KIP PrintPro.NETを利用してインストール。 (ClickOnceアプリケーション)	KIPプリンターが存在するネットワークが名前解決されていること。	1. インストール手順が簡単。 2. ImageProの自動更新機能あり。
方法2	PCでセットアッププログラムを実行してインストール。 (MSIインストーラー)	Microsoft.Net Framework 4.5がインストールされていること。	1. 名前解決等のネットワーク条件なし。 2. ImageProの自動更新機能なし。 (必要に応じて、手動で更新してください。)

2.1 KIP PrintPro.NET を使用してインストール（推奨）

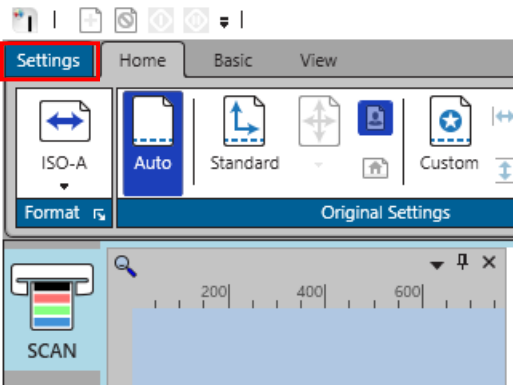
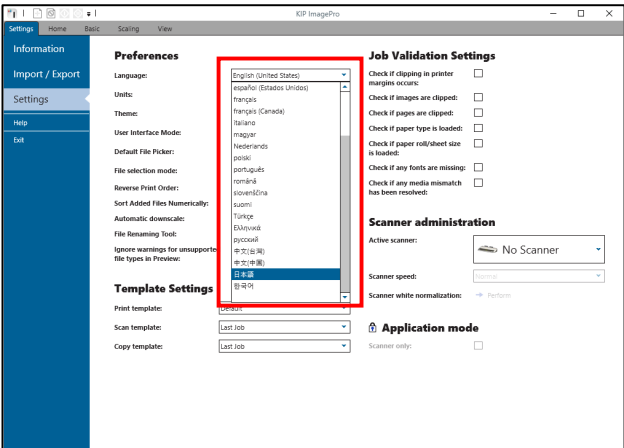
手順	操作内容	画面
1	Webブラウザを開きます。 URL欄に接続するKIPプリンター名、または、IPアドレスを入力して、KIP PrintPro.NETを開きます。 （PrintPro.NETユーザーガイドを参照してください。） ⚠ 注意 KIPプリンターが存在するネットワークが名前解決されていない場合、本方法でインストール作業をおこなうことができません。	Chromeを使用した場合の表示 
2	ホームボタンを押して、ホーム画面を開きます。	
3	[ソフトウェア・ドライバー] から [インストール：KIP ImagePro] を選択します。	

手順	操作内容	画面
4	[Install]を押します。	 The screenshot shows the KIP ImagePro installation window. It displays the product name, version (2.3.19298.1), and publisher (KIP). Below this, it lists prerequisites: Microsoft .NET Framework 4.5 (x86 and x64), .NET Framework 3.5 SP1 Client Profile, .NET Framework 3.5 SP1, and Windows Installer 4.5. A red box highlights the 'Install' button at the bottom left.
5	Setup.exeがダウンロードされたら実行します。 ⚠ 注意 KIP PrintPro.NET等からKIP ImageProをダウンロードした場合、“現在、SmartScreenを使用できません”と表示される場合があります。 この場合、[実行]を押します。	 The screenshot shows the KIP ImagePro installation window with a SmartScreen warning dialog box open. The dialog box has a blue header with the text ">現在、SmartScreen を使用できません". Below the header, it explains that the application cannot be run because Windows Defender SmartScreen cannot verify it. It lists the publisher as "不明な発行元" (Unknown publisher) and the application as "setup.exe". A red box highlights the '実行' (Run) button in the bottom right corner of the dialog box.

KIP ImagePro ユーザーガイド

手順	操作内容	画面
6	右の画面が表示されたら[インストール]を押します。	
7	インストールが開始されます。 インストールが完了すると、KIP ImageProが自動的に起動します。	
8	ImageProのsplash画面が表示されます。 起動が完了するまでしばらくお待ちください。	
9	KIP ImageProが起動し、KIPプリンターに自動的に接続されます。	

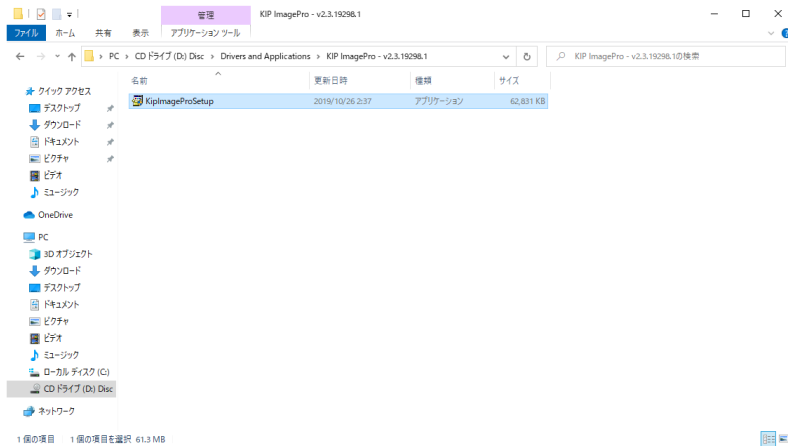
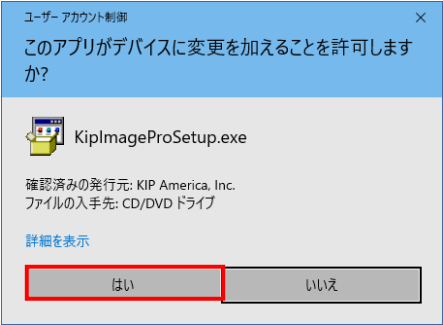
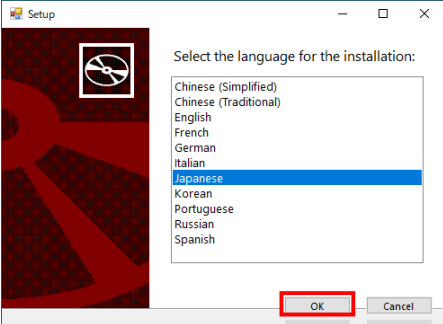
KIP ImagePro ユーザーガイド

手順	操作内容	画面
10	左上の[Settings]を選択します。	
11	[Settings] – [Preferences] – [Language]でアプリケーションで使用する言語を設定します。	

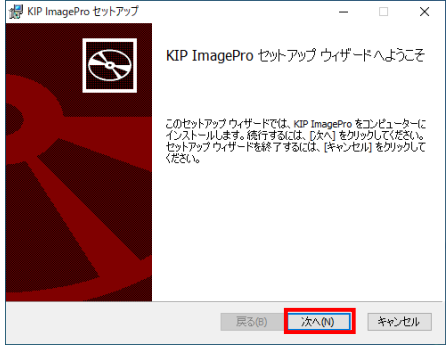
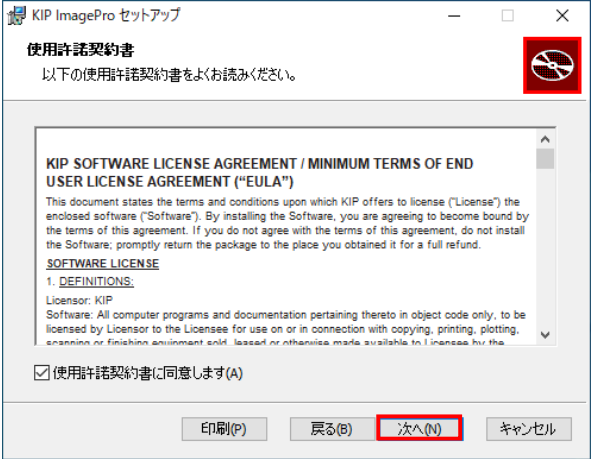
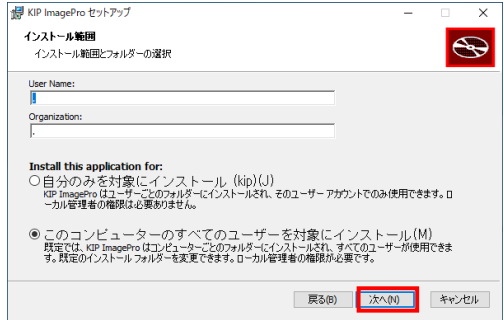
2.2 PC でセットアッププログラムを実行してインストール

⚠ 注意

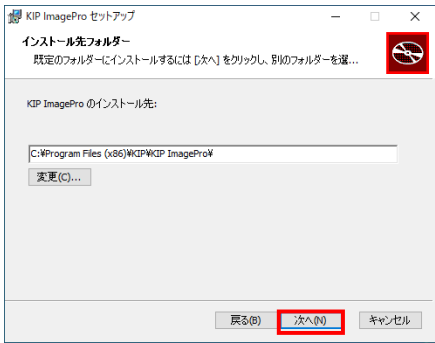
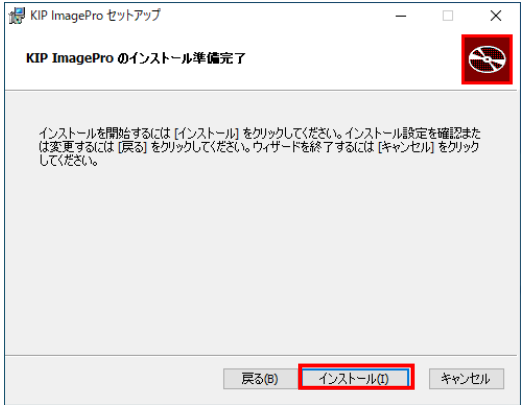
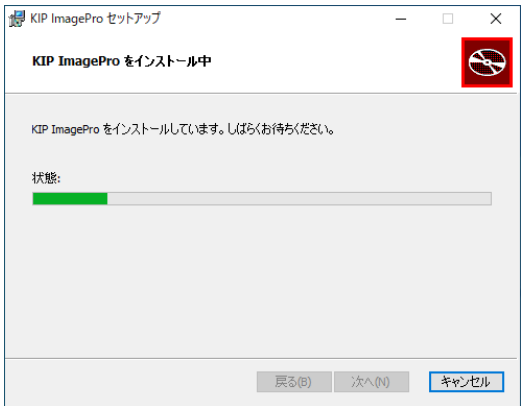
Microsoft .NET Framework 4.5 以上が必要です。

手順	操作内容	画面
1	セットアッププログラムを実行します。 “ユーザーアカウント制御”画面が表示されます。 [はい]を押します。 言語を選択して、[OK]を押します。 ⚠ 注意 選択した言語はセットアップウィザード中のみ有効です。 KIP ImageProの言語設定は、手順14でおこないます。	  

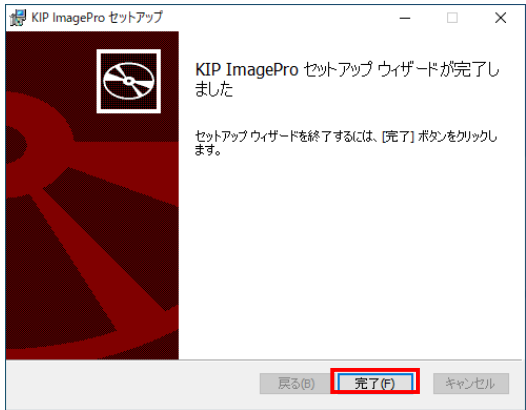
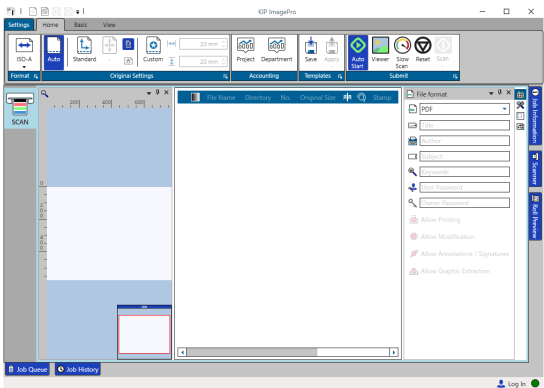
KIP ImagePro ユーザーガイド

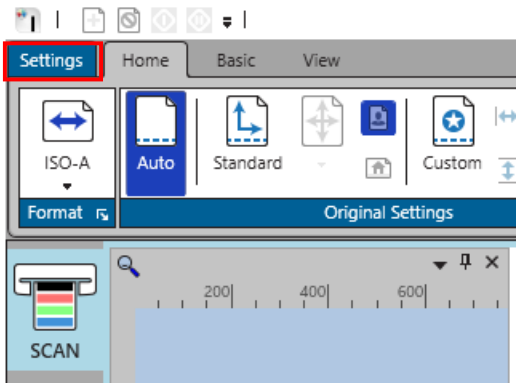
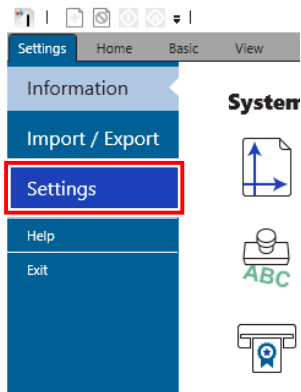
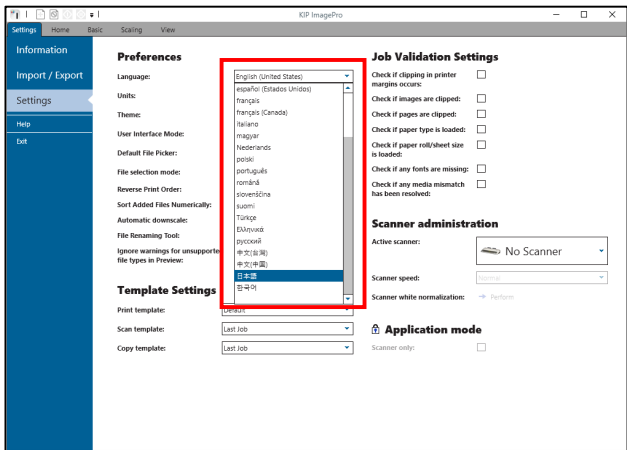
手順	操作内容	画面
2	右の画面が表示されたら、[次へ]を押します。	 KIP ImagePro セットアップ ウィザードへようこそ このセットアップウィザードでは、KIP ImagePro をコンピュータにインストールします。続行するには、[次へ] をクリックしてください。セットアップウィザードを終了するには、[キャンセル] をクリックしてください。 戻る(B) 次へ(N) キャンセル
3	"使用許諾契約書に同意します"を選択して、[次へ]を押します。	 KIP ImagePro セットアップ 使用許諾契約書 以下の使用許諾契約書をよく読みください。 KIP SOFTWARE LICENSE AGREEMENT / MINIMUM TERMS OF END USER LICENSE AGREEMENT ("EULA") This document states the terms and conditions upon which KIP offers to license ("License") the enclosed software ("Software"). By installing the Software, you are agreeing to become bound by the terms of this agreement. If you do not agree with the terms of this agreement, do not install the Software; promptly return the package to the place you obtained it for a full refund. SOFTWARE LICENSE 1. DEFINITIONS: Licensor: KIP Software: All computer programs and documentation pertaining thereto in object code only, to be licensed by Licensor to the Licensee for use on or in connection with copying, printing, plotting, scanning or finishing equipment sold, leased or otherwise made available to Licensee by the ☒ 使用許諾契約書に同意します(A) 印刷(P) 戻る(B) 次へ(N) キャンセル
4	"このコンピュータのすべてのユーザーを対象にインストール"を選択して、[次へ]を押します。	 KIP ImagePro セットアップ インストール範囲 インストール範囲とフォルダーの選択 User Name: Organization: Install this application for: ☐ 自分のみを対象にインストール (kip)(J) KIP ImagePro はユーザーごとのフォルダーにインストールされ、そのユーザー アカウントでのみ使用できます。ローカル管理者の権限は必要ありません。 ☒ このコンピュータのすべてのユーザーを対象にインストール (M) 既定では、KIP ImagePro はコンピュータごとのフォルダーにインストールされ、すべてのユーザーが使用できます。既定のインストールフォルダーを変更できます。ローカル管理者の権限が必要です。 戻る(B) 次へ(N) キャンセル

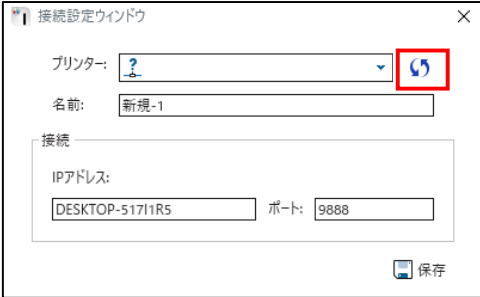
KIP ImagePro ユーザーガイド

手順	操作内容	画面
5	インストール先を指定して、[次へ]を押します。	
6	[インストール]を押します。	
7	インストール中は、右の画面が表示されます。 インストールが完了するまでしばらくお待ちください。	

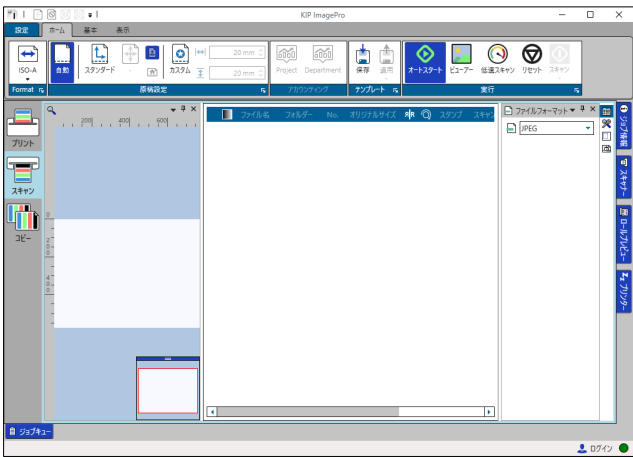
KIP ImagePro ユーザーガイド

手順	操作内容	画面
8	インストールが完了すると、右の画面が表示されます。 [完了]を押します。	
9	デスクトップにKIP ImageProのショートカットが作成されます。	
10	以降の手順に沿って、KIPプリンターに接続します。 ⚠ 注意 セットアッププログラムを実行してインストールする場合は、手動でKIPプリンターに接続する必要があります。	
11	KIP ImageProをスキヤナースタンドアローンモード（プリンター接続しない状態）で起動します。	

手順	操作内容	画面
12	左上の[Settings]を選択します。	
13	[Settings]を選択します。	
14	[Settings] – [Preferences] – [Language]でアプリケーションで使用する言語を“日本語”に設定します。	

手順	操作内容	画面
15	アプリケーションモードでは、[スキャン専用]がチェックされています。 鍵マークをクリックしてロックを解除し、[スキャン専用]のチェックを外します。	ロック ロック解除 
16	ネットワーク上のKIP System Kプリンター接続画面が表示されます。 [プリンターの追加]を押します。	
17	接続設定ウィンドウが開きます。 [🔄]を押します。	
18	プリンター欄に接続するプリンター名が表示されていることを確認して、[保存]を押します。	

KIP ImagePro ユーザーガイド

手順	操作内容	画面
19	プルダウンメニューから接続するKIPプリンターを選択します。	
20	KIP ImageProが使用できるようになります。	

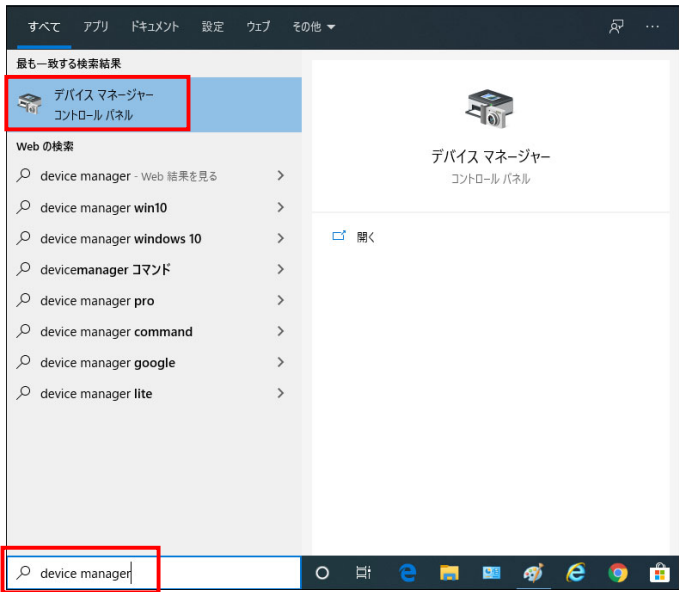
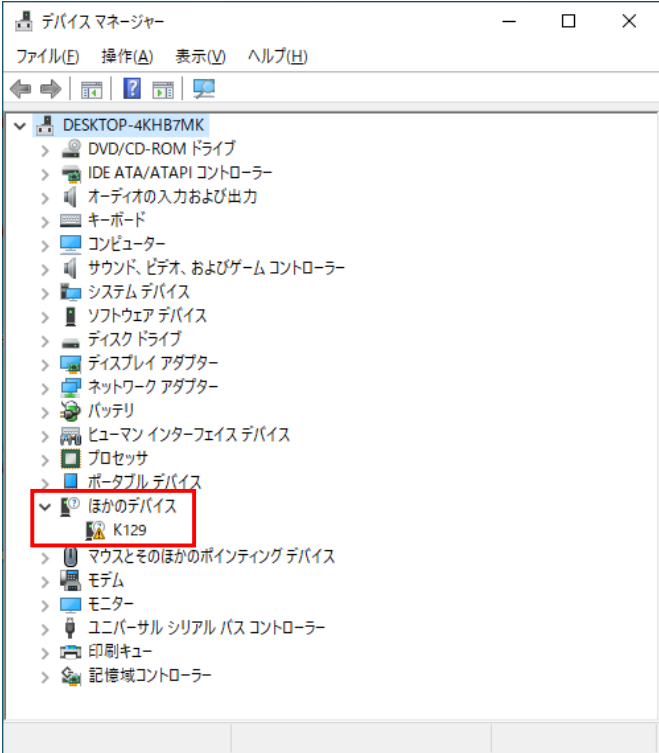
3. スキャナードライバーのインストール

ImagePro で KIP スキャナーをコントロールするには、KIP スキャナーのデバイスドライバー（スキャナードライバー）のインストールが必要です。

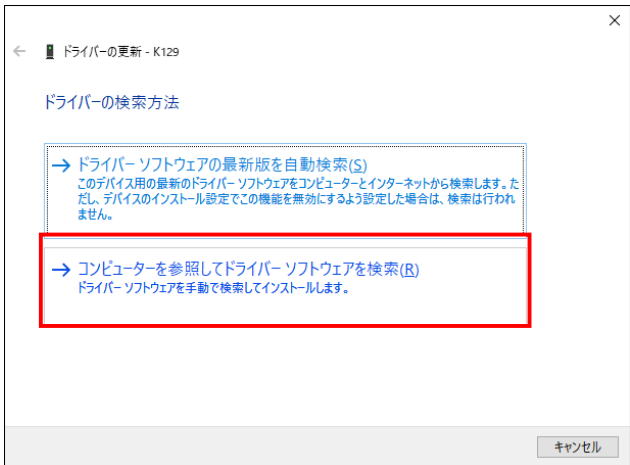
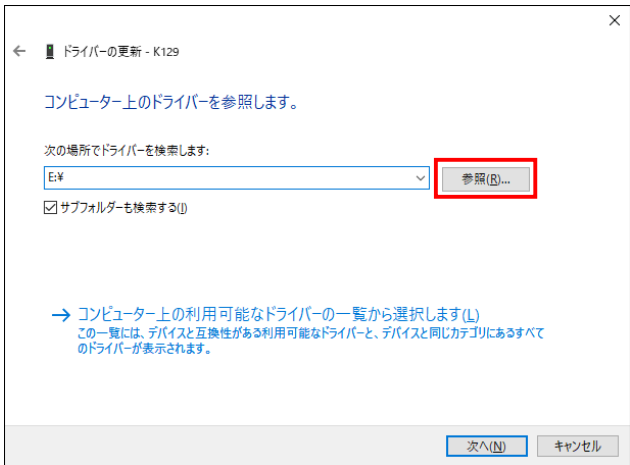
注意

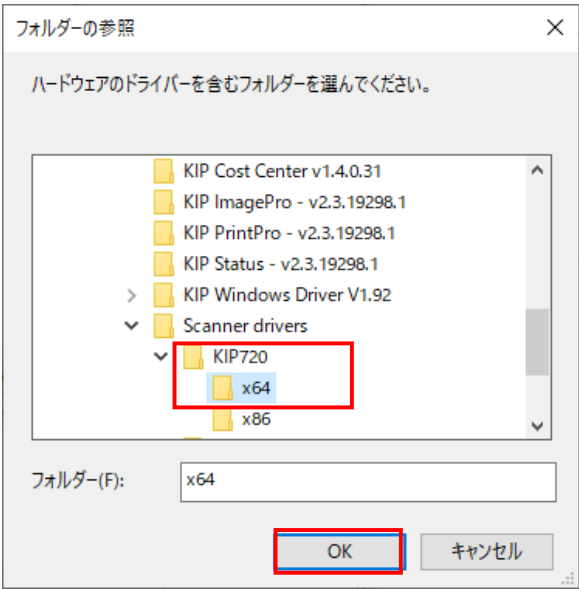
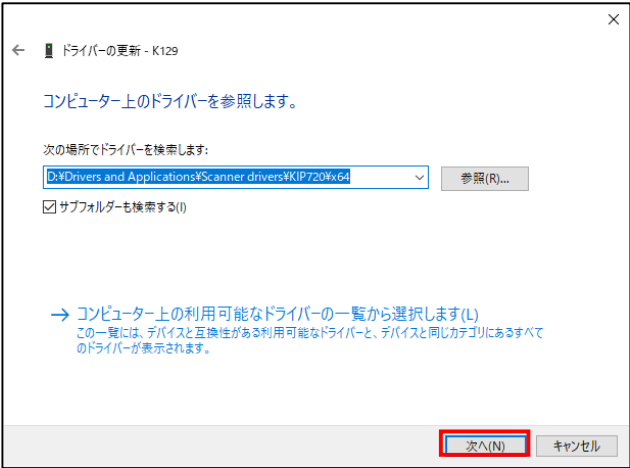
1. 事前にスキャナードライバーを準備してください。
2. スキャナードライバーのインストール方法は、KIP 720（K-129）タイプスキャナー、KIP 2300（K-121）スキャナー共通です。

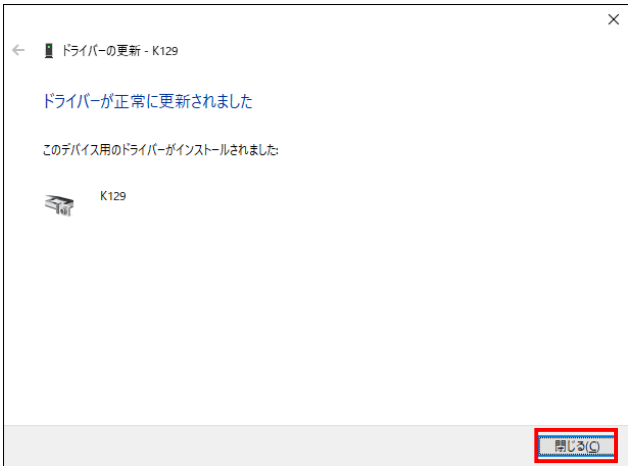
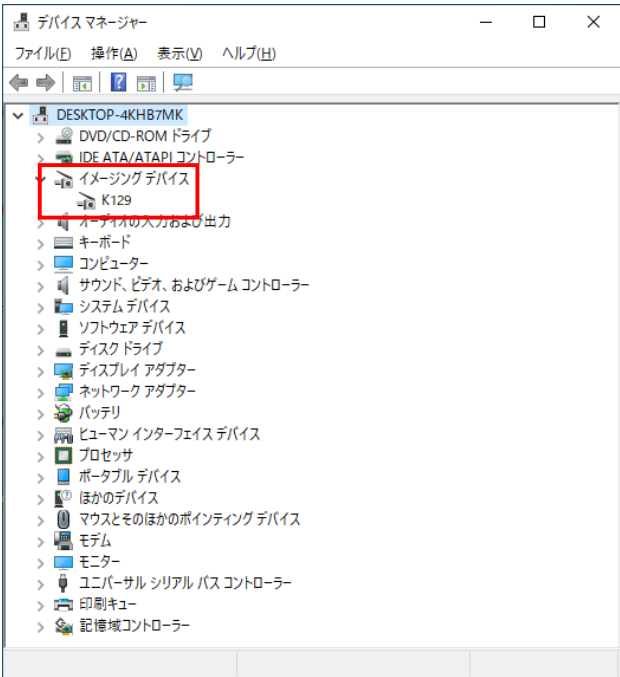
手順	操作内容	画面
1	スキャナードライバーがインストールされていない場合、右のような表示になります。 ファームウェア：空欄 ステータス：未接続 （インジケーターが赤色） スキャナー：不明	 参考 スキャナードライバーが正しくインストールされている場合の表示 
2	KIP スキャナーの電源が OFF になっているのを確認します。	
3	KIP スキャナーと PC を USB ケーブルで接続して、スキャナーの電源を ON にします。	

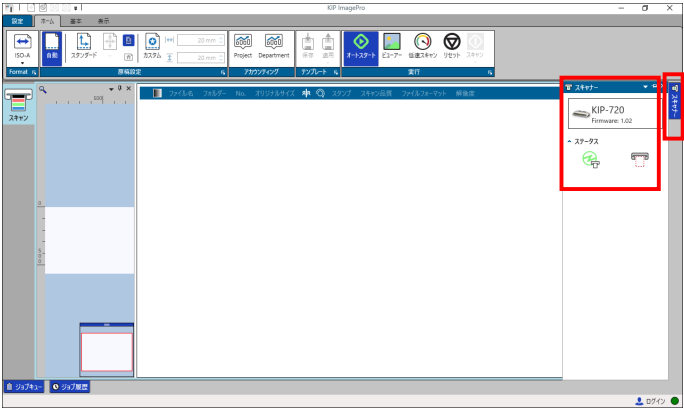
手順	操作内容	画面
4	PC の左下の検索欄に"device manager"と入力して、"デバイスマネージャー"アイコンをダブルクリックします。	
5	右の[デバイスマネージャー] 画面が表示されます。 "ほかのデバイス"の下に表示される接続スキャナーをダブルクリックします。 例：右の画面では KIP 720 （K-129）タイプスキャナーが接続されています。	

手順	操作内容	画面
6	プロパティ画面が表示されます。 [ドライバー]タブを押します。	
7	[ドライバーの更新]を押します。	

手順	操作内容	画面
8	右の画面が表示されます。 [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索]を押します。	 ドライバーの更新 - K129 ドライバーの検索方法 → ドライバーソフトウェアの最新版を自動検索(S) このデバイス用の最新のドライバーソフトウェアをコンピューターとインターネットから検索します。ただし、デバイスのインストール設定でこの機能を無効にするよう設定した場合は、検索は行われません。 → コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索(B) ドライバーソフトウェアを手動で検索してインストールします。 キャンセル
9	[参照]を押します。	 ドライバーの更新 - K129 コンピューター上のドライバーを参照します。 次の場所でドライバーを検索します: E:\ 参照(B)... ☒ サブフォルダーも検索する(I) → コンピューター上の利用可能なドライバーの一覧から選択します(L) この一覧には、デバイスと互換性がある利用可能なドライバーと、デバイスと同じカテゴリにあるすべてのドライバーが表示されます。 次へ(N) キャンセル

手順	操作内容	画面
10	用意したスキャナードライバーが入っているフォルダーを選択して、[OK]を押します。 ⚠ 注意 スキャナーの機種および、PCのOS（32 bit or 64 bit）によってドライバーが違います。適切なドライバーを選択してください。 右図ではKIP 720スキャナーの64 bit OS用のドライバーが入っているフォルダーを選択しています。	 ・ KIP720, 32bit OSの場合:[KIP720_X86]フォルダー ・ KIP720, 64bit OSの場合:[KIP720_X64]フォルダー ・ KIP2300, 32bit OSの場合:[StiDriverx86_v2000]フォルダー ・ KIP2300, 64bit OSの場合:[StiDriverx64_v2000]フォルダー
11	[次へ]を押します。	

手順	操作内容	画面
12	Windowsセキュリティ画面が表示されます。 [インストール]を押します。	 Windows セキュリティ このデバイス ソフトウェアをインストールしますか? 名前: Katsuragawa Elec. イメージング デバイス 発行元: Katsuragawa Electric CO.,LTD ☒ "Katsuragawa Electric CO.,LTD" からのソフトウェアを常に信頼する(A) インストール(I) インストールしない(N) 信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールしてください。安全にインストールできるデバイスソフトウェアを判断する方法
13	スキャナードライバーのインストールが正常に完了すると、右図の画面が表示されます。 [閉じる]を押します。	 ← ドライバーの更新 - K129 ドライバーが正常に更新されました このデバイス用のドライバーがインストールされました K129 閉じる(C)
14	再度、[デバイスマネージャー]を表示します。 右図のように、[イメージングデバイス]に、接続したスキャナー名(ここではK129)が表示されていることを確認します。	 デバイスマネージャー ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) DESKTOP-4KHB7MK > DVD/CD-ROM ドライブ > IDE ATA/ATAPI コントローラー > イメージング デバイス - K129 > オーディオの入力および出力 > キーボード > コンピューター > サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー > システム デバイス > ソフトウェア デバイス > ディスク ドライブ > ディスプレイ アダプター > ネットワーク アダプター > バッテリー > ヒューマン インターフェイス デバイス > プロセッサ > ポータブル デバイス > ほかのデバイス > マウスとその他のポインティング デバイス > モデム > モニター > ユニバーサル シリアル バス コントローラー > 印刷キュー > 記憶域コントローラー

手順	操作内容	画面
15	KIP ImagePro を起動し、スキャナーが正しく認識されていることを確認します。 KIP ImagePro の画面右端にある[スキャナー]ボタンをクリックすると、スキャナーとの接続状況が表示されます。 接続状況が正しく表示されていればインストールは完了です。	 スキャナーと正常に接続 できている場合  スキャナーと正常に接続 できていない場合 

4. 機能の説明

4.1 拡張モードを有効にする

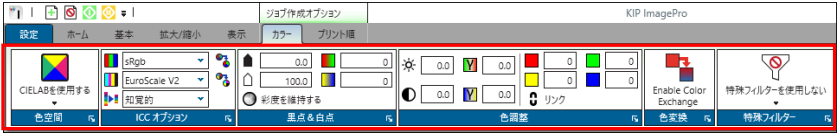
KIP ImagePro には、「標準モード」と「拡張モード」の2種類のモードがあります。

デフォルト設定は、「標準モード」で、4種類のカラーオプション（自動、白黒、グレー、カラー）から選択することができます。

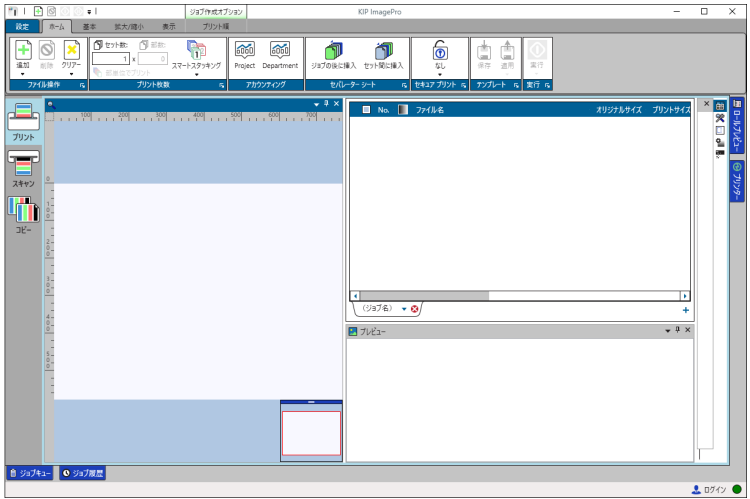
「拡張モード」は、より高度なカラー機能の操作ができるようになります。

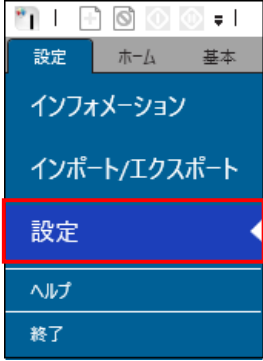
構成	機能
標準モード (デフォルト設定)	- カラーモード： - 自動：ファイル情報を使用して出力します。 - 白黒：モノクロで出力します。 - グレー：グレースケールで出力します。 - カラー：カラーモードで出力します。 - 印刷品質： - CAD - グラフィック - 写真 ⚠ 注意 標準モードの場合、プリントモードの以下機能は使用できません。 - テクニカルラベル（基本タブ） - オフセット、ネスティング、および、パネル（倍率タブ） - カラー/モノクロタブ内の全ての機能

KIP ImagePro ユーザーガイド

構成	機能
拡張モード	 より高度なカラー機能の操作ができます。

以下の方法で、「拡張モード」に切り替えます。

手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックして、起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[設定]タブを選択します。	

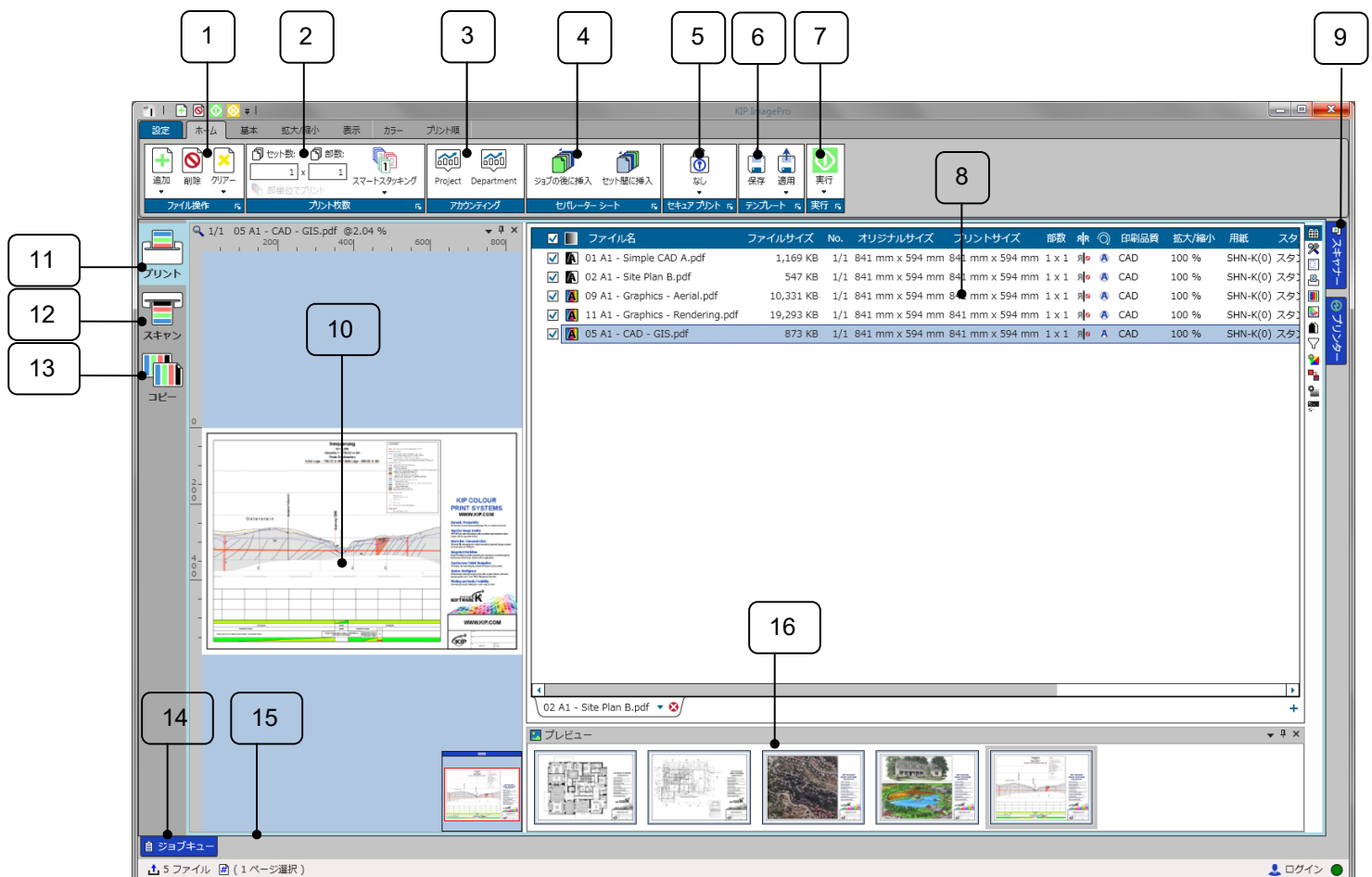
手順	操作内容	画面
4	[設定]を選択します。	 The screenshot shows a vertical menu with the following items: 設定 (Settings), ホーム (Home), 基本 (Basic), インフォメーション (Information), インポート/エクスポート (Import/Export), 設定 (Settings - highlighted with a red box), ヘルプ (Help), and 終了 (Exit).
5	[ユーザーインターフェイスモード]の設定を「拡張モード」に変更します。	<標準モード（デフォルト設定）> ユーザーインターフェイスモード: 標準 <拡張モード> ユーザーインターフェイスモード: 拡張

4.2 プリントモード

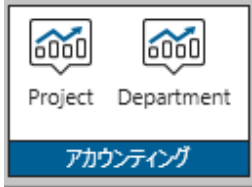
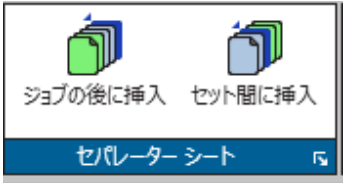
⚠ 注意

1. 本書は、拡張モードの表示内容で記載されています。
標準モードをご使用の場合、本書のイラストや記載事項が、実際の表示と一部異なる場合がございます。
2. デフォルトの設定では、表示されない項目（プリンタステータス、ジョブキュー、ジョブ履歴等）があります。
必要に応じて、設定を変更してください。

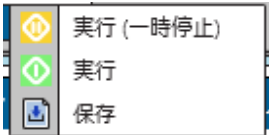
4.2.1 ホームタブ

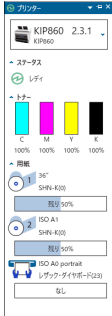
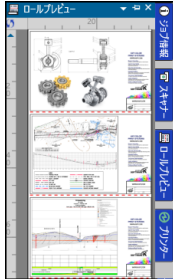
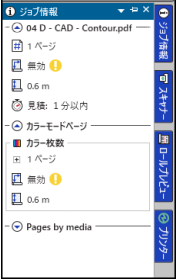
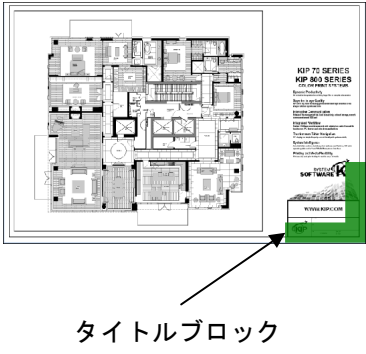


構成	機能
1. ファイル操作	- 追加：プリントしたいファイルをジョブマトリクスに追加してプリントジョブを作成します。 - 削除：ジョブマトリクスに追加したプリントジョブを削除します。 - 新規ジョブ：新しいタブを開いて、ジョブを作成します。 参考 [追加]、[新規ジョブ]のドロップダウンボタンを押すと、ファイル選択方法を選ぶことができます。 - 追加：KIPスタイル - 標準追加：Windows標準（KIP System KプリンターのMailboxからファイルを選択することはできません。）
2. プリント枚数	- セット数：セット数を設定します。 - 部数：プリント部数を設定します。 - スタンダード：1, 2, 3の順にセットします。 - 降順：3, 2, 1の順にセットします。 - スマートスタッキング：排紙方向に準じて1枚目のプリントが常に一番上にくるように出力します。

構成	機能
3. アカウンティング	 アカウンティング機能をご使用の場合、ジョブを出力する際に必要事項の入力が必要です。 参考 アカウンティング機能の切り替え（有効 / 無効）は、KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。
4. セパレーターシート	 KIPプリンターにセットされている最小幅の用紙（セパレーターシート）を挿入します。 - ジョブの後に挿入：セパレーターシートをジョブの後に挿入します。 - セット間に挿入：セパレーターシートをセット間に挿入します。 参考 セパレーターシートに使用する用紙サイズの設定は、KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。

構成	機能
5. セキュアプリント	ジョブにユーザー名、もしくは、パスワード（PIN）をセットします。 セットされたジョブを出力するには、情報の入力を入力するまでプリントされません。 - なし：通常プリント（情報の入力の必要はありません。） - PIN：ジョブにパスワードを設定します。 - ユーザー名：ジョブにユーザー名をセットします。 参考 セキュアプリントの設定は、KIP PrintPro.NET、もしくは、KIP Accounting Centerでおこないます。 詳細は、各ユーザーガイドを参照してください。
6. テンプレート	- 保存：ジョブの設定内容を保存して、テンプレートを作成します。 - 適用：保存したテンプレートをジョブに適用します。

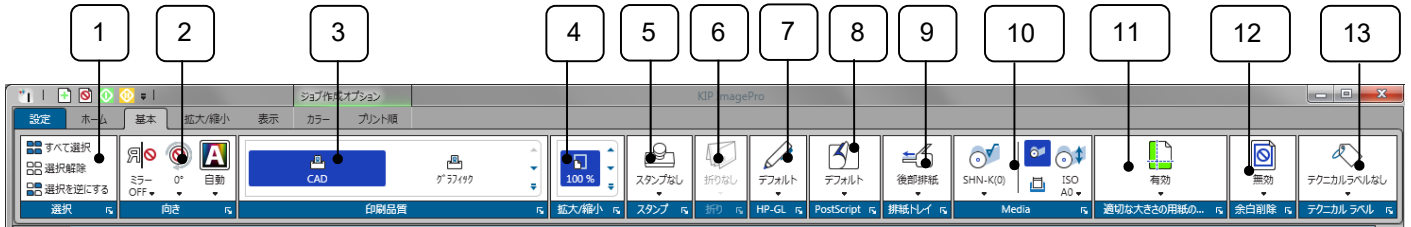
構成	機能																																			
7. 実行																																				
	- 実行（一時停止）：ジョブは送信されますが、処理が一時停止になります。 - 実行：ジョブの出力をおこないます。 - 保存：現在の出力設定の状態でジョブを保存します。再出力する時には、保存した時の出力設定でプリントします。																																			
8. ジョブマトリクス	<table><thead><tr><th>☒</th><th>File Name</th><th>No.</th><th>Print Quality</th><th>Original Size</th><th>Print Size</th><th>Media Size</th></tr></thead><tbody><tr><td>☒</td><td>03 D - CAD - 3D CAD.pdf</td><td>1/1</td><td>CAD</td><td>36.00" x 24.00"</td><td>36.00" x 24.00"</td><td>Auto</td></tr><tr><td>☒</td><td>04 D - CAD - Contour.pdf</td><td>1/1</td><td>CAD</td><td>36.00" x 24.00"</td><td>36.00" x 24.00"</td><td>Auto</td></tr><tr><td>☒</td><td>05 D - CAD - GIS.pdf</td><td>1/1</td><td>CAD</td><td>36.00" x 24.00"</td><td>36.00" x 24.00"</td><td>Auto</td></tr><tr><td>☒</td><td>06 D - CAD - Landscape.pdf</td><td>1/1</td><td>CAD</td><td>36.00" x 24.00"</td><td>36.00" x 24.00"</td><td>Auto</td></tr></tbody></table>	☒	File Name	No.	Print Quality	Original Size	Print Size	Media Size	☒	03 D - CAD - 3D CAD.pdf	1/1	CAD	36.00" x 24.00"	36.00" x 24.00"	Auto	☒	04 D - CAD - Contour.pdf	1/1	CAD	36.00" x 24.00"	36.00" x 24.00"	Auto	☒	05 D - CAD - GIS.pdf	1/1	CAD	36.00" x 24.00"	36.00" x 24.00"	Auto	☒	06 D - CAD - Landscape.pdf	1/1	CAD	36.00" x 24.00"	36.00" x 24.00"	Auto
☒	File Name	No.	Print Quality	Original Size	Print Size	Media Size																														
☒	03 D - CAD - 3D CAD.pdf	1/1	CAD	36.00" x 24.00"	36.00" x 24.00"	Auto																														
☒	04 D - CAD - Contour.pdf	1/1	CAD	36.00" x 24.00"	36.00" x 24.00"	Auto																														
☒	05 D - CAD - GIS.pdf	1/1	CAD	36.00" x 24.00"	36.00" x 24.00"	Auto																														
☒	06 D - CAD - Landscape.pdf	1/1	CAD	36.00" x 24.00"	36.00" x 24.00"	Auto																														
	追加されたファイル、および、各ファイルの設定情報を表示します。																																			

構成	機能
9. ペイン	<プリンター情報>  <スキャナー情報>  <ロールプレビュー>  <ジョブ情報>  • プリンター情報：接続中のKIPプリンターの情報（エラー、トナー残量、搭載しているロール紙）を表示します。 • スキャナー情報：接続中のKIPスキャナーの情報を表示します。 • ロールプレビュー：プリントするジョブがロール紙上のどの位置に出力されるかを表示します。 • ジョブ情報：プリントするジョブの情報を表示します。
10. プレビュー (HD Viewer)	 ジョブマトリクスで選択しているファイルをプレビューします。 参考 1. KIP折り機を接続している場合、タイトルブロックも表示します。 2. HD Viewerが起動していない場合、サムネイルをダブルクリックすることで起動します。

構成	機能
11. プリントアイコン	 プリントモードに切り替えます。
12. スキャンアイコン	 スキャンモードの切り替えます。(KIPスキャナー接続時)
13. コピーアイコン	 コピーモードの切り替えます。(KIPスキャナー接続時)
14. ジョブキュー	 接続プリンターのジョブ情報を表示します。
15. ジョブ履歴	 接続プリンターのジョブ履歴を表示します。 参考 プリンター側でジョブ履歴機能が有効になっている場合のみ、表示します。

構成	機能
16. サムネイルプレビュー	ジョブマトリクスに追加されたファイルのサムネイルを表示します。 参考 KIP折り機を接続している場合、サムネイル上で右クリックすると回転設定をおこなうことができます。
17. ファイル名の変更	ファイル名を変更します。 参考 詳細は、[5. ファイル名を変更する]を参照してください。

4.2.2 基本タブ



構成	機能
1. 選択	すべて選択 選択解除 選択を逆にする 選択 ジョブマトリクスに追加されたファイルを選択します。 - すべて選択：ジョブマトリクスに追加された全ファイルを選択します。 - 選択解除：選択を解除します。 - 選択を逆にする：選択範囲を反転します。
2. 操作	ミラー OFF 0° 自動 向き - ミラー：画像を鏡像（左右反転）にして出力します。 - 回転：画像を回転（0°、90°、180°、270°）します。 - カラーモード：自動判別、白黒指定、グレー指定、カラー指定を選択します。 （カラーモード詳細については、次ページを参照してください。）

参考**カラーモードについて**

KIP ImagePro では、出力するファイルに対して、ページごとにカラーモードを指定することができます。
 指定方法は、「自動判別機能で指定」する方法と「（ユーザーが）手動で指定」する方法の2種類あります。

サムネイルプレビューやカラーモードアイコンにカラーモードが表示され、そのモードに準じてカウンターが進みます。

	白黒指定	グレー指定	カラー指定
自動判別機能で指定			
ユーザーが手動で指定			
カウンター	カウンターBが進みます。	カウンターBが進みます。	カウンターAが進みます。

自動

カラー出力の場合は、カウンターA（カラー）、モノクロ出力の場合は、カウンターB（モノクロ）が進みます。
 プリントジョブをカラーで出力する / モノクロで出力するを自動判別します。

この機能は、KIP PrintPro.NET のファイルフォーマット設定（色検出）で、有効にすることができます。
 詳細は、KIP PrintPro.NET のユーザーガイドを参照してください。

**注意**

自動判別機能で、カラーイメージデータと判定されると、フルカラー（CMYK）印字としてカウントされます。
 白黒のイメージのように見えても、データの構造等により、フルカラーで出力される場合があります。

確実にモノクロで出力したい場合は、ユーザーによる手動設定で「白黒指定」、もしくは、「グレー指定」に切り替えて
 出力することをおすすめします。

白黒指定

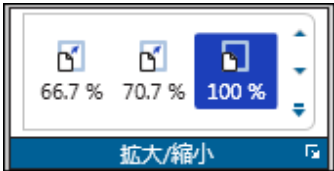
モノクロプリントジョブとして認識され、白黒イメージ用の画像処理がおこなわれます。
 黒トナーのみ使用してプリントします。
 カウンターは、カウンターB（モノクロ）が進みます。

グレー指定

モノクロプリントジョブとして認識され、グレースケールイメージ用の画像処理がおこなわれます。
 黒トナーのみ使用してプリントします。
 カウンターは、カウンターB（モノクロ）が進みます。

カラー指定

カラープリントジョブとして認識され、カラーイメージ用の画像処理がおこなわれます。
 CMYK トナー全てを使用してプリントします。
 カウンターは、カウンターA（カラー）が進みます。

構成	機能
3. 印刷品質	 プリントイメージに合ったモードを選択します。 • CAD • グラフィック • 写真
4. 拡大 / 縮小	 プリントイメージの倍率（25%～400%）を設定します。
5. スタンプ	 プリントイメージに追加するスタンプデータを選択します。
6. 折り	 （KIP折り機接続時のみ）保存されている折りパターンを選択します。

構成	機能
7. HP-GL	HPGL/2ファイルのペンテーブルを設定します。
8. PostScript	PostScriptの設定をおこないます。
9. 排紙トレイ	KIPスタッカー / KIP折り機を接続している時のプリンターの排紙方向を選択します。 • 自動：プリンター側の設定に従って排紙方向が決定されます。 • 上部排紙 • 後部排紙 参考 プリンターの設定によっては一部オプションが表示されない場合があります。

構成	機能
10. Media（用紙）	 出力に使用する用紙の種類と用紙サイズ（幅）を設定します。
11. 適切な大きさの用紙のみ印刷	 プリントイメージのサイズとプリンターの用紙サイズが一致しない場合の出力処理方法を設定します。 - 有効（デフォルト）：KIP PrintPro.NETのプリンター設定（適切な用紙の大きさの基準値（非印字領域の上限を設定））で設定した値で出力します。 参考 詳細は、KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。 - 無効：プリンターに搭載されているロール紙に出力します。
12. 余白除去	 プリントイメージエリア外にある余白を削除してプリントします。 - 有効：余白を削除して出力します。 - 無効：余白を付けて出力します。

構成	機能
13. テクニカルラベル	
	印字日時、印字設定等のテクニカルラベルをプリントに追加します。 参考 詳細は、[7.1.2.11 テクニカルラベルプリセット]を参照してください。

The screenshot shows the KIP ImagePro software interface. Five numbered callouts point to specific settings:

- 1** points to the **設定** (Settings) button in the top-left corner.
- 2** points to the **位置** (Position) section in the bottom toolbar, which includes fields for X and Y coordinates.
- 3** points to the **オフセット** (Offset) section in the bottom toolbar, which includes fields for X and Y offsets.
- 4** points to the **ネスティング** (Nesting) section in the bottom toolbar, which includes a checkbox and a field for nesting distance.
- 5** points to the **パネルング** (Paneling) section in the bottom toolbar, which includes a checkbox and a field for paneling distance.

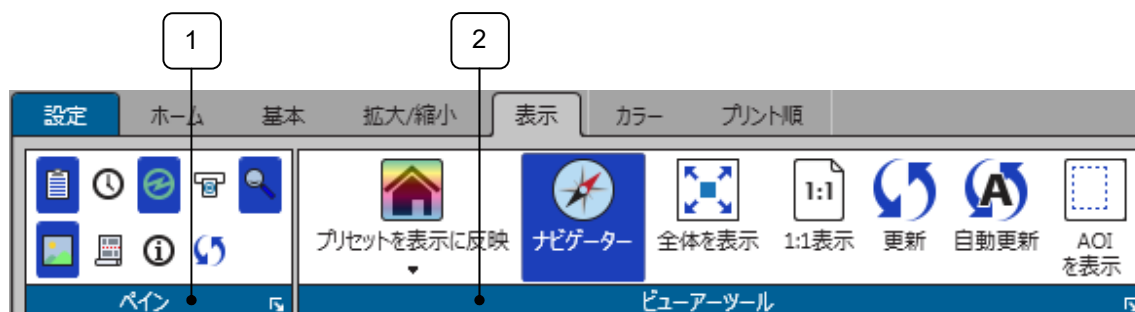
構成	機能
1. 拡大 / 縮小	 倍率の設定をおこないます。 - 幅指定 - 高さ（長さ）指定 - 倍率指定 - 短辺を用紙の幅に合わせる - 長辺を用紙の幅に合わせる - 用紙に収まる最大サイズ

構成	機能
2. 位置	- レイアウト - 自動：プリンターデフォルト設定に準拠 参考 プリンターデフォルト設定は、KIP PrintPro.NETのプリンター設定で設定します。 詳細は、KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。 - 左寄せ - 右寄せ - 中央 - ページ指定 - 自動回転 - 長辺：横置き - 自動回転 - 短辺：縦置き - 用紙サイズの指定：保存されている用紙サイズから選択します。 - 配置の選択：画像の配置位置を選択します。 倍率自動調整：用紙サイズに合わせて画像が拡大 / 縮小します。 縮小のみ：用紙サイズに合わせた拡大はしません。 (次ページにつづく)

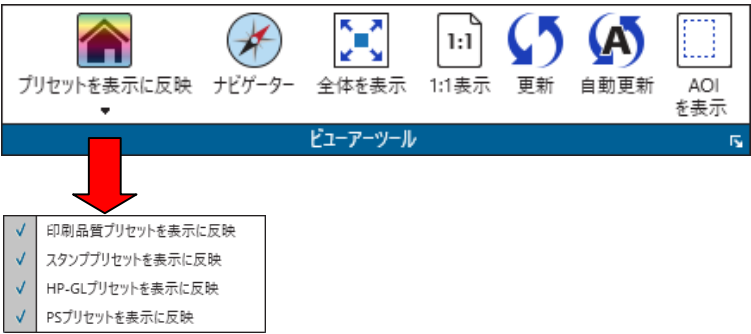
構成	機能
2. 位置	- 余白：上下左右の余白を指定します。 ⚠ 注意 余白を追加すると出力サイズが余白分大きくなります。 - プリンターマージンで切り抜く：プリンターの印字領域に合わせて切り抜いた画像を出力します。
3. オフセット	イメージの位置を上下左右にずらします。 参考 例：イメージをA1用紙にプリントするとき、下方向、右方向共に4mmに指定すると、先端と左側に余白ができ、右側と後端の画像が欠けます。

構成	機能
4. ネスティング	1枚のシートに複数のイメージを並べてプリントします。 1枚のシートに含めるイメージの数やイメージ間の距離（間隔）が変更できます。 • ネスティングON / OFF切替 • イメージ間の距離（間隔）：イメージとイメージの間の間隔 • 最大配置数：シート内に配置するイメージの数（最大数） • 切り取り：有効の場合、用紙幅方向のみ並べて出力します。 無効の場合、全てのシートが出力されてからカットします。 ⚠ 注意 予めホームタブの部数、拡大縮小率、用紙サイズを指定してください。
5. パネリング	ロール紙に収まらない大きなイメージをプリントする際に使用します。 イメージをロール紙幅で分割してプリントし、分割されたパネルをつなぎ合わせると大きなプリント（ポスター等）が完成します。 • 分割しない • 自動分割：拡大 / 縮小に入力したサイズを基にして各パネルが作成されます。 • 自動分割（同一幅）：イメージ幅を等分して、各パネルのサイズを同じにします。 • 幅を指定して分割：拡大 / 縮小に入力した幅を基にして各パネルが作成されます。 • 重複部：隣り合うパネルの重なり幅を指定します。重なり部分は“のりしろ”等に利用します。

4.2.4 表示タブ

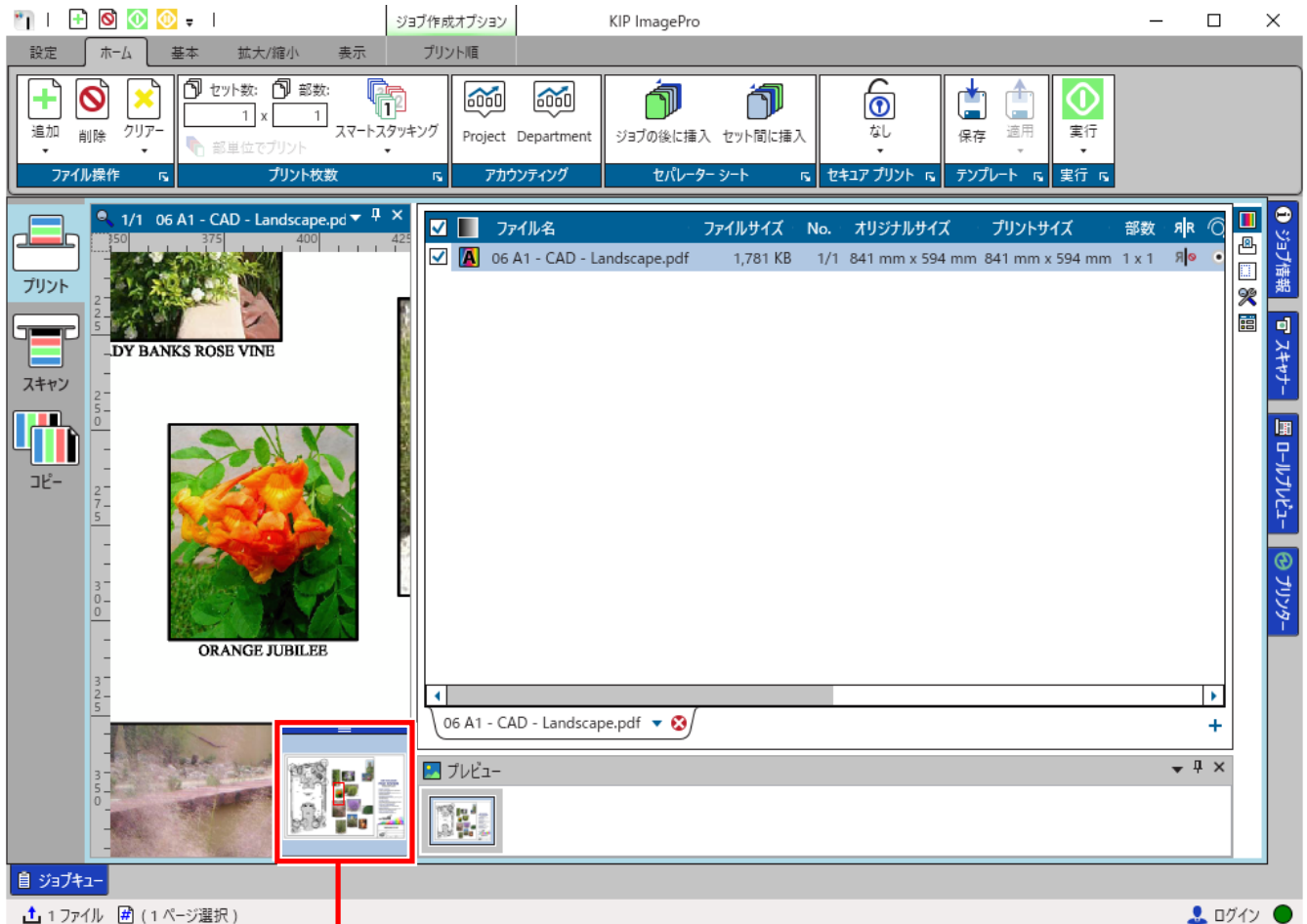


構成	機能
1. ペイン	各種機能の表示領域の有効 / 無効の設定をおこないます。  ジョブキュー  ジョブ履歴 ⚠ 注意 デフォルト設定は、OFF（無効）になっています。 切り替え（有効 / 無効）は、KIP PrintPro.Netのユーザーガイドを参照してください。  プリンタステータス  スキャナステータス（スキャナー接続時のみ）  プレビュー  プレビュー（サムネイル）  ロールプレビュー  ジョブ情報  リセット

構成	機能
2. ビューアーツール	 参考 プレビューイメージ上で右クリックして表示させることもできます。 • プリセットを表示に反映：各種フィルター効果をプレビュー表示に反映します。 • ナビゲーター：プレビューウィンドウ内の表示が全体イメージのどの部分か赤枠で表示します。（次ページを参照してください。） • 全体を表示：プレビューイメージをプレビューウィンドウサイズに合わせます。 • 1:1表示：プレビューイメージを実際のサイズに合わせます。 • 更新：プレビューイメージを更新します。 • 自動更新：有効になっている場合、各種設定を随時プレビューイメージに反映します。 • AOIを表示：イメージの一部分をクリップ（選択領域のトリミング）します。

参考

ナビゲーター表示について



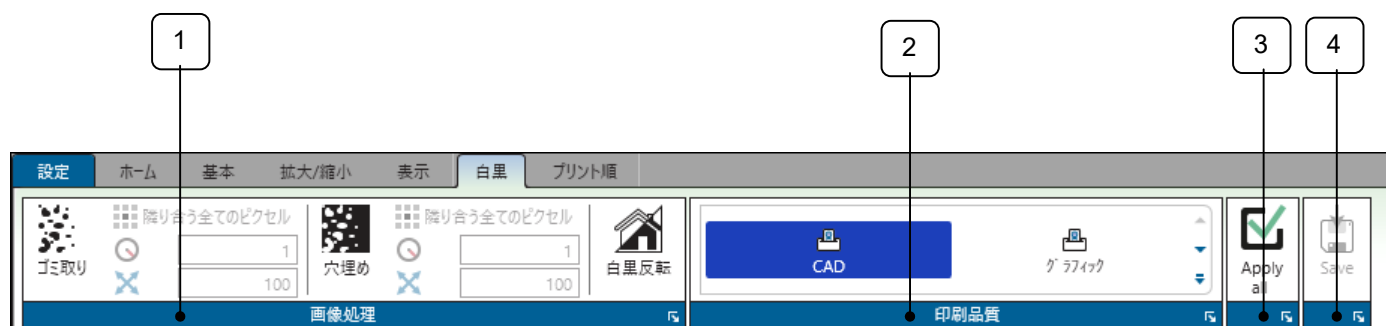
プレビューウィンドウ内の表示が全体イメージのどの部分がナビゲーター表示内に赤枠で表示します。

4.2.5 白黒タブ

！ 注意

白黒タブは、基本タブの[操作]内のカラーモード設定が以下の場合に有効です。

- (1) “モノクロ”を選択している場合。
- (2) “自動”を選択して、“モノクロ”と判定された場合。



構成	機能
1. 画像処理	ゴミ取り 穴埋め 画像処理 ゴミ取り：有効にすると、ゴミ（孤立点）を検出して、自動的に取り除く処理をおこないます。 - 隣り合う全てのピクセル：8方向（上下左右、および対角線上）に隣接するすべてのピクセルを結合します。 - フィルターサイズ：除去する点の大きさを指定します。 - 相対範囲サイズ（Rel.エリアサイズ）： 実際の画素数に対しての除去サイズを制限します。 "0"に設定すると、フィルターサイズに対して可能な限り小さい面積になります。 穴埋め：黒塗り領域に存在する孤立した白い点状イメージを黒く塗りつぶします。 - 隣り合う全てのピクセル：8方向（上下左右、および対角線上）に隣接するすべてのピクセルを結合します。 - フィルターサイズ：塗りつぶす点の大きさを指定します。 （次ページにつづく）

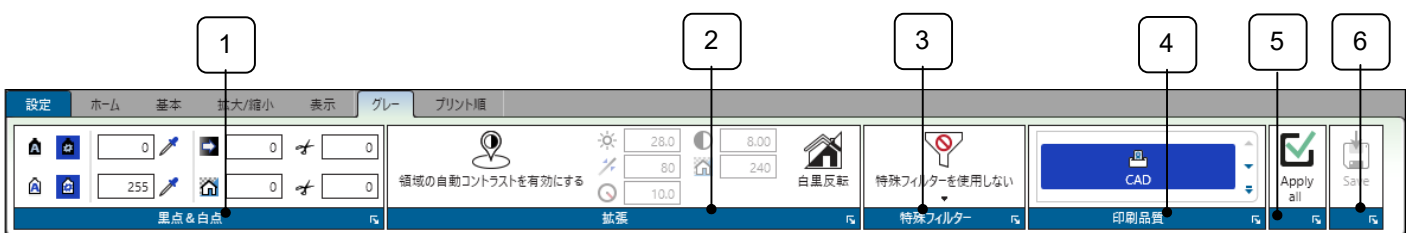
構成	機能
1. 画像処理	○ 相対範囲サイズ（Rel.エリアサイズ）： 実際の画素数に対しての除去サイズを制限します。 "0"に設定すると、フィルターサイズに対して可能な限り小さい面積になります。 ● 白黒反転：画像の白黒を反転します。
2. 印刷品質	ここで変更した設定内容は、デフォルト設定に戻ります。
3. すべてに適用	ジョブマトリクス内のジョブで変更した設定内容を選択したジョブに適用します。
4. 保存	設定内容を保存してカスタムプリセットを作成します。

4.2.6 グレータブ

注意

グレータブは、基本タブの[操作]内のカラーモード設定が以下の場合に有効です。

- (1) “グレー” を選択している場合。
- (2) “自動” を選択して、“グレー” と判定された場合。



構成	機能
1. 黒点 & 白点	- 黒点：自動・手動で調整します。 - 白点：自動・手動で調整します。 - 黒強調・クリッピング：黒のコントラストの強弱を設定します。 - 地肌除去・クリッピング：白のコントラストの強弱を設定します。

構成	機能
2. 拡張	適応領域内の黒と白のコントラストを調整します。青焼きや線画に効果があります。 - 明るさ：明るさを調整します。 - 最大黒濃度：黒と判定するグレーの基点を指定します。 - 範囲：値が小さすぎると黒部分に穴（白点）ができます。 - コントラスト：コントラストを調整します。 明るさと併用すると、より適切なプリント結果を得ることができます。 - 最大地肌除去：白と判定するグレーの基点を指定します。 - 白黒反転：画像の白黒を反転します。
3. 特殊フィルター	- 特殊フィルターを使用しない（デフォルト設定） - シャープネスモード：明暗のコントラストを強調して、線画や文字のエッジ部を鮮鋭に表現します。 - スムージングモード：画像のノイズを軽減します。画像全体のコントラストに作用します。 - アダプティブモード：「シャープネスモード」と「スムージングモード」を同時に実行します。

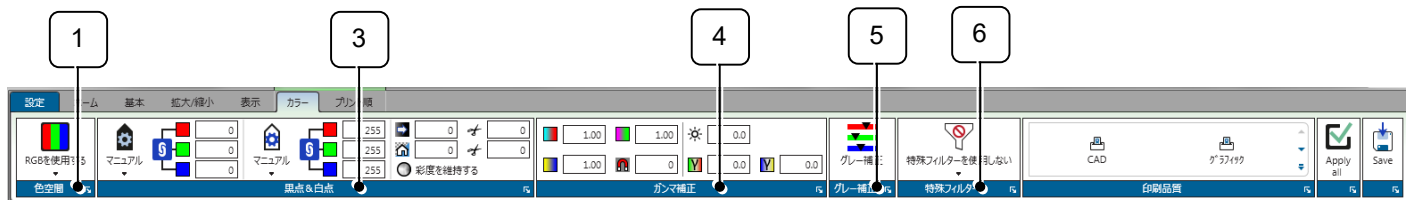
構成	機能
4. 印刷品質	 ここで変更した設定内容は、デフォルト設定に戻ります。
5. すべてに適用	 ジョブマトリクス内のジョブで変更した設定内容を選択したジョブに適用します。
6. 保存	 設定内容を保存してカスタムプリセットを作成します。

4.2.7 カラータブ

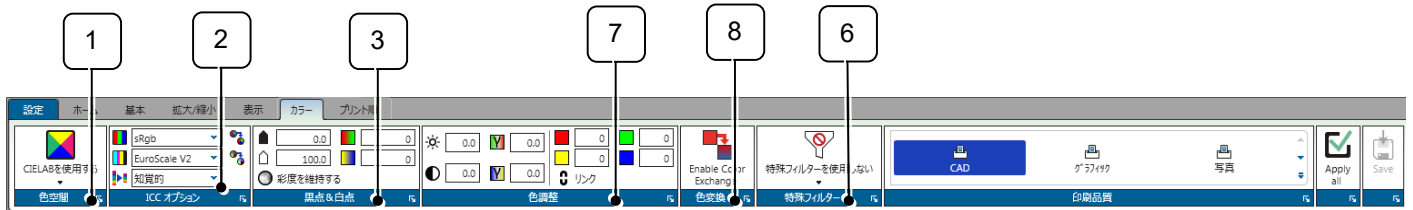
⚠ 注意

メインタブ（リボン）の表示内容は、使用している色空間により異なります。

RGB 色空間の場合



CIELAB 色空間の場合



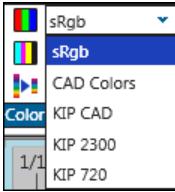
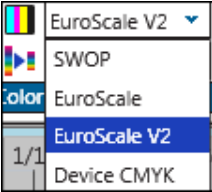
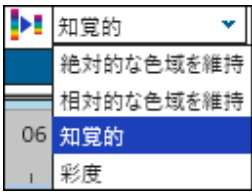
CMYK 色空間の場合



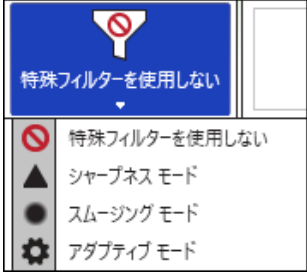
CMYK ダイレクト色空間の場合

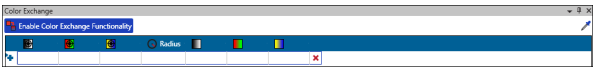


構成	機能
1. 色空間	<u>RGB</u> <u>CIELAB</u> <u>CMYK</u> <u>CMYK Direct</u> 色空間を設定します。 ⚠ 注意 選択する色空間によってオプション項目の内容が異なります。 - RGB : 色を赤色・緑色・青色の混色で表現します。各色0～100段階の調整が可能です。 - CIELAB : 国際照明委員会（CIE）で規格化された色空間。人間の目で見える全ての色を記述し、機器固有の基準として使用します。 - CMYK : 色を出力機器の持つCMYK（シアン、マゼンタ、イエロー、黒）の混色で表現します。 - CMYKダイレクト : イメージデータの持つCMYKの混色で表現します。

構成	機能
2. ICCオプション	<RGBプロファイル>  <CMYKプロファイル>  <レンダリングオプション>  色空間をCIELAB、もしくは、CMYKに設定した時のみ表示される項目です。 - RGBプロファイル - CMYKプロファイル - レンダリングオプション 参考 レンダリングについては、[2.7 カラータブ [参考] レンダリングインテントについて]を参照してください
3. 黒点&白点	  色空間をRGB、もしくは、CIELABに設定した時のみ表示される項目です。 - 黒点 - 白点 - 白点値（緑色－赤色） - 白点値（黄色－青色） - 彩度を維持する

構成	機能
4. ガンマ補正	 色空間をRGBに設定した時のみ表示される項目です。 • 赤色－シアン • 青色－黄色 • 緑色－マゼンタ • グレーにスナップ
5. グレー補正	 色空間をRGBに設定した時のみ表示される項目です。 グレー補正を実行します。

構成	機能
6. 特殊フィルター	 <u>色空間をRGB、もしくは、CIELABに設定した時のみ表示される項目です。</u> - 特殊フィルターを使用しない（デフォルト設定） - シャープネスモード：明暗のコントラストを強調して、線画や文字のエッジ部を鮮鋭に表現します。 - スムージングモード：画像のノイズを軽減します。画像全体のコントラストに作用します。 - アダプティブモード：「シャープネスモード」と「スムージングモード」を同時に実行します。
7. 色調整	 <u>色空間をCIELABに設定した時のみ表示される項目です。</u> - 明るさ - コントラスト - 緑 / 赤 - 青 / 黄 - 緑 / 赤、青 / 黄：個別に調整できます。 - リンク値：緑 / 赤 / 青 / 黄全ての色を同じ調整値にします。

構成	機能
8. 色変換	 Enable Color Exchange 色変換  色空間をCIELABに設定した時のみ表示される項目です。 カラーを他の色に変換します。
9. すべてに適用	 Apply all 変更した設定内容を別のファイルにも適用します。
10. 保存	 Save 設定内容を保存してプリセットを作成します。

参考

レンダリングインテントについて

レンダリングインテントは、グラフィック向けに設計されています。

<知覚>

画像に変換先色空間以外の色が含まれている場合、他のデバイスの色空間に圧縮し、色空間内の色域をずらして、視覚特性にあった色空間を維持します。

<彩度>

ターゲットとなるデバイスの色空間に変換する際、元の画像の彩度（鮮やかさ）を再現し、相対的な彩度を色域ごとに維持します。

<相対比色>

現在の色空間の色がターゲット色空間の色域外の場合、ターゲット色空間の色域内で最も近い色にマッピングします。

この時、色域内の色は影響を受けず、色域外の色のみが変更されます。

これは「クリッピング」と呼ばれるものです。

相対比色は、Photoshop 4.0以前に組み込まれたデフォルトの色変換方法です。

<絶対比色>

白点・黒点の調整をおこなわずに色を完全に一致させます。

絶対比色は、「特異な色」をレンダリングする値で、Eastman Kodak社の黄色やコカ・コーラ社の赤などの市販製品で高度に識別される色のレンダリングに役立ちます。

4.2.8 プリント順タブ

構成	機能
1. 順番	ファイルの並び替えをおこないます。 • 上に移動：選択したファイルを1つ上に移動します。 • 下に移動：選択したファイルを1つ下に移動します。 • 順番を逆にする：出力前のファイルを降順に表示します。 • 一番上に移動：選択したファイルを一番上に移動します。 • 一番下に移動：選択したファイルを一番下に移動します。

4.2.9 ジョブマトリクス

☒	No.	ファイル名	部数	オリジナルサイズ	プリントサイズ	印刷品質	拡大/縮小	用紙	HP-GL	PostScript	スタンプ	印字位置	用紙サイズ	折り	ファイルサイズ
☒	1/1	01 A1 - Simple CAD.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	印字位置: A	Auto	折りなし	392 KB
☒	1/1	04 A1 - CAD - Contour.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	印字位置: A	Auto	折りなし	743 KB
☒	1/1	06 A1 - CAD - Landscape.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	印字位置: A	Auto	折りなし	1,781 KB
☒	1/1	06 A1 - CAD - Landscape.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	印字位置: A	Auto	折りなし	1,781 KB
☒	1/1	07 A1 - CAD - Structural.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	印字位置: A	Auto	折りなし	1,060 KB
☒	1/1	08 A1 - Graphics - 3D Wireframe	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	印字位置: A	Auto	折りなし	5,086 KB
☒	1/1	09 A1 - Graphics - Aerial.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	印字位置: A	Auto	折りなし	10,331 KB
☒	1/1	10 A1 - Graphics - Bagels.pdf	1 x 1	594 mm x 841 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	印字位置: A	Auto	折りなし	816 KB

構成	機能
1. ジョブマトリクス	出力前のファイル、および、個々の設定内容を表示します。 - ファイル名、パス - イメージサイズ - プリントサイズ - セット数、コピー枚数 - 印刷品質設定 - 拡大 / 縮小 - 用紙種類 - スタンプ - その他（右にスクロールすると表示されます。） 参考 一番上の青い行で右クリックして[カラム選択]を選択すると、選択画面が表示されます。 表示 / 非表示の設定が可能です。

4. 2. 10 ジョブキュー（ジョブ情報）

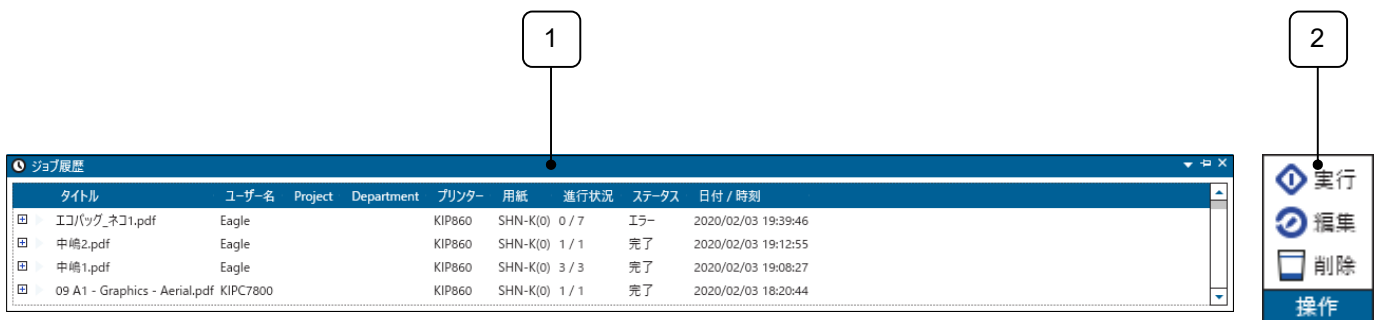
ジョブキュー									
タイトル	ユーザー名	Project	Department	用紙	進行状況	処理中	ステータス	日付 / 時刻	予定印刷時間
01 A1 - Simple CAD.pdf	KIPC7800			SHN-K(0) 0 / 1			一時停止	2020/02/06 14:38:33	1 分以内

構成	機能
1. ジョブキュー	ジョブの以下情報を表示します。 • ユーザー名（入力されている場合のみ） • Project（入力されている場合のみ） • Department（入力されている場合のみ） • 出力に使用する用紙種類 • ジョブの進行状況 • ステータス • ファイルを出力した日時 • 出力に要する時間（推定）

4. 2. 11 ジョブ履歴（ジョブ情報）

! 注意

デフォルト設定では、ジョブ履歴機能は、無効になっています。
 設定の切り替えは、KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。



	機能
1. ジョブ履歴	ジョブ履歴機能が有効になっている場合、出力済みのジョブ情報が表示されます。必要に応じて、再出力することもできます。 - ユーザー名（アカウント機能を使用し、ユーザー名でログインされている場合のみ） - Project（入力されている場合のみ） - Department（入力されている場合のみ） - プリンター機種 - 出力に使用した用紙種類 - ジョブの印字ページ数 - ジョブのステータス - 出力した日時 参考 KIP PrintPro.NETで設定した内容（期間、ジョブ数）で、出力済みのジョブの履歴を記録します。

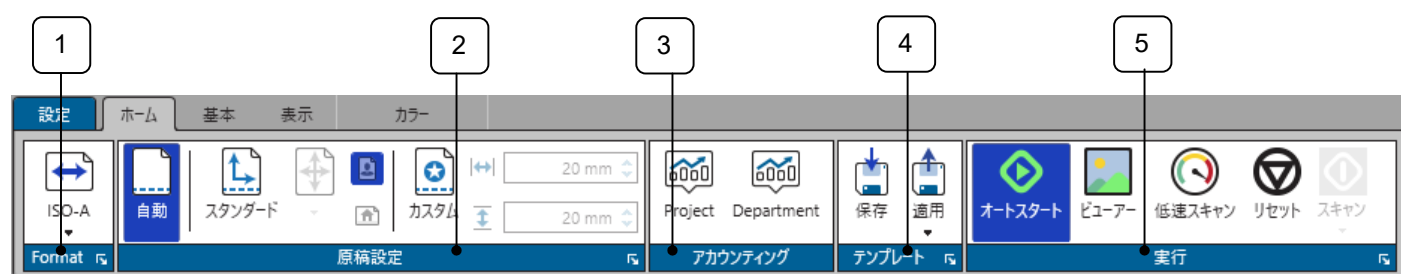
	機能
2. 操作	- 実行：選択しているジョブを再出力します。 参考 出力前は、ジョブキュー画面にジョブが表示されます。 出力が完了するとジョブ履歴に表示されます。 - 編集：出力前にジョブの各種設定を変更します。 - 削除：選択しているジョブをジョブ履歴から削除します。

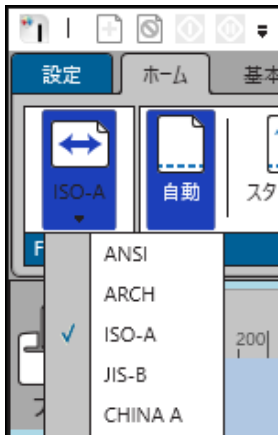
4.3 スキャンモード

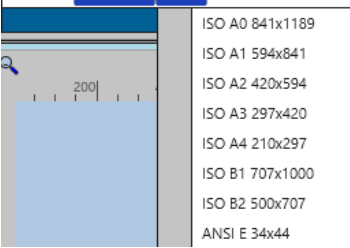
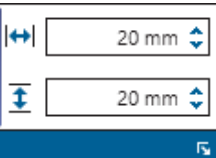
⚠ 注意

1. 本書は、拡張モードの表示内容で記載されています。標準モードをご使用の場合、本書のイラストや記載事項が、実際の表示と一部異なる場合がございます。
2. デフォルトの設定では、表示されない項目（プリンタステータス、ジョブキュー、ジョブ履歴等）があります。必要に応じて、設定を変更してください。

4.3.1 ホームタブ



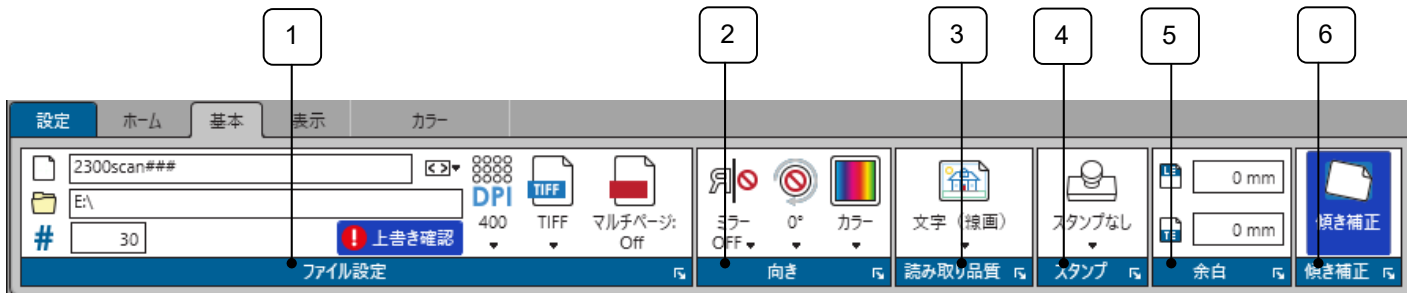
構成	機能
1. フォーマット	
	原稿のフォーマットを選択します。

構成	機能
2. 原稿設定	<自動>  自動 <スタンダード>  スタンダード  <カスタム>  カスタム  - 自動：原稿サイズを自動検知します。 - スタンダード：定形サイズ、および、出力の向き（縦向き、横向き）を指定します。 - カスタム：スキャンサイズの縦横を任意の数値で指定します。
3. アカウンティング	 Project Department アカウンティング アカウンティング機能をご使用の場合、原稿をスキャンする前に必要事項の入力が必要です。 参考 アカウンティング機能の切り替え（有効 / 無効）は、KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。

構成	機能
4. テンプレート	 - 保存：設定済みの設定内容を保存して、テンプレートを作成します。 - 適用：保存したテンプレートを適用します。 参考 スキャナーをスタンドアローン（単独）で使用する場合、テンプレートは、KIP ImageProを使用しているPCに保管されます。
5. 実行	 スキャンを実行します。 - オートスタート：ONの場合、原稿を挿入すると自動的にスキャンが開始します。 OFFの場合、[スキャン]ボタンをクリックするまでスキャンは開始されません。 - ビューアー：ONの場合、スキャン結果のプレビューを表示します。 OFFの場合、コピーを開始します。 参考 "オートスタート"機能と"ビューアー"機能が有効時、次の原稿を挿入すると直前のスキャンデータが保存され、自動的に原稿をスキャンします。 - 低速スキャン：解像度設定に関わらず、低速（600DPI）の速度でスキャンします。 ⚠ 注意 低速スキャンは、KIP 720スキャナー専用の機能です。 （KIP 2300では使用できません。） - リセット：現在のスキャンを中止して、設定をデフォルトに戻します。 - スキャン：スキャンを開始します。（オートスタートOFF時のみ）

構成	機能
6. 接続設定	接続中のプリンターから応答がない場合、接続するプリンターの再確認通知を表示します。 参考 ご利用のPCがプリンターへの接続に7回失敗すると、スタンダローンモード（スキャナー単独）で動作します。 プリンターがオンライン動作できるようになると、再接続通知を表示します。

4.3.2 基本タブ



構成	機能
1. ファイル設定	<ファイル名に適用するスタンプ情報マクロ> - ファイル名：ファイル名を入力します。（###は、自動連番の桁数） - ファイル名に適用するスタンプ情報マクロ - 曜日：月曜日の場合、月曜日と表示されます。 - 日（二桁）：2日の場合、02と表示されます。（2桁表示） - 日：2日の場合、2と表示されます。 - 月（二桁）：4月の場合、04と表示されます。（2桁表示） - 月：4月の場合、4と表示されます。 - 月（長い形式）：4月の場合、4月と表示されます。 - 月：4月の場合、4と表示されます。 （次ページにつづく）

構成	機能
1. ファイル設定	○ 年（二桁）：2020年の場合、20と表示されます。（下2桁表示） ○ 年（四桁）：2020年の場合、2020と表示されます。 ○ 時（二桁）：9時の場合、09と表示されます。（2桁表示） ○ 時 ：9時の場合、9と表示されます。 ○ 分：5分の場合、05と表示されます。（2桁表示） ○ 午前 / 午後：午前、または、午後と表示されます。 ● フォルダー：スキャン画像の保存先を表示します。 ● 自動連番の開始番号 ● 解像度：100、200、300、400、600の何れかを指定します。 ● ファイルフォーマット：JPEG、PDF、PDF/A、TIFF、TIFF RLE、DWFの何れかを指定します。 ● マルチページファイル保存：シングルページ保存、マルチページ保存の何れかを指定します。 ● 上書き確認
2. 操作	 ● ミラー：画像を鏡像（左右反転）にして出力します。 ● 回転：画像を回転（0°、90°、180°、270°）します。 ● カラーモード：白黒モード、グレースケールモード、カラーモードの何れかを指定します。

構成	機能
3. 読み取り品質	
	読み取りモードを選択します。 - 文字：線画の原稿に使用します。 - 文字・写真：線画と写真の両方を含む原稿に使用します。 - グラフィック：グラフィック原稿に使用します。 参考 カスタムプリセットの作成は、[7. 1. 2. 5 読み取り品質プリセット]を参照してください。
4. スタンプ	
	スタンプを選択します。 参考 カスタムスタンプの作成は、[7. 1. 2. 3 スタンププリセット]を参照してください。
5. 余白	
	先端・後端に余白を追加します。

構成	機能
6. 傾き補正	傾き補正 傾き補正 ＜原稿に枠線あり＞ ＜原稿に枠線なし＞ 原稿の斜め読み取りを修正する機能です。デフォルト設定では有効になっています。 ！ 注意 本機能は、原稿に明瞭な枠線がある場合に機能します。 枠線を基準にして、傾き補正をおこなうため、枠線がない場合は、正しく補正できない場合があります。 以下のような場合、本機能を無効にすることをお勧めします。 • 原稿に枠線がない。 • 長尺原稿をスキャンする時。

4. 3. 3 表示タブ



構成	機能
1. ペイン	各種機能の表示領域の有効 / 無効の設定をおこないます。  ジョブキュー  ジョブ履歴  プリンターステータス  スキャナーステータス  プレビューウィンドウ  ファイルフォーマット  リセット

構成	機能
2. ビューアーツール	• プリセットを表示に反映：各種フィルター効果をプレビュー表示に反映します。 • ナビゲーター：プレビューウィンドウ内の表示が全体イメージのどの部分か赤枠で表示します。 (2.4 表示タブ [参考] ナビゲーター表示を参照してください。) • 全体を表示：プレビューイメージをプレビューウィンドウサイズに合わせます。 • 1:1表示：プレビューイメージを実際のサイズに合わせます。 • 更新：プレビューイメージを更新します。 • 自動更新：有効になっている場合、各種設定を随時プレビューイメージに反映します。 • AOIを表示：イメージの一部分をクリップ（選択領域のトリミング）します。 参考 プレビューイメージ上で右クリックして表示させることもできます。

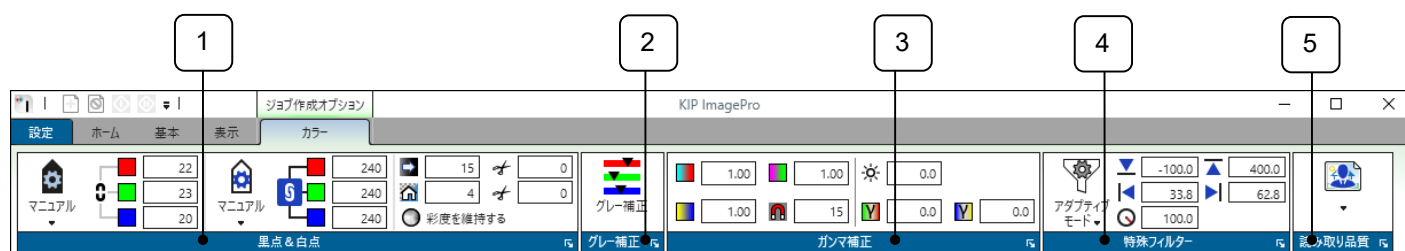
4.3.4 白黒タブ



構成	機能
1. スキャナーオプション	<原稿種類> <スレッシュホールド / シャープネス> <地肌除去> <ゴミ取り> <白黒反転> - 原稿種類 - 文字 (線画) : 線画の原稿に使用します。 - 文字 / 写真 : 線画と写真の両方を含む原稿に使用します。 - 写真 : 写真原稿に使用します。 - スレッシュホールド / シャープネス - スレッシュホールド : 設定したスレッシュホールド以下のグレーは、黒に、それ以外のグレーは白にして読み取ります。 - シャープネス : 文字や線画のエッジ部を鮮鋭に表現します。 値を大きくするとよりシャープになります。 (設定範囲 : 0~4) (次ページにつづく)

構成	機能
1. スキャナーオプション	- 地肌除去：バックグラウンドのコントラストを調整します。クリップの値を大きくすると白の部分がより明るい白になります。 - ゴミ取り：有効にすると、ゴミ（孤立点）を検出して、自動的に取り除く処理をおこないます。 - 白黒反転：画像の白黒を反転します。 ⚠ 注意 白黒反転機能を有効にする際は、“地肌除去”、および、“ゴミ取り”は無効にしてください。
2. 読み取り品質	 読み取りモード（文字、文字 / 写真、グラフィック、カスタムプリセット）をデフォルトに戻します。

4.3.5 カラータブ



構成	機能
1. 黒点&白点	 - 黒点（RGB値） - 白点（RGB値） - 黒強調とクリップ - 地肌除去とクリップ - 彩度を維持する
2. グレー補正	 グレー補正をおこないます。
3. ガンマ補正	 - 赤色－シアン - 緑色－マゼンタ - 青色－黄色 - グレーにスナップ - 明るさ - 緑色－赤色 - 青色－黄色

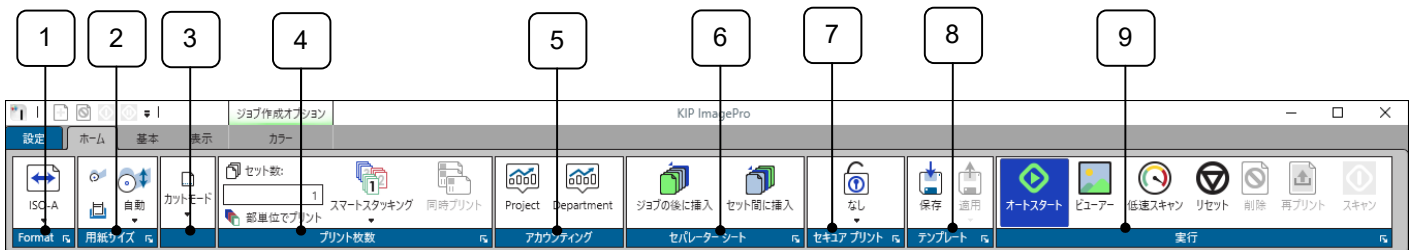
構成	機能
4. 特殊フィルター	- 特殊フィルターを使用しない。（デフォルト設定） - シャープネスモード：文字や線画のエッジ部を 鮮鋭に表現します。 - スムージングモード：画像ノイズを軽減します。画像全体のコントラストに作用します。 - アダプティブモード：「シャープネスモード」と「スムージングモード」を同時に実行します。 - 背景のコントラストを調整します。（設定範囲：-100～400） - 文字や線画のエッジ部の調整をおこないます。（設定範囲：-100～400） - 限界値（左） - 限界値（右） - フィルター値
5. 読み取り品質	読み取りモード（文字、文字 / 写真、グラフィック、カスタムプリセット）をデフォルトに戻します。

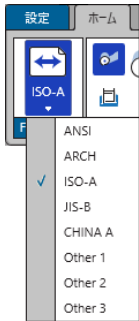
4.4 コピーモード

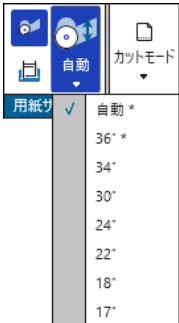
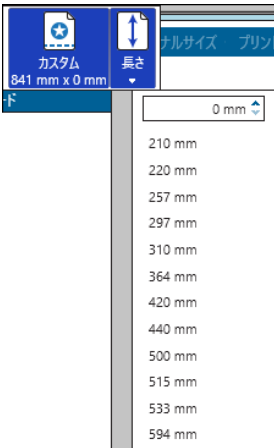
⚠ 注意

1. 本書は、拡張モードの表示内容で記載されています。標準モードをご使用の場合、本書のイラストや記載事項が、実際の表示と一部異なる場合がございます。
2. デフォルトの設定では、表示されない項目（プリンタステータス、ジョブキュー、ジョブ履歴等）があります。必要に応じて、設定を変更してください。

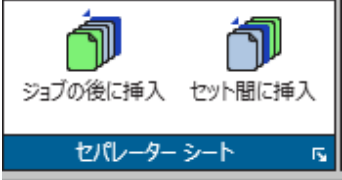
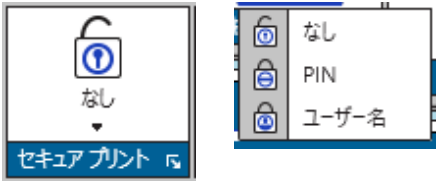
4.4.1 ホームタブ



構成	機能
1. フォーマット	 原稿のフォーマットを選択します。

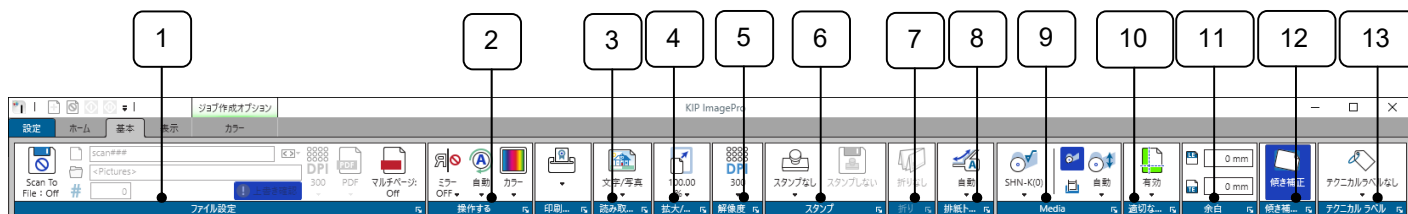
構成	機能
2. 用紙サイズ	 用紙サイズを指定します。
3. カットモード	<自動>  <スタンダード>  <カスタム>  - 自動：カット長を自動検知します。 - スタンダード：定形カット長を選択します。 (例) 841mm幅ロール紙を指定した場合、定形カット長は、1189mm長（縦置き）、もしくは、594mm長（横置き）の何れかになります。 ⚠ 注意 「スタンダード」は、ロール紙を指定した場合にのみ有効です。 - カスタム：表示された長さ（定形サイズ）から選択、もしくは、長さを入力してカット長を指定します。

構成	機能
4. プリント枚数	• セット数 • 枚数 • プリント順：出力順序（昇順、逆順）を指定します。 • スマートスタッキング：排紙方向に関係なく、常に昇順でスタックするように出力します。
5. アカウンティング	アカウンティング機能をご使用の場合、ジョブを出力する際に必要事項の入力が必要です。 参考 アカウンティング機能の切り替え（有効 / 無効）は、KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。

構成	機能
6. セパレーターシート	 KIPプリンターにセットされている最小幅の用紙（セパレーターシート）を挿入します。 - ジョブの後に挿入：セパレーターシートをジョブの後に挿入します。 - セット間に挿入：セパレーターシートをセット間に挿入します。 参考 セパレーターシートに使用する用紙サイズの設定は、KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。
7. セキュアプリント	 ジョブにユーザー名、もしくは、パスワード（PIN）をセットします。 セットされたジョブを出力するには、情報の入力を入力するまでプリントされません。 - なし：通常プリント（情報の入力の必要はありません。） - PIN：ジョブにパスワードを設定します。 - ユーザー名：ジョブにユーザー名をセットします。 参考 セキュアプリントの設定は、KIP PrintPro.NET、もしくは、KIP Accounting Centerでおこないます。 詳細は、各ユーザーガイドを参照してください。

構成	機能
8. テンプレート	- 保存：ジョブの設定内容を保存して、テンプレートを作成します。 - 適用：保存したテンプレートをジョブに適用します。
9. 実行	スキャンを実行します。 - オートスタート：ONの場合、原稿を挿入すると自動的にスキャンが開始します。 OFFの場合、[スキャン]ボタンをクリックするまでスキャンは開始されません。 - ビューアー：ONの場合、スキャン結果のプレビューを表示します。 OFFの場合、コピーを開始します。 参考 "オートスタート"機能と"ビューアー"機能が有効時、次の原稿を挿入すると直前のスキャンデータが保存され、自動的に原稿をスキャンします。 - 低速スキャン：解像度設定に関わらず、低速（600DPI）の速度でスキャンします。 注意 低速スキャンは、KIP 720スキャナー専用の機能です。 （KIP 2300では使用できません。） - リセット：現在のスキャンを中止して、設定をデフォルトに戻します。 - 削除：コピー画像を削除します。 - 再プリント：再プリントします。 - スキャン：コピーを開始します。（オートスタートOFF時のみ）

4.4.2 基本タブ



構成	機能
1. ファイル設定	- Scan To File（同時スキャン）：ONの場合、コピー出力と読み取りデータのファイル保存を同時におこないます。 - ファイル名：ファイル名を入力します。（###は、自動連番の桁数） - フォルダー：読み取りデータの保存先を設定します。 - 自動連番の開始番号 - 上書き確認 - 解像度 - ファイルフォーマット：ドロップダウンリストから選択します。 - マルチページファイル保存：シングルページ保存、マルチページ保存の何れかを指定します。

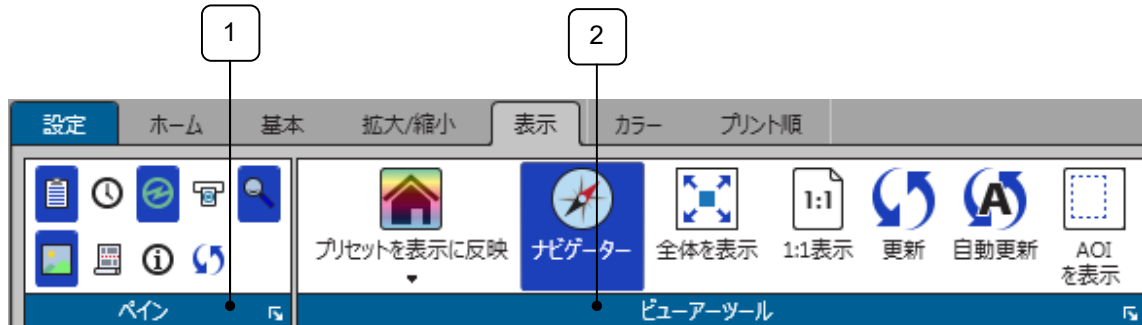
構成	機能
2. 操作	ミラー 自動 カラー OFF ▼ ▼ ▼ 操作する - ミラー：画像を鏡像（左右反転）にして出力します。 - 回転：画像を回転（0°、90°、180°、270°）します。 - カラーモード：自動判別、白黒指定、グレー指定、カラー指定を選択します。
3. 読み取り品質	文字/写真 文字（線画） 文字/写真 写真 読み取りモードを選択します。 - 文字：線画の原稿に使用します。 - 文字 / 写真：線画と写真の両方を含む原稿に使用します。 - グラフィック：グラフィック原稿に使用します。
4. 拡大 / 縮小	100.00 % 拡大/縮小... 名前 100.00 % ISO-A ISO-A 25% 35.4% 50% 66.7% 70.7% 100% 141.4% 150% 200% 282.2% 400% 565.7% 800% - 自動：用紙サイズを指定すると、そのサイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小します。 - 手動：拡大縮小率を指定します。

構成	機能
5. 解像度	 200、300、400、600DPIの何れかを指定します。
6. スタンプ	 コピーイメージに追加するスタンプデータを選択します。
7. 折り	 (KIP折り機接続時のみ) 保存されている折りパターンを選択します。
8. 排紙トレイ	 プリンターの排紙方向を選択します。
9. Media	 出力に使用する用紙、および、ロール紙幅を指定します。

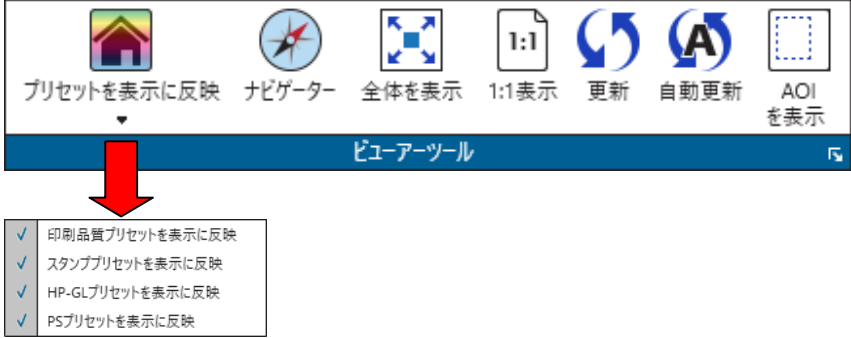
構成	機能
10. 適切な大きさの用紙のみ印刷	 プリントイメージのサイズとプリンターの用紙サイズが一致しない場合の出力処理方法を設定します。 - 有効（デフォルト）：KIP PrintPro.NETのプリンター設定（適切な用紙の大きさの基準値（非印字領域の割合））で設定した値を使用します。 参考 KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。 - 無効：プリンターに搭載されているロール紙に出力します。
11. 余白	 先端・後端に余白を追加します。 注意 原稿をスキャンする前に設定をおこなってください。

構成	機能
12. 傾き補正	＜原稿に枠線あり＞ ＜原稿に枠線なし＞ 原稿の斜め読み取りを修正する機能です。デフォルト設定では有効になっています。 ⚠ 注意 本機能は、原稿に明瞭な枠線がある場合に機能します。 枠線を基準にして、傾き補正をおこなうため、枠線がない場合は、正しく補正できないことがあります。 以下のような場合、本機能を無効にすることをお勧めします。 • 原稿に枠線がない。 • 長尺原稿をスキャンする時。
13. テクニカルラベル	印字日時、印字設定等のテクニカルラベルをコピーに追加します。 参考 [7.1.2.11 テクニカルラベルプリセット]を参照してください。

4.4.3 表示タブ



構成	機能
1. ペイン	各種機能の表示領域の有効 / 無効の設定をおこないます。  ジョブキュー  ジョブ履歴 ⚠ 注意 デフォルト設定は、OFF（無効）になっています。 設定の切り替えは、PrintPro.Netのユーザガイドを参照してください。  プリンタステータス  スキャナステータス（スキャナー接続時のみ）  プレビュー  プレビュー（サムネイル）  リセット

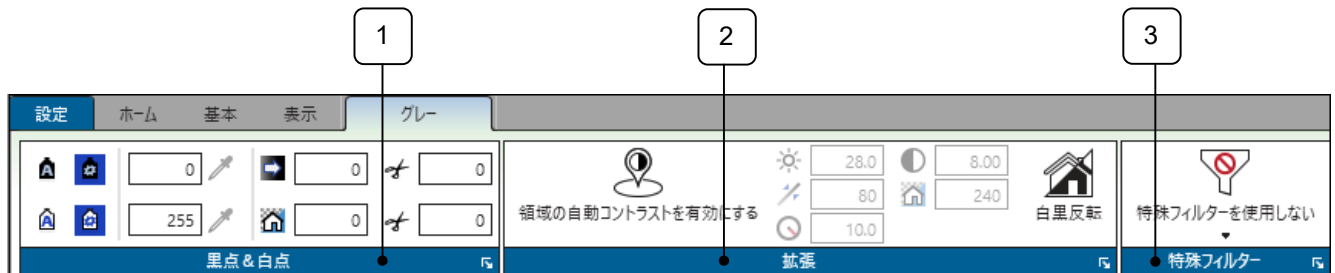
構成	機能
2. ビューアーツール	 • プリセットを表示に反映：各種フィルター効果をプレビュー表示に反映します。 • ナビゲーター：プレビューウィンドウ内の表示が全体イメージのどの部分か赤枠で表示します。 (2.4 表示タブ [参考] ナビゲーター表示を参照してください。) • 全体を表示：プレビューイメージをプレビューウィンドウサイズに合わせます。 • 1:1表示：プレビューイメージを実際のサイズに合わせます。 • 更新：プレビューイメージを更新します。 • 自動更新：有効になっている場合、各種設定を随時プレビューイメージに反映します。 • AOIを表示：イメージの一部分をクリップ（選択領域のトリミング）します。 参考 プレビューイメージ上で右クリックして表示させることもできます。

4.4.4 白黒タブ

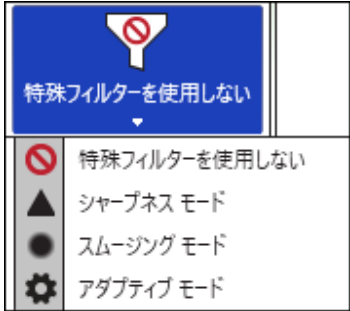


構成	機能
1. スキャナーオプション	- 原稿種類 - 文字（線画） - 文字 / 写真 - 写真 - スレッシュホールド / シャープネス - スレッシュホールド：設定したスレッシュホールド以下のグレーは、黒に、それ以外のグレーは白にして読み取ります。 - シャープネス：文字や線画のエッジ部を鮮鋭に表現します。 値を大きくするとよりシャープになります。 （設定範囲：0～4） - 地肌除去：バックグラウンドのコントラストを調整します。 - ゴミ取り：有効にすると、ゴミ（孤立点）を検出して、自動的に取り除く処理をおこないます。 - 白黒反転：画像の白黒を反転します。 ⚠ 注意 白黒反転機能を有効にする際は、「地肌除去」、および、「ゴミ取り」は無効にしてください。

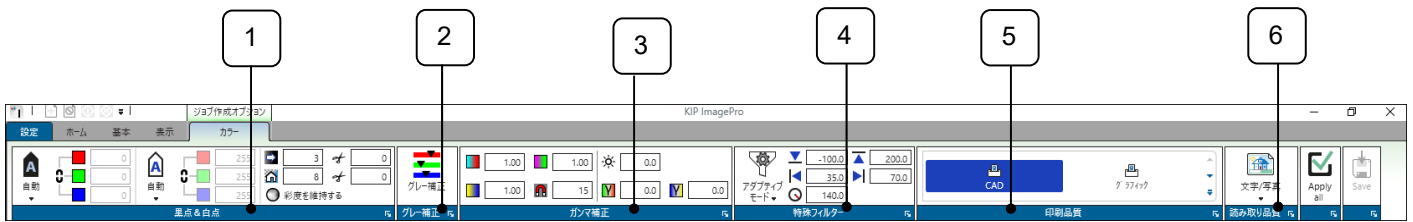
4.4.5 グレータブ

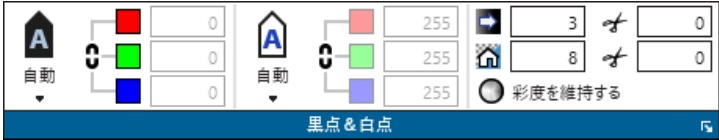


構成	機能
1. 黒点 & 白点	 - 黒点：自動・手動で調整します。 - 白点：自動・手動で調整します。 - 黒強調・クリッピング：黒のコントラストの強弱を設定します。 - 地肌除去・クリッピング：白のコントラストの強弱を設定します。
2. 拡張	 適応領域内の黒と白のコントラストを調整します。青焼きや線画に効果があります。 - 領域の自動コントラストを有効にする - 明るさ：明るさを調整します。 - 最大黒濃度：黒と判定するグレーの基点を指定します。 - 範囲 - コントラスト (次ページにつづく)

構成	機能
2. 拡張	• 最大地肌除去：白と判定するグレーの基点を指定します。 • 白黒反転：画像の白黒を反転します。
3. 特殊フィルター	 • 特殊フィルターを使用しない（デフォルト設定） • シャープネスモード：明暗のコントラストを強調して、線画や文字のエッジ部を鮮鋭に表現します。 • スムージングモード：画像のノイズを軽減します。画像全体のコントラストに作用します。 • アダプティブモード：「シャープネスモード」と「スムージングモード」を同時に実行します。

4.4.6 カラータブ



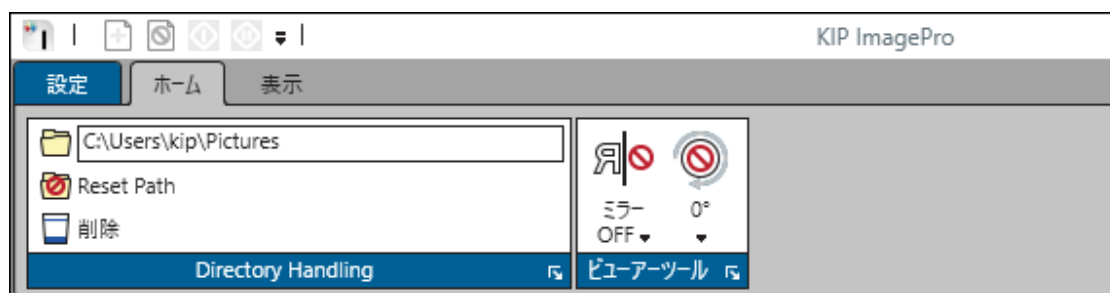
構成	機能
1. 黒点＆白点	 - 黒点（RGB値） - 白点（RGB値） - 黒強調とクリップ - 地肌除去とクリップ - 彩度を維持する
2. グレー補正	 グレー補正をおこないます。

構成	機能
3. ガンマ補正	 - 赤色－シアン - 緑色－マゼンタ - 青色－黄色 - グレーにスナップ - 明るさ - 緑色－赤色 - 青色－黄色
4. 特殊フィルター	 - 特殊フィルターを使用しない（デフォルト設定） - シャープネスモード：明暗のコントラストを強調して、線画や文字のエッジ部を鮮鋭に表現します。 - スムージングモード：画像のノイズを軽減します。画像全体のコントラストに作用します。 - アダプティブモード：「シャープネスモード」と「スムージングモード」を同時に実行します。

構成	機能
5. 印刷品質	 出カイメージに合ったモードを選択します。 • CAD • グラフィック • 写真
6. 読み取り品質	 読み取りモード（文字、文字 / 写真、グラフィック、カスタムプリセット）をデフォルトに戻します。

5. ファイル名を変更する

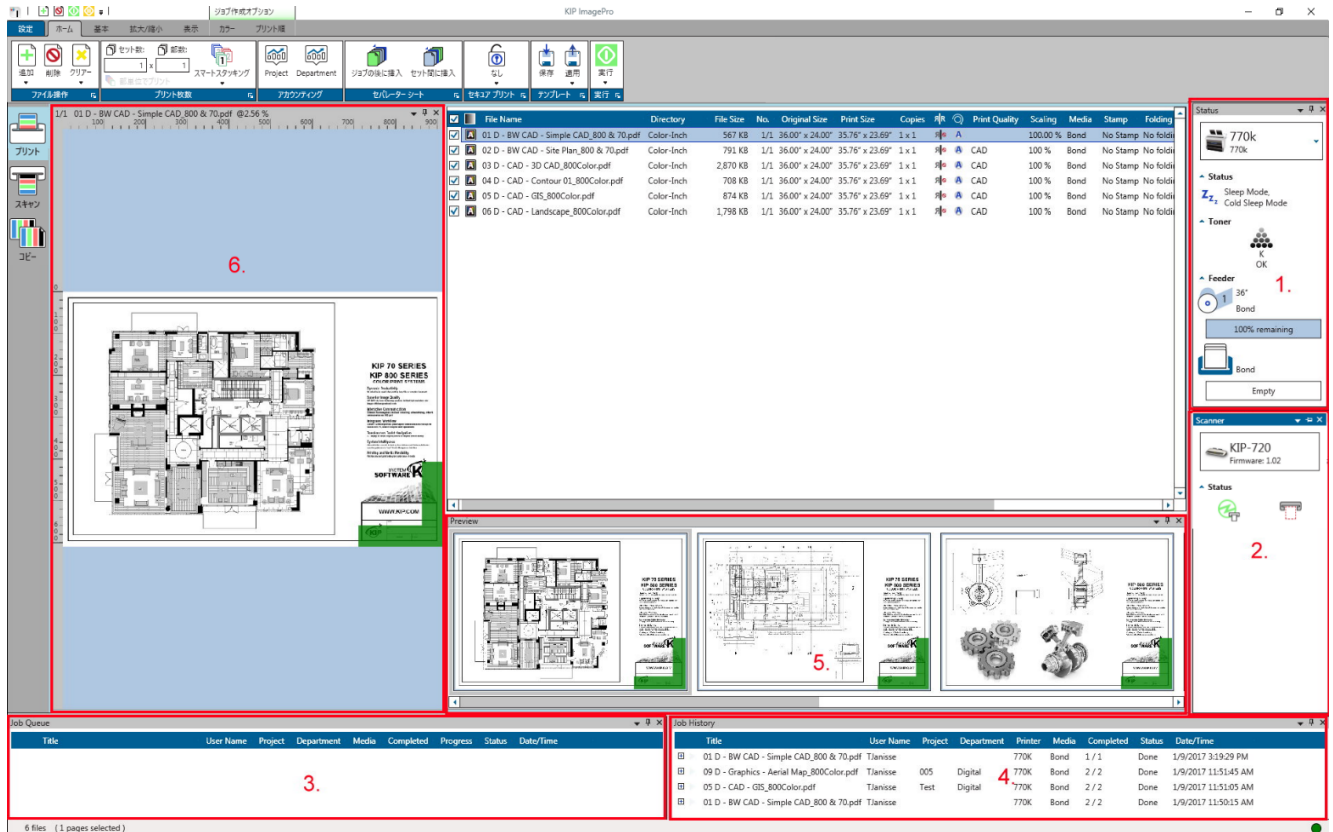
スキャンデータ等のファイル名を変更します。



構成	機能
1. パス操作	<追加>  C:\Users\kip\Pictures <パスのリセット> <削除>  Reset Path  削除 - 追加：ファイル名を変更するファイルが保存されているフォルダーを指定します。 - パスのリセット：フォルダーの場所をリセットします。 - 削除：選択したファイルを削除します。 ⚠ 注意 削除したファイルはゴミ箱に入らず、完全消去となります。

6. 画面表示設定メニュー

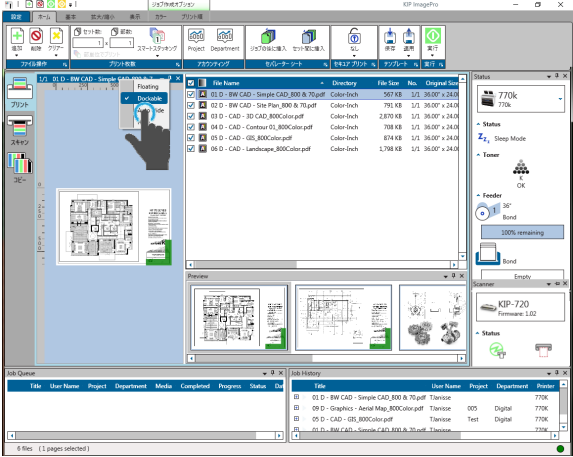
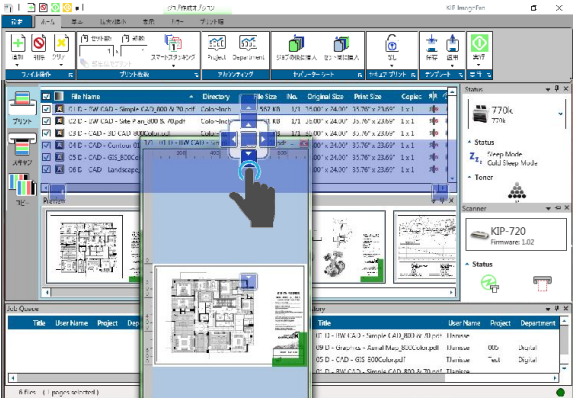
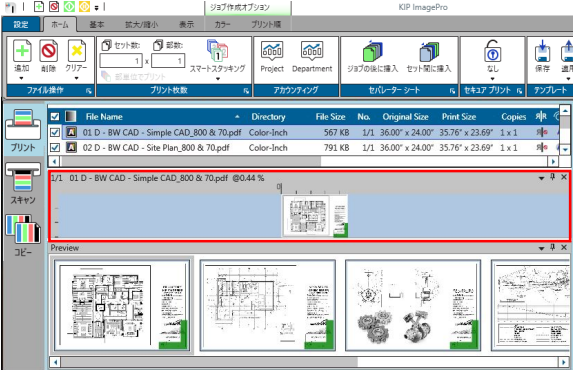
ペイン / タブの表示 / 非表示等、画面の表示内容をカスタマイズすることができます。



6.1 ペインの表示 / 非表示

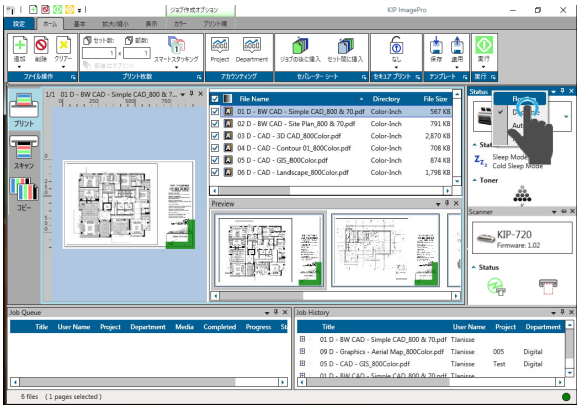
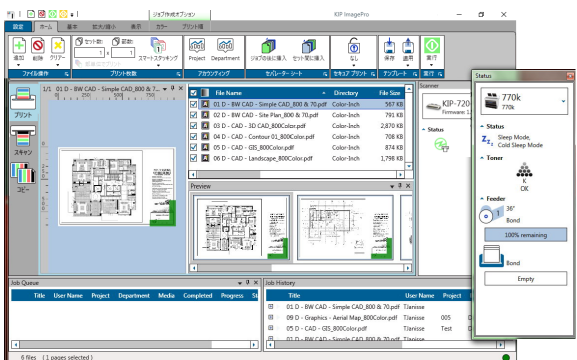
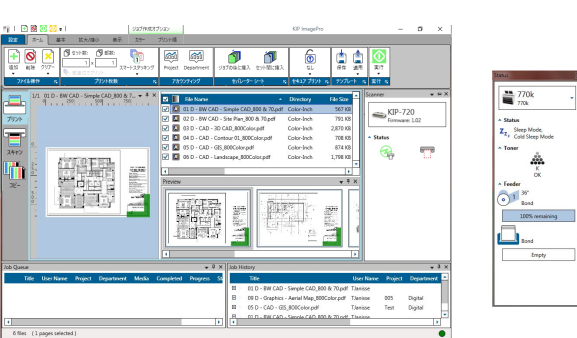
6.1.1 ドッキング表示

ペインを ImagePro 画面内に表示します。

手順	操作内容	画面
1	ドッキング表示するペイン上部でマウスの左ボタンを押し、その状態のままKIP ImagePro画面の外まで動かします。 参考 メインバー上で右クリックして機能を選択することもできます。	
2	ペインを表示させたい場所に動かします。	
3	マウスボタンから指を放すことで、ペインの場所が確定します。	

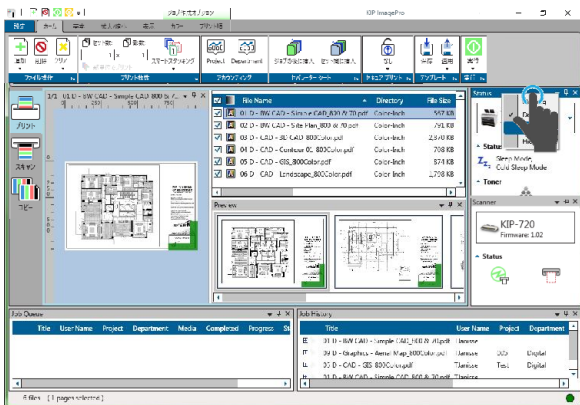
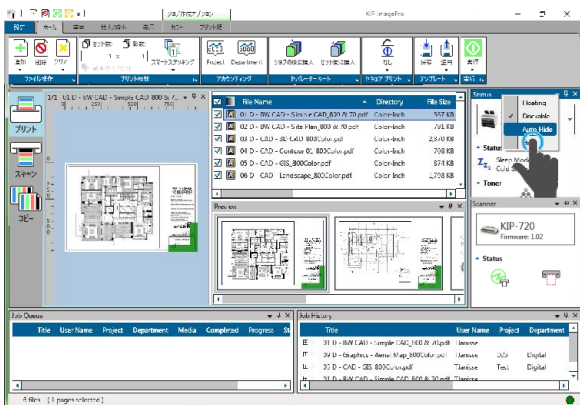
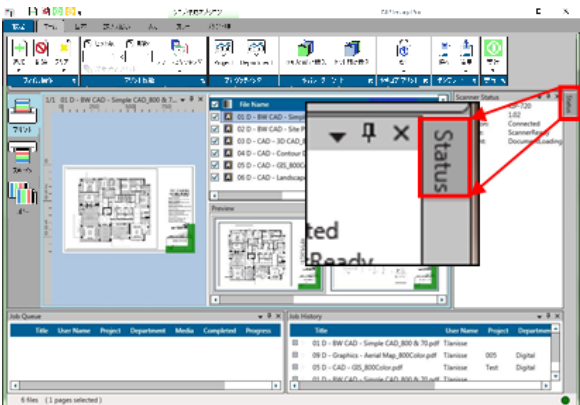
6.1.2 フローティング表示

ペインをデスクトップ上（ImagePro 画面外）に独立させて表示します。

手順	操作内容	画面
1	フローティング表示するペイン上部でマウスの左ボタンを押します。 参考 メインバー上で右クリックして機能を選択することもできます。	
2	ペインを表示させたい場所（ImagePro 画面外）に動かします。	
3	マウスボタンから指を放すことで、ペインの場所が確定します。 参考 複数のモニターを使用している場合、特定のモニターにのみ表示させることができます。	

6. 1. 3 縮小表示

ペインを縮小表示にします。

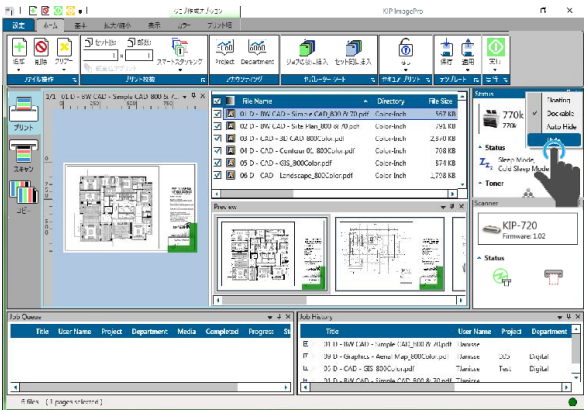
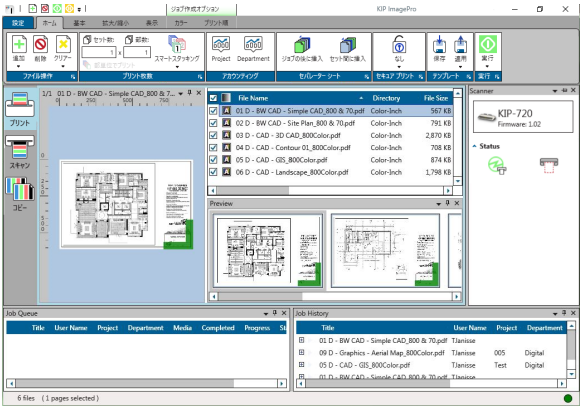
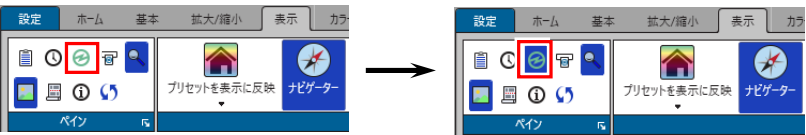
手順	操作内容	画面
1	縮小表示するペイン上部でマウスの右ボタンを押します。	
2	ドロップダウンリストから[自動的に隠す]を選択します。	
3	ペインが画面右側に縮小表示します。	

KIP ImagePro ユーザーガイド

[illegible]

6. 1. 4 ペインの非表示

ペインを非表示にします。

手順	操作内容	画面
1	非表示するペイン上部でマウスの右ボタンを押し、[非表示]を選択します。	
2	ペインは表示されなくなります。	
3	非表示にしたペインを再表示する場合、[表示]タブで設定を変更します。	
4	ステータスアイコンを再選択すると、ホーム画面にペイン()が表示します。	

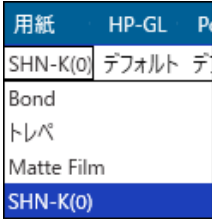
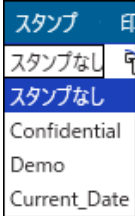
6.2 ジョブマトリクスの設定

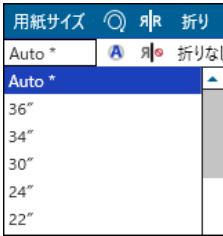
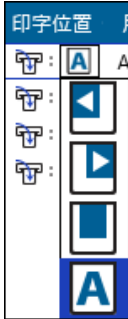
☒	No.	ファイル名	部数	オリジナルサイズ	プリントサイズ	印刷品質	拡大/縮小	用紙	HP-GL	PostScript	スタンプ	印字位置	用紙サイズ
☒	1/1	04 A1 - CAD - Contour.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(O)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	A	Auto
☒	1/1	05 A1 - CAD - GIS.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(O)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	A	Auto
☒	1/1	06 A1 - CAD - Landscape.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(O)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	A	Auto
☒	1/1	07 A1 - CAD - Structural.pdf	1 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(O)	デフォルト	デフォルト	スタンプなし	A	Auto

構成	機能
1. カラム選択	 ジョブマトリクス上で右クリックすると、カラム選択画面が表示されます。フィールドの表示・非表示の設定をおこないます。
2. カラーモード	 ドロップダウンリストからモードを選択します。 - 白黒モード - グレイモード - カラーモード（KIPカラープリンター使用時のみ）

構成	機能
3. ファイル名	ファイル名 04 A1 - CAD - Contour.pdf
	ファイル名を表示します。
4. フォルダー	フォルダー ¥Mailbox¥Sample Images¥Color-Metric
	ファイルの保存場所を表示します。
5. ファイル	ファイル ¥Mailbox¥Sample Images¥Color-Metric¥04 A1 - CAD - Contour.pdf
	ファイル名、および、ファイル保存場所を表示します。
6. ファイルサイズ	ファイルサイズ 743 KB
	ファイルサイズを表示します。
7. ページ数	No. 1/1
	ファイルのページ構成（ページ数）を表示します。
8. オリジナルサイズ	オリジナルサイズ 841 mm x 594 mm
	ファイルのオリジナルサイズを表示します。

構成	機能
9. プリントサイズ	プリントサイズ 594 mm x 841 mm 出力サイズを表示します。
10. セット数 / 部数	セット数: 2 x 部数: 2 開じる 部数 2 x 2 セット数 / 部数を表示します。 参考 フィールド内でダブルクリックをおこなうと、設定をすることができます。
11. ミラー	ミラー ミラー 画像を鏡像（左右反転）にして出力します。
12. 回転	回転 回転 画像を回転して出力します。
13. 印刷品質	印刷品質 CAD 印刷品質（CAD、グラフィックス、写真）を表示します。
14. 拡大 / 縮小	拡大/縮小 100 % 拡大 / 縮小率を表示します。

構成	機能
15. 用紙種類	 用紙の種類（普通紙、フィルム、トレシングペーパー）を表示します。
16. スタンプ	 プリントイメージに追加するスタンプデータを選択します。
17. 折り	 （KIP折り機接続時のみ）保存されている折りパターンを選択します。
18. HP-GL	 HP-GLのテンプレートを適用します。
19. PostScript	 PostScriptのテンプレートを適用します。

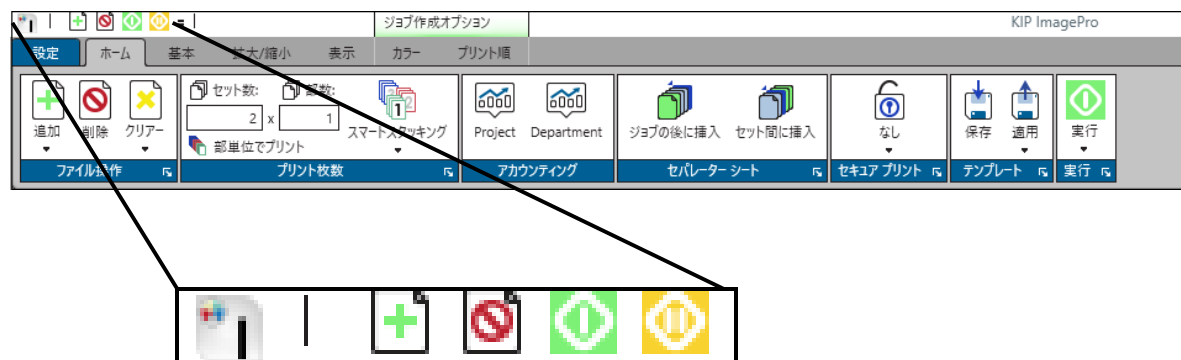
構成	機能
20. 用紙サイズ	 用紙サイズを指定します。
21. 位置調整	 位置を調整します。 • 左寄せ • 右寄せ • 中央寄せ • 自動
22. 適切な大きさの用紙のみ印刷	 プリントイメージのサイズとプリンターの用紙サイズが一致しない場合の出力処理方法を設定します。 • 有効（デフォルト）：KIP PrintPro.NETのプリンター設定（適切な用紙の大きさの基準値（非印字領域の割合））で設定した値を使用します。 参考 KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。 • 無効：プリンターに搭載されているロール紙に出力します。

構成	機能
23. 余白除去	 出力イメージの余白を削除して出力します。 ⚠ 注意 端部の画像が欠けて出力される場合があります。

6.3 クイックアクセスツールバーの設定

頻繁に使用する機能をクイックアクセスツールバーに追加することができます。

デフォルトでは、画面左上に表示されていますが、メインタブ（リボン）の下に移動させることができます。



手順	操作内容	画面
1	クイックアクセスツールバー上で右クリックして、[クイックアクセスツールバーをリボンの下に表示する]を選択します。	
2	ツールバーから頻繁に使用する機能のボタンを選択します。 右クリックして、[クイックアクセスツールバーに追加]を選択します。	例：スタンプ機能をクイックアクセスツールバーに追加

7. 設定メニュー

設定メニューでは、プリンターの追加、プリセット設定、システム通知設定等をおこなうことができます。



	構成	機能
1	インフォメーション	接続機器の情報と各種プリセットの確認 / 編集をおこないます。
2	インポート / エクスポート	各種プリセットのインポート / エクスポートをおこないます。
3	設定	デフォルト設定、テンプレート設定、ジョブ設定、スキャナーの各種設定の確認 / 編集をおこないます。
4	ヘルプ	バージョン情報を表示します。
5	終了	KIP ImageProを終了します。

7.1 インフォメーション

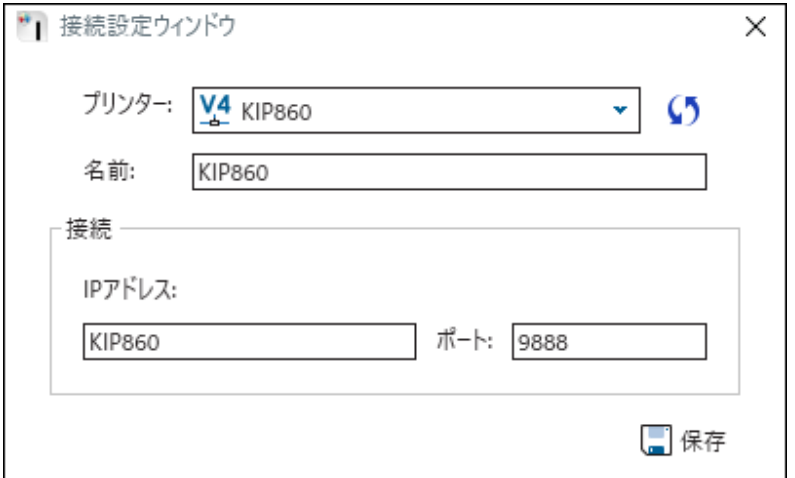
7.1.1 プリンターの追加 / 編集

ジョブを出力するプリンター（2 台目以降）を追加や登録済みのプリンターの編集をおこないます。
また、セットアッププログラムを使用してプリンターを追加する場合も同じ手順で追加します。

参考

プリンターの追加方法は2種類あります。

方法	条件 / 手順
方法1 KIP PrintPro.Netを使用。 (ClickOnceアプリケーション)	・ KIPプリンターが存在するネットワークが名前解決されていること。 ・ プリンターは、自動的に追加されます。 [1.3.1 KIP PrintPro.Netを使用してインストール（推奨）]を参照してください。
方法2 セットアッププログラムを使用。 (MSIインストーラー)	以下手順で追加します。

手順	操作内容	画面
1	[プリンターの追加]を押します。	プリンター情報 
2	[接続設定]ウィンドウが開きます。 以下の情報を入力します。 ・ プリンター名：プルダウンメニューから選択します。 ・ IPアドレス / ホスト名 ・ ポート（デフォルト：9888） 参考 KIP PrintPro.NETを使用してプリンターの追加をおこなう場合は、自動構成されます。	

手順	操作内容	画面
3	[保存]を押すと、接続設定が保存されます。 参考 複数のプリンターを追加した場合は、プルダウンメニューから使用するプリンターを選択します。	 保存

7.1.2 プリセット設定 / システム通知設定

参考

プリセットとは、KIPプリンターから出力する際の各種設定をKIP ImagePro上に登録した設定です。

プリセット設定

- | | | | | | | | | |
|----|---|---|----|---|--|---|---|---------------------------------|
| 1 |  | 用紙サイズ
編集する用紙サイズ | 2 |  | 印刷品質プリセット
印刷品質プリセットを編集する | 3 |  | スタンププリセット
スタンププリセットを編集する |
| 4 |  | 倍率プリセット
倍率プリセットを編集する | 5 |  | 読み取り品質プリセット
読み取り品質プリセットを編集する | 6 |  | HP-GL プリセット
HP-GL プリセットを編集する |
| 7 |  | PS プリセット
PS プリセットを編集する | 8 |  | 折りプリセット
折りプリセットを編集する | 9 |  | メディア管理
メディア管理設定を編集する |
| 10 |  | ファイルフォーマットプリセット
ファイルフォーマットプリセットを編集する | 11 |  | Technical Label Presets
テクニカルラベル プリセットの編集 | | | |

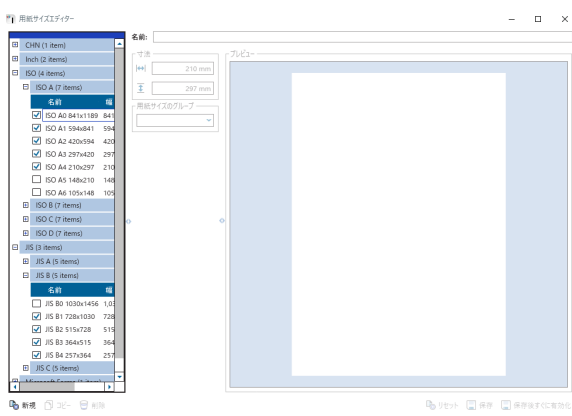
システム通知設定

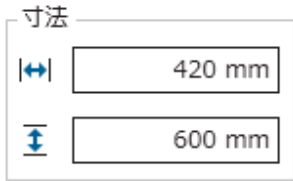
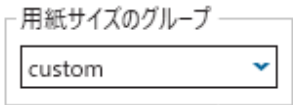
- | | | | | | | | | |
|----|---|-----------------------|----|---|---------------------------|----|---|---------------------|
| 12 |  | ジョブ通知
ジョブ通知設定を編集する | 13 |  | プリンター通知
プリンター通知設定を編集する | 14 |  | 課金通知
課金通知設定を編集する |
|----|---|-----------------------|----|---|---------------------------|----|---|---------------------|

	構成	機能
1	用紙サイズプリセット	用紙サイズの登録・編集をおこないます。
2	印刷品質プリセット	印刷品質設定の登録・編集をおこないます。
3	スタンププリセット	スタンプ設定の登録・編集をおこないます。
4	倍率プリセット	倍率設定の登録・編集をおこないます。
5	読み取り品質プリセット	読み取り品質の登録・編集をおこないます。
6	HP-GLプリセット	HP-GL設定の登録・編集をおこないます。
7	PS プリセット	PostScript設定の調整をおこないます。

	構成	機能
8	折りプリセット	折り設定の編集をおこないます。
9	メディア管理	用紙種類の登録をおこないます。
10	ファイルフォーマットプリセット	読み取りファイルフォーマットの調整をおこないます。
11	テクニカルラベルプリセット	テクニカルラベルの登録をおこないます。
12	ジョブ通知	ジョブに関するイベントの通知設定を編集します。
13	プリンター通知	プリンターでのイベントの通知設定を編集します。
14	課金通知	カウント情報の通知設定を編集します。

7.1.2.1 用紙サイズプリセット

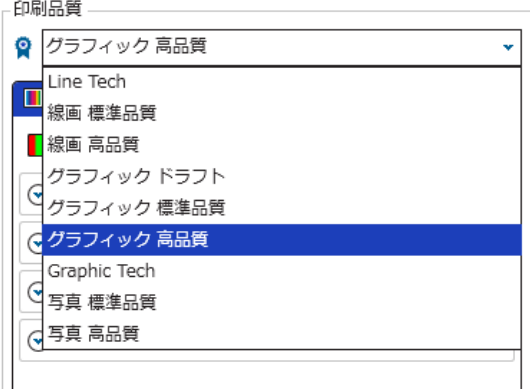
手順	操作内容	画面
1	[設定]-[インフォメーション]-[用紙サイズ]アイコンを押します。	 プリセット設定 - 用紙サイズ (編集する用紙サイズ) - 印刷品質プリセット (印刷品質プリセットを編集する) - スタンププリセット (スタンププリセットを編集する) - ジョブプリセット (他ジョブプリセットを編集する) - 読み取り品質プリセット (読み取り品質プリセットを編集する) - HP-GL プリセット (HP-GL プリセットを編集する) - PS プリセット (PS プリセットを編集する) - 折りプリセット (折りプリセットを編集する) - メディア管理 (メディア管理設定を編集する) - ファイルフォーマットプリセット (ファイルフォーマットプリセットを編集する) - Technical Label Presets (テクニカルラベル プリセットの編集) システム通知設定 - ジョブ通知 (ジョブ通知設定を編集する) - プリンター通知 (プリンター通知設定を編集する) - 課金通知 (課金通知設定を編集する)
2	作成済みの用紙サイズプリセット一覧が左側に表示されます。 参考 使用していないプリセットのチェックを外すと、ジョブ作成画面では表示されなくなります。	
3	[新規]ボタンを押して、新しい用紙サイズプリセットを登録します。 参考 登録済みの用紙サイズプリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しい用紙サイズプリセットの登録ができます。	
4	作成する用紙サイズプリセットの名前を付けます。	名前: ISO A2 420x600

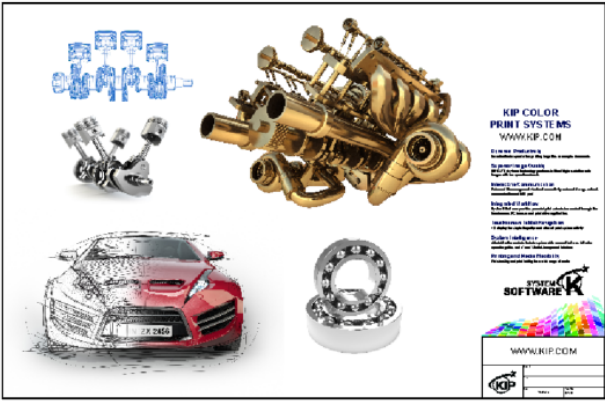
手順	操作内容	画面
5	用紙サイズを指定します。	
6	作成する用紙サイズプリセットのグループ名を作成します。	
7	プレビュー画面に用紙サイズが表示されます。	
8	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しい用紙サイズプリセットを登録します。	 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。

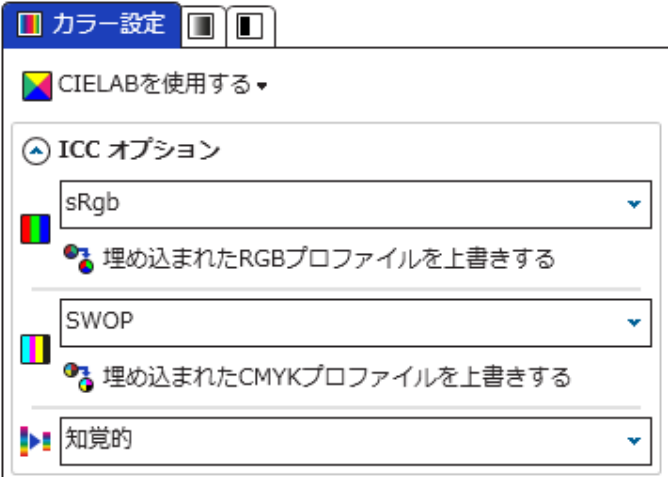
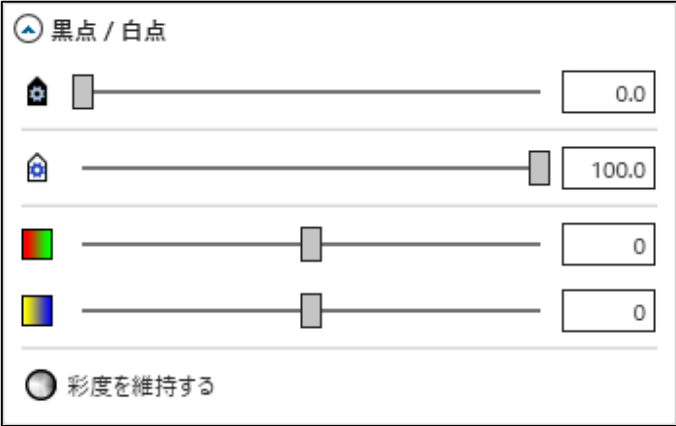
7.1.2.2 印刷品質プリセット

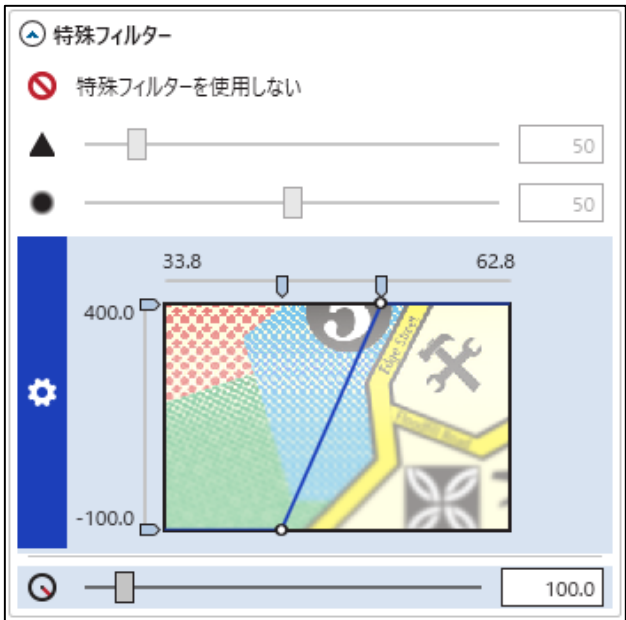
手順	操作内容	画面												
1	[設定]-[インフォメーション]-[印刷品質プリセット]アイコンを押します。	プリセット設定  用紙サイズ 編集する用紙サイズ 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する PS プリセット PS プリセットを編集する ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する システム通知設定 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する 折りプリセット 折りプリセットを編集する Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 スタンププリセット スタンププリセットを編集する HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する メディア管理 メディア管理設定を編集する プリンター通知 プリンター通知設定を編集する 課金通知 課金通知設定を編集する												
2	作成済みの印刷品質プリセット一覧が左側に表示されます。	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>タイプ</th> <th>名前</th> <th>色空間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>☒</td> <td>システム CAD</td> <td>CIELABを使用する</td> </tr> <tr> <td>☒</td> <td>システム グラフィック</td> <td>CIELABを使用する</td> </tr> <tr> <td>☒</td> <td>システム 写真</td> <td>CIELABを使用する</td> </tr> </tbody> </table>	タイプ	名前	色空間	☒	システム CAD	CIELABを使用する	☒	システム グラフィック	CIELABを使用する	☒	システム 写真	CIELABを使用する
タイプ	名前	色空間												
☒	システム CAD	CIELABを使用する												
☒	システム グラフィック	CIELABを使用する												
☒	システム 写真	CIELABを使用する												
3	[新規]ボタンを押して、必要事項を記入し新しい印刷品質プリセットを登録します。 入力項目については、次ページを参照してください。 参考 登録済みの印刷品質プリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しい用紙サイズプリセットの登録ができます。													
4	作成する印刷品質プリセットの名前を付けます。	名前: 新規-1												
5	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しい印刷品質プリセットを登録します。 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。													

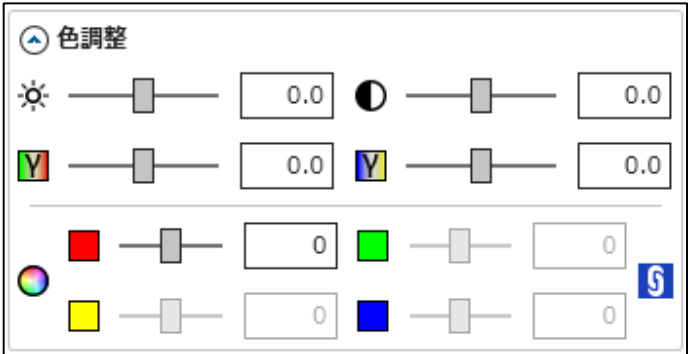
印刷品質プリセット入力項目

構成	機能
1. 画質	名前: Graphic-RGB-Edit3  画質のタイプを選択します。
2. カラー設定	 適用する色空間を選択します。 - RGBを使用する：黒点、白点、グレー補正、ガンマ補正、特殊フィルターの設定をおこないます。 - CIELABを使用する：ICCオプション（RGB、CMYK、レンダリング）、黒点 / 白点、特殊フィルター、カラー調整、色変換の設定をおこないます。 - CMYKを使用する：ICCオプション（RGB、CMYK、レンダリング）、CMYKオプションの設定をおこないます。 参考 レンダリングについては、[2.7 カラータブ [参考] レンダリングインテントについて]を参照してください。 - CMYKダイレクト：ファイルに保存されているCMYK設定を使用します。

構成	機能
2a. カラー設定 (RGB選択時)	印刷品質 グラフィック 高品質 カラー設定 RGBを使用する 黒点 / 白点 グレー補正 ガンマ補正 特殊フィルター 変更内容をプレビューで表示 プレビュー 1/1 \Mailbox\Sample Images\Color-Inch\08 D - G @ 1.66 %  - 黒点 / 白点 : - アダプティブモード (自動調整) - 手動 (手動調整) - グレー補正 - ガンマ補正 - 特殊フィルター

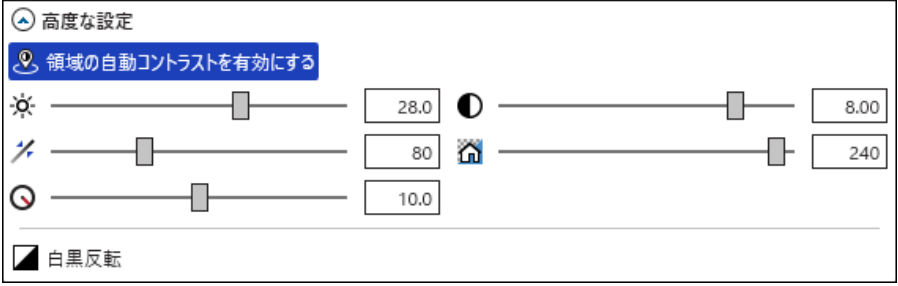
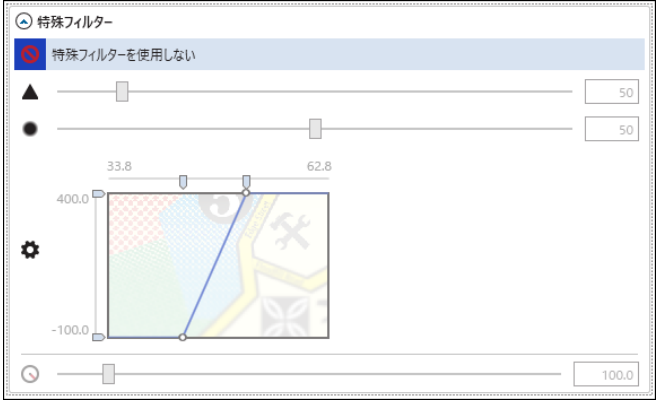
構成	機能
2b. カラー設定 (CIELAB選択時)	
	- ICCオプション - RGBプロファイル：埋め込まれたRGBプロファイルを上書きします。 - CMYKプロファイル：埋め込まれたCMYKプロファイルを上書きします。 - レンダリング：知覚的、絶対的、相対的、彩度から選択します。 参考 レンダリングについては、[2.7 カラータブ [参考] レンダリングインテントについて]を参照してください  - 黒点 / 白点：選択した色空間に適用する複数のカラー設定をおこないます。 - 黒点 明度：0～100で設定します。 値が大きくなると濃くなります。 (次ページにつづく)

構成	機能
2b. カラー設定 (CIELAB選択時)	○ 白点 明度：0～100で設定します。 値が大きくなると明るく（薄く）なります。 ○ 緑 / 赤：緑から赤を0～127で設定します。 値を小さくすると緑が強くなり、値を大きくすると赤色が強くなります。 ○ 黄 / 青：黄色から青を0～127で設定します。 値を小さくすると黄色が強くなり、値を大きくすると青みが強くなります。 ○ 彩度を維持する：黒点 / 白点調整の影響を受けずに彩度を維持します。
	
	● 特殊フィルター ○ 特殊フィルターを使用しない ○ シャープネスモード：明暗のコントラストを強調し、文字や線画のエッジ部を鮮鋭に表現します。 値を大きくすると明暗のコントラストが強調されます。 (設定範囲：0～100、デフォルト：50) ○ スムージングモード：画像ノイズを軽減します。 画像全体のコントラストに作用します。 (次ページにつづく)

構成	機能
2b. カラー設定 (CIELAB選択時)	○ アダプティブモード：「シャープネスモード」と「スムージングモード」を同時に実行します。 上段のフィールドは、精鋭にしたいオブジェクトなどに作用します。 下段のフィールドは、画像全体のコントラストに作用します。 スムージングを最大限発揮させるには、値を0に、 シャープネスを最大限に発揮させるには、値を100にします。 ○ フィルター範囲：フィルターのピクセル数を変更します。
	
	● 色調整：LAB色空間の調整をおこないます。 ○ 明るさ：画像の濃淡を調整します。 ○ コントラスト：画像のコントラストを調整します。 ○ 緑 / 赤調整：画像の色（緑 / 赤）を調整します。 ○ 黄 / 青調整：画像の色（黄 / 青）を調整します。 ○ 彩度：画像全体の彩度を調整します。

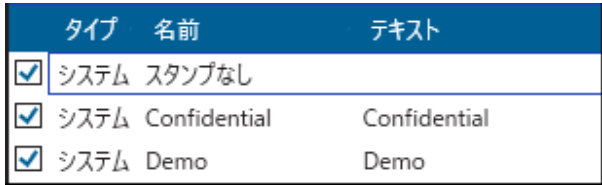
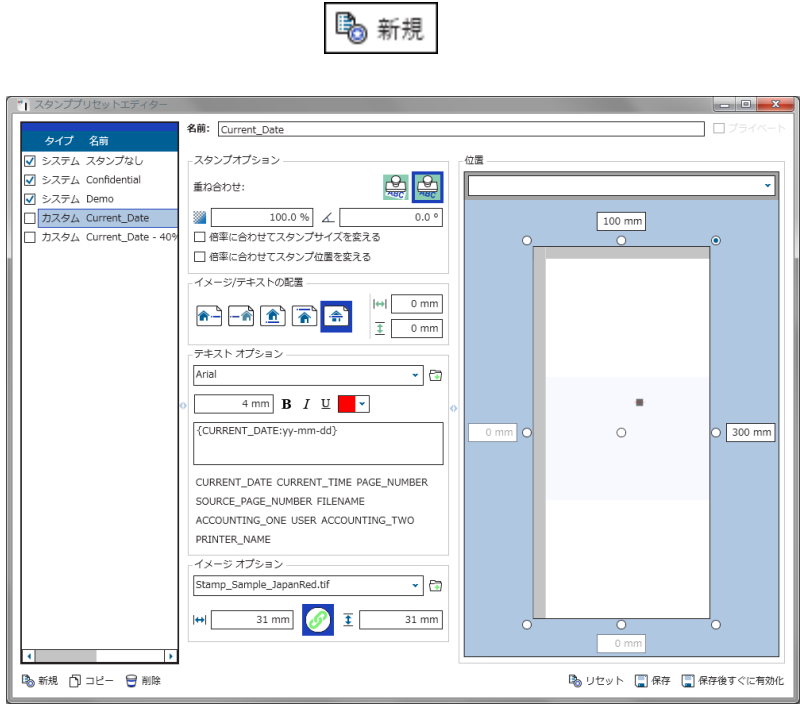
構成	機能
2b. カラー設定 (CIELAB選択時)	色交換：スポイトボタンを使用、または、LAB値を直接入力して、色交換をおこないます。
2c. カラー設定 (CMYK選択時)	ICCオプション (次ページにつづく)

構成	機能
2c. カラー設定 (CMYK選択時)	- RGBプロファイル：適用するRGBプロファイルを選択します。 - sRgb - CAD Colors - KIP CAD - KIP 2300 - KIP 720 - CMYKプロファイル：適用するCMYKプロファイルを選択します。 - SWOP - Euro Scale - Euro Scale V2 - Device CMYK
2d. グレースケール設定	- 黒点 - アダプティブモード（自動調整） - 手動調整：値を大きくするとテキストが濃くなります。 (調整範囲：0～255) - 白点 - アダプティブモード（自動調整） - 手動調整：値を小さくするとテキストが薄くなります。 (調整範囲：0～255) - 黒強調 黒点の値を調整します。値を小さくすると黒点が薄くなります。 クリップは、黒強調で調整した値に基づいて決定します。 - 地肌除去 バックグラウンドのコントラストを調整します。クリップの値を大きくすると白の部分がより明るく、白になります。

構成	機能
2d. グレースケール設定	
	- 高度な設定 - 範囲：フィルター設定のピクセル数に作用します。（設定範囲：0～20） - 明るさ：明るさを調整します。（設定範囲：-100～100） - コントラスト：コントラストを調整します。（設定範囲：0.01～10） - 最大黒濃度：黒と判定するグレーの基点を指定します。（設定範囲：0～255） - 最大地肌除去：白と判定するグレーの基点を指定します。（設定範囲は、0～255） - 白黒反転：画像の白黒を反転します。  - 特殊フィルター - 特殊フィルターを使用しない （次ページにつづく）

構成	機能
2d. グレースケール設定	○ シャープネスモード：明暗のコントラストを強調し、文字や線画のエッジ部を鮮鋭に表現します。 値を大きくすると明暗のコントラストが強調されます。 (設定範囲：0～100、デフォルト：50) ○ スムージングモード：画像ノイズを軽減します。 画像全体のコントラストに作用します。 ● アダプティブモード：「シャープネスモード」と「スムージングモード」を同時実行します。 画像ノイズを軽減します。画像全体のコントラストに作用します。 スムージングを最大限発揮させるには、値を0に、シャープネスを最大限に発揮させるには、値を100にします。
2e. 白黒設定	● 白黒設定 ○ ゴミ取り：有効にすると、ゴミ（孤立点）を検出して、自動的に取り除く処理をおこないます。 ○ 隣り合う全てのピクセル：8方向（上下左右、および対角線上）に隣接する全てのピクセルを結合します。 ○ フィルターサイズ：除去する黒点の大きさを指定します。 ○ 穴埋め：白黒モード上の黒いイメージエリア内の白点を黒く塗りつぶします。 ○ 白黒反転：画像の白黒を反転します。

7.1.2.3 スタンププリセット

手順	操作内容	画面												
1	[設定]-[インフォメーション]-[スタンププリセット]アイコンを押します。	 プリセット設定 - 用紙サイズ: 編集する用紙サイズ - 印刷品質プリセット: 印刷品質プリセットを編集する - スタンププリセット: スタンププリセットを編集する - 倍率プリセット: 倍率プリセットを編集する - 読み取り品質プリセット: 読み取り品質プリセットを編集する - HP-GL プリセット: HP-GL プリセットを編集する - PS プリセット: PS プリセットを編集する - 折りプリセット: 折りプリセットを編集する - メディア管理: メディア管理設定を編集する - ファイルフォーマットプリセット: ファイルフォーマットプリセットを編集する - Technical Label Presets: テクニカルラベル プリセットの編集 システム通知設定 - ジョブ通知: ジョブ通知設定を編集する - プリンター通知: プリンター通知設定を編集する - 課金通知: 課金通知設定を編集する												
2	作成済みのスタンププリセット一覧が左側に表示されます。	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>タイプ</th> <th>名前</th> <th>テキスト</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>☒</td> <td>システム スタンプなし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>☒</td> <td>システム Confidential</td> <td>Confidential</td> </tr> <tr> <td>☒</td> <td>システム Demo</td> <td>Demo</td> </tr> </tbody> </table>	タイプ	名前	テキスト	☒	システム スタンプなし		☒	システム Confidential	Confidential	☒	システム Demo	Demo
タイプ	名前	テキスト												
☒	システム スタンプなし													
☒	システム Confidential	Confidential												
☒	システム Demo	Demo												
3	[新規]ボタンを押して、必要事項を記入し新しいスタンププリセットを登録します。 入力項目については、次ページを参照してください。	 新規 スタンププリセットエディター 名前: Current_Date タイプ: システム, Confidential, Demo, カスタム (Current_Date) スタンプオプション 重ね合わせ: 100.0 % 0.0 ° イメージ/テキストの配置 テキストオプション Font: Arial, Size: 4 mm, Style: Bold, Italic, Underline, Color: Red Text: {CURRENT_DATE:yy-mm-dd} イメージオプション Image: Stamp_Sample_JapanRed.tif, Size: 31 mm x 31 mm 位置: 100 mm x 300 mm ボタン: 新規, コピー, 削除, リセット, 保存, 保存後すぐに有効化												

手順	操作内容	画面
4	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しいスタンププリセットを登録します。	参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。

スタンププリセット入力項目

構成	機能
1. 名前	名前: 新規-1 作成するスタンププリセットの名前を付けます。
2. 位置	スタンプを追加する場所を選択します。 参考 四隅のどれかを選択すると、スタンプを追加する位置を2箇所の距離（左右端からの距離・上下端からの距離）を入力して指定することができます。

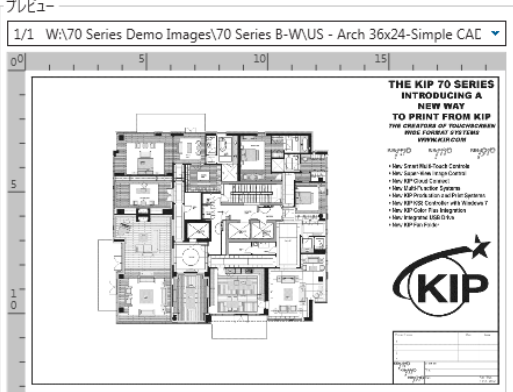
構成	機能
3. スタンプオプション	スタンプオプション 重ね合わせ:  100.0 %  0.0 ° ☐ 倍率に合わせてスタンプサイズを変える ☐ 倍率に合わせてスタンプ位置を変える - 重ね合わせ - 上書き：画像の上にスタンプを追加します。スタンプの背景は白く塗りつぶしますので、一部画像が見えなくなります。 - 透過：画像の上にスタンプを透過します。 - 透過（度合い）：スタンプの濃さを調整します。 100%に設定すると、透過しません。 - 角度：スタンプ画像の回転角度を設定します。 - 倍率に合わせてスタンプサイズを変える - 倍率に合わせてスタンプ位置を変える
4. イメージ/テキストの配置	イメージ/テキストの配置       0 mm  0 mm スタンプに画像とテキスト両方を使用する時の位置関係を指定します。 また、画像とテキストの間隔も調整できます。 ：画像（左配置） / テキスト（右配置） ：画像（右配置） / テキスト（左配置） ：画像（上配置） / テキスト（下配置） ：画像（下配置） / テキスト（上配置） ：画像中央にテキスト配置

構成	機能
5. テキストオプション	テキスト オプション Arial 4 mm B <i>I</i> <u>U</u> ■ {CURRENT_DATE:yy-mm-dd} CURRENT_DATE CURRENT_TIME PAGE_NUMBER SOURCE_PAGE_NUMBER FILENAME ACCOUNTING_ONE USER ACCOUNTING_TWO PRINTER_NAME • フォント：使用するフォントを選択します。 • フォントのアップロード：フォントをアップロードします。 ⚠ 注意 フォントをアップロード後、コントローラーの再起動をおこなってください。 • テキスト：スタンプに使用するテキストを入力します。 • プレースホルダー：マクロをダブルクリックするとテキストに追加されます。
6. イメージオプション	イメージ オプション Stamp_Sample_JapanRed.tif 31 mm 31 mm • イメージの選択 • サイズ：使用するイメージの幅・高さを設定します。 参考 中央のチェーンアイコンを解除すると個々に設定することができます。 • フォーマット：使用可能なフォーマットは、TIF、JPG、BMPです。

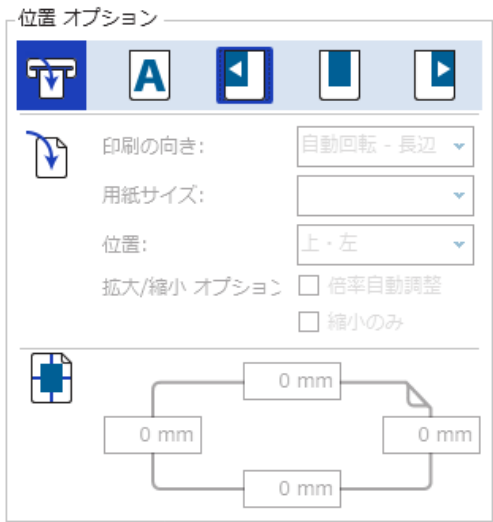
7.1.2.4 倍率プリセット

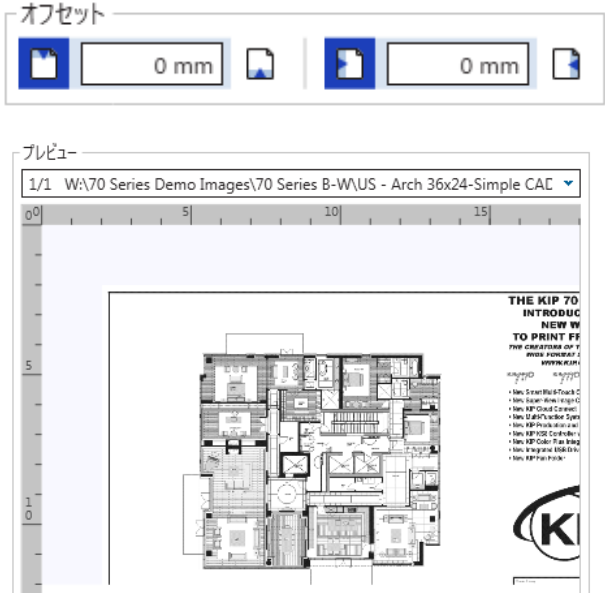
手順	操作内容	画面
1	[設定] - [インフォメーション] - [倍率プリセット]アイコンを押します。	プリセット設定  用紙サイズ 編集する用紙サイズ 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する スタンププリセット スタンププリセットを編集する 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する メディア管理 メディア管理設定を編集する PS プリセット PS プリセットを編集する 折りプリセット 折りプリセットを編集する Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 システム通知設定 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する プリンター通知 プリンター通知設定を編集する 課金通知 課金通知設定を編集する
2	[新規]ボタンを押して、必要事項を記入し新しい倍率プリセットを登録します。入力項目については、次ページを参照してください。 参考 登録済みの倍率プリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しい倍率プリセットの登録ができます。	
3	作成する倍率プリセットの名前を付けます。	
4	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しい倍率プリセットを登録します。	 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。

倍率プリセット入力項目

構成	機能
1. 名前	名前: 55% 作成する倍率プリセットの名前を付けます。
2. プレビュー	プレビュー  現在の設定内容をプレビューします。 参考 ジョブマトリクス内のジョブをプレビューしておく、変更した内容を確認することができます。

構成	機能												
3. 拡大 / 縮小オプション	拡大/縮小 オプション <table><tr><td></td><td> 0 mm </td><td></td><td> 0 mm </td></tr><tr><td></td><td> 0 mm </td><td></td><td> 0 mm </td></tr><tr><td></td><td> 70.70 % </td><td></td><td>最大</td></tr></table> - 幅 - 高さ（長さ） - 短辺 - 長辺 - 倍率指定 - 最大：選択したロール紙、もしくは、プリンターに搭載している最大ロール紙幅に合わせます。 参考 オプションアイコンを選択後、数値を入力します。		0 mm		0 mm		0 mm		0 mm		70.70 %		最大
	0 mm		0 mm										
	0 mm		0 mm										
	70.70 %		最大										

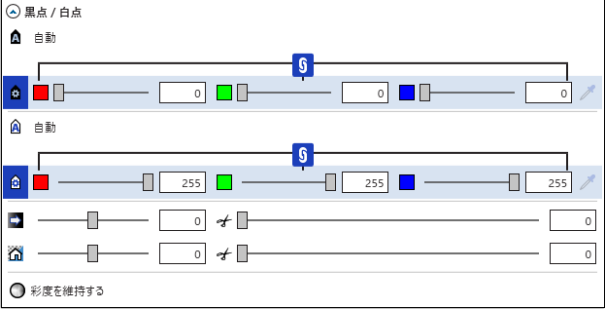
構成	機能
4. 位置オプション	位置 オプション  - 自動：用紙サイズに合わせて、位置を自動調整します。 - 左寄せ：用紙サイズに合わせて、位置を左寄せに調整します。 - 中央寄せ：用紙サイズに合わせて、位置を中央に調整します。 - 右寄せ：用紙サイズに合わせて、位置を右寄せに調整します。 - 印刷の向き - 自動回転（短辺）：短辺に合わせて、イメージの向きを自動調整します。 - 自動回転（長辺）：長辺に合わせて、イメージの向きを自動調整します。 - 用紙サイズ：リストから任意の用紙サイズを選択します。 - 位置：リストからイメージの位置を選択します。 - 拡大 / 縮小オプション - 倍率自動調整：用紙サイズに合わせて画像が拡大 / 縮小します。 - 縮小のみ：用紙サイズに合わせた拡大はしません。 - 余白：余白を追加します。 プレビューには、余白が追加された状態の配置が表示されます。

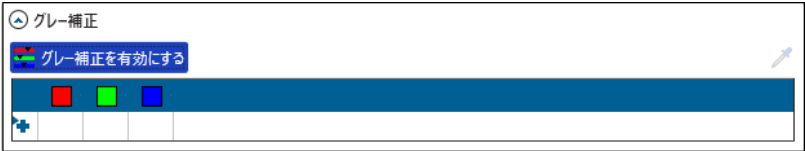
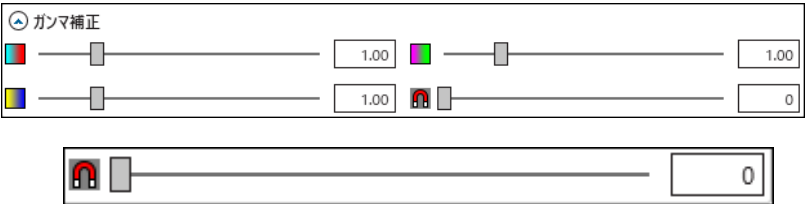
構成	機能
5. オフセット	オフセット  上下左右に画像を移動します。 プレビューには、画像を移動した状態の配置が表示されます。 • 垂直方向オフセット：上下に画像を移動します。 • 水平方向オフセット：左右に画像を移動します。 ⚠ 注意 オフセットを設定すると、画像が移動して、画像端が削除される場合があります。

7.1.2.5 読み取り品質プリセット

手順	操作内容	画面																				
1	[設定] - [インフォメーション] - [読み取り品質プリセット]アイコンを押します。	プリセット設定 用紙サイズ 編集する用紙サイズ 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する PS プリセット PS プリセットを編集する ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する 折りプリセット 折りプリセットを編集する Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 スタンププリセット スタンププリセットを編集する HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する メディア管理 メディア管理設定を編集する システム通知設定 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する プリンター通知 プリンター通知設定を編集する 課金通知 課金通知設定を編集する																				
2	作成済みの読み取り品質プリセット一覧が左側に表示されます。	<table><thead><tr><th></th><th>タイプ</th><th>名前</th><th>カラー</th><th>モノクロ</th></tr></thead><tbody><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>文字（線画）</td><td>On</td><td>On</td></tr><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>文字/写真</td><td>On</td><td>On</td></tr><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>写真</td><td>On</td><td>On</td></tr></tbody></table>		タイプ	名前	カラー	モノクロ	☒	システム	文字（線画）	On	On	☒	システム	文字/写真	On	On	☒	システム	写真	On	On
	タイプ	名前	カラー	モノクロ																		
☒	システム	文字（線画）	On	On																		
☒	システム	文字/写真	On	On																		
☒	システム	写真	On	On																		
3	[新規]ボタンを押して、必要事項を記入し新しい読み取り品質プリセットを登録します。 入力項目については、次ページを参照してください。 参考 登録済みの読み取り品質プリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しい読み取り品質プリセットの登録ができます。	新規																				
4	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しい読み取り品質プリセットを登録します。 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。	リセット 保存 保存後すぐに有効化																				

読み取り品質プリセット入力項目

構成	機能
1. 名前	名前: New Scan 作成する読み取り品質プリセットの名前を付けます。
2. カラー設定	 カラー設定の有効 / 無効を選択します。
2a. カラー設定	 - 黒点 - アダプティブモード（自動調整） - 彩度を配慮（自動調整）：黒の値が他色に含まれている場合に選択します。（他の色を削除します。） - 手動（手動調整）：赤 / 緑 / 青の設定を調整します。 - 白点 - アダプティブモード（自動調整） - 彩度を配慮（自動調整）：白の値が他色に含まれている場合に選択します。（他の色を削除します。） - 手動（手動調整）：赤 / 緑 / 青の設定を調整します。 （次ページにつづく）

構成	機能
2a. カラー設定	黒強調 黒点の値を調整します。値を小さくすると黒点が薄くなります。 クリップは、黒強調で調整した値に基づいて決定します。 地肌除去 バックグラウンドのコントラストを調整します。クリップの値を大きくすると白の部分がより明るく、白になります。 彩度を維持する：黒点 / 白点調整の影響を受けずに彩度を維持します。
	＜グレー補正＞  ＜ガンマ補正＞ 
	グレー補正：赤 / 緑 / 青の値を入力してグレー色を調整します。 ガンマ補正 - ガンマ補正：色域を調整して明るさを補正します。 - グレーにスナップ

構成	機能
2a. カラー設定	- 特殊フィルター - 特殊フィルターを使用しない - シャープネスモード：明暗のコントラストを強調し、文字や線画のエッジ部を鮮鋭に表現します。 値を大きくすると明暗のコントラストが強調されます。 (設定範囲：0～100、デフォルト：50) - スムージングモード：画像ノイズを軽減します。画像全体のコントラストに作用します。 - アダプティブモード：「シャープネスモード」と「スムージングモード」を同時に実行します。 上段のフィールドは、精鋭にしたいオブジェクトなどに作用します。 下段のフィールドは、画像全体のコントラストに作用します。 スムージングを最大限発揮させるには、値を0に、シャープネスを最大限に発揮させるには、値を100にします。

構成	機能
2b. グレースケール設定	スキャン品質 カラー モノクロ グレー グレースケール設定 黒点 / 白点 黒点: 0 白点: 255 黒強調: 0 地肌除去: 0 特殊フィルター - 黒点 - アダプティブモード（自動調整） - 手動調整：値を大きくするとテキストが濃くなります。（調整範囲：0～255） - 白点 - アダプティブモード（自動調整） - 手動調整：値を小さくするとテキストが薄くなります。（調整範囲：0～255） - 黒強調：黒点の値を調整します。値を小さくすると黒点が薄くなります。クリップは、黒強調で調整した値に基づいて決定します。 - 地肌除去：バックグラウンドのコントラストを調整します。クリップの値を大きくすると白の部分がより明るい白になります。

構成	機能
2b. グレースケール設定	- 特殊フィルター - 特殊フィルターを使用しない - シャープネスモード：明暗のコントラストを強調し、文字や線画のエッジ部を鮮鋭に表現します。 値を大きくすると明暗のコントラストが強調されます。 (調整範囲：0～100、デフォルト：50) - スムージングモード：画像ノイズを軽減します。画像全体のコントラストに作用します。 - アダプティブモード：「シャープネスモード」と「スムージングモード」を同時に実行します。 上段のフィールドは、精鋭にしたいオブジェクトなどに作用します。 下段のフィールドは、画像全体のコントラストに作用します。 スムージングを最大限発揮させるには、値を0に、シャープネスを最大限に発揮させるには、値を100にします。

構成	機能
2d. グレースケール設定	高度な設定 領域の自動コントラストを有効にする  <input type="range" value="28.0"/> 28.0  <input type="range" value="80"/> 80  <input type="range" value="10.0"/> 10.0  <input type="range" value="8.00"/> 8.00  <input type="range" value="240"/> 240 ☐ 白黒反転 - 高度な設定 - 範囲：フィルター設定のピクセル数に作用します。（設定範囲：0～20） - 明るさ：明るさを調整します。（設定範囲：-100～100） - コントラスト：コントラストを調整します。（設定範囲：0.01～10） - 最大黒濃度：黒と判定するグレイの基点を指定します。（設定範囲：0～255） - 最大地肌除去：白と判定するグレイの基点を指定します。（設定範囲は、0～255） - 白黒反転：画像の白黒を反転します。

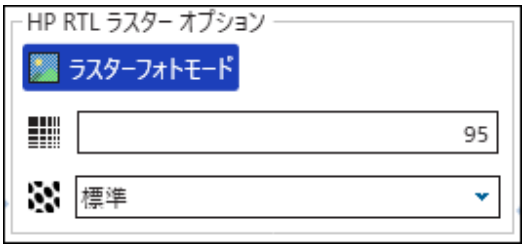
構成	機能
2c. 白黒設定	スキャナーオプション - 原稿種類：文字（線画）、文字 / 写真、写真の何れかを選択します。 - スレシヨルド：設定したスレシヨルド以下のグレーは、黒に、それ以外のグレーは白にして読み取ります。 - 地肌除去：バックグラウンドのコントラストを調整します。 - シャープネス：文字や線画のエッジ部を鮮鋭に表現します。値を大きくするとよりシャープになります。（設定範囲：0～4） - 白黒反転：画像の白黒を反転します。 ⚠ 注意 白黒反転機能を有効にする際は、「地肌除去」、および、「ゴミ取り」は無効にしてください。

構成	機能
2c. 白黒設定	
	• ゴミ取り：有効にすると、ゴミ（孤立点）を検出して、自動的に取り除く処理をおこないます。

7.1.2.6 HP-GL プリセット

手順	操作内容	画面
1	[設定] - [インフォメーション] - [HP-GL プリセット]アイコンを押します。	 プリセット設定 - 用紙サイズ 編集する用紙サイズ - 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する - スタンププリセット スタンププリセットを編集する - 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する - 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する - HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する - PS プリセット PS プリセットを編集する - 折りプリセット 折りプリセットを編集する - メディア管理 メディア管理設定を編集する - ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する - Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 システム通知設定 - ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する - プリンター通知 プリンター通知設定を編集する - 課金通知 課金通知設定を編集する
2	[新規]ボタンを押して、必要事項を記入し新しいHP-GLプリセットを登録します。 入力項目については、次ページを参照してください。 参考 登録済みのHP-GLプリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しいHP-GLプリセットの登録ができます。	
3	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しいHP-GLプリセットを登録します。 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。新しいHP-GLプリセットは、左側に表示されます。	

HP-GL プリセット入力項目

構成	機能
1. 名前	名前: New Pen 作成するHP-GLプリセットの名前を付けます。
2. HP-RTLラスターオプション	 - ラスター濃度：ラスター画像の濃度を調整します。 値を大きくすると、画像（テキスト部分含む）が濃くなります。 （調整範囲：0～100） - フォトディザパターン：低精細・標準・高精細の何れかを選択します。
3. 追加パラメーター	 使用するHP-GLスイッチを追加します。
4. ペンテーブル	 - ファイルのペン幅使用：ファイルで設定されているペン幅を使用します。 - ファイルのペンカラー使用：ファイルで設定されているペンカラーを使用します。 - 手動：ペン番号、ペン幅、ペンカラーを入力して指定します。

7.1.2.7 PS プリセット

手順	操作内容	画面
1	[設定] - [インフォメーション] - [PSプリセット]アイコンを押します。	 プリセット設定 - 用紙サイズ 編集する用紙サイズ - 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する - スタンププリセット スタンププリセットを編集する - 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する - 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する - HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する PS プリセット PS プリセットを編集する - 折りプリセット 折りプリセットを編集する - メディア管理 メディア管理設定を編集する - ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する - Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 システム通知設定 - ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する - プリンター通知 プリンター通知設定を編集する - 課金通知 課金通知設定を編集する
2	[新規]ボタンを押します。 参考 登録済みのPSプリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しいPSプリセットの登録ができます。	
4	作成するPSプリセットの名前を付けます。	名前: Default
5	新しいPSプリセットの設定をおこないます。 例) ディザモードを線画（混合）に設定等	 モノクロ オプション - 線画（混合） 90 - デフォルト カラー/モノクロ オプション - デフォルト - 透過を適用 - 補間処理を無効 - 注釈を表示

手順	操作内容	画面
6	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しいPSプリセットを登録します。	参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。新しいPSプリセットは、左側に表示されます。

7.1.2.8 折りプリセット

手順	操作内容	画面
1	[設定] - [インフォメーション] - [折りプリセット]アイコンを押します。	プリセット設定 用紙サイズ 編集する用紙サイズ 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する スタンププリセット スタンププリセットを編集する 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する PS プリセット PS プリセットを編集する 折りプリセット 折のプリセットを編集する メディア管理 メディア管理設定を編集する ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 システム通知設定 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する プリンター通知 プリンター通知設定を編集する 課金通知 課金通知設定を編集する
2	[新規]ボタンを押して、必要事項を記入し新しい折りプリセットを登録します。入力項目については、次ページを参照してください。 参考 登録済みの折りプリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しい折りプリセットの登録ができます。	
3	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しい折りプリセットを登録します。 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。	

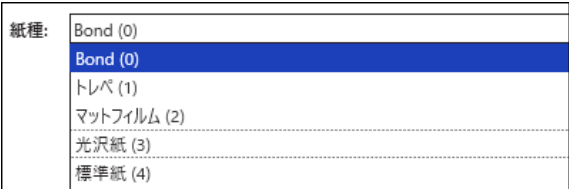
折りプリセット入力項目

構成	機能
1. 名前	名前: 9x12 No Border 作成する折りプリセットの名前を付けます。
2. タイトルブロック認識を使用	折りテーブル  タイトルブロック認識を使用 タイトルブロックとその位置を自動認識します。 ! 注意 “タイトルブロック位置”の設定が必要です。
3. 折りテーブル	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12.  1. 用紙幅：使用する用紙幅を選択します。 2. 折りパケット：使用する折りパケットを選択します。 3. タイトルブロック位置：タイトルブロックを追加する位置（左上、右上、左下、右下）を選択します。 ! 注意 “タイトルブロック認識を使用”をチェックしている場合は、この設定が必要です。 4. 印字位置：イメージの印字位置を調整します。（右寄せ、左寄せ、中央） 5. 回転（縦長イメージ用）：縦長イメージの回転角度を指定します。 6. 回転（横長イメージ用）：横長イメージの回転角度を指定します。 7. 短辺の最小サイズ（幅） 8. 短辺の最大サイズ（幅） 9. 長辺の最小サイズ（長さ） 10. 長辺の最大サイズ（長さ） 参考 項目7～10で、新しい折りプリセットを適用する用紙サイズを定義します。 （次ページにつづく）

構成	機能
4. 折りテーブル	11. 余白を追加：プリント後端に余白を追加します。 12. インターバル調整：前のプリントと次のプリントの間のインターバルを調整します。 設定値を“1”増やすと0.1秒プリント間が長くなります。  注意 折り機で前のページの折りが完了する前に次のページがプリンターから排出されると折り機側で紙詰まりになる場合があります。 このような場合、“インターバル調整”でプリント間のインターバルを調整します。

7.1.2.9 メディア管理

使用するメディアを登録することで、その用紙に合ったプリンター設定が自動的に選択されます。

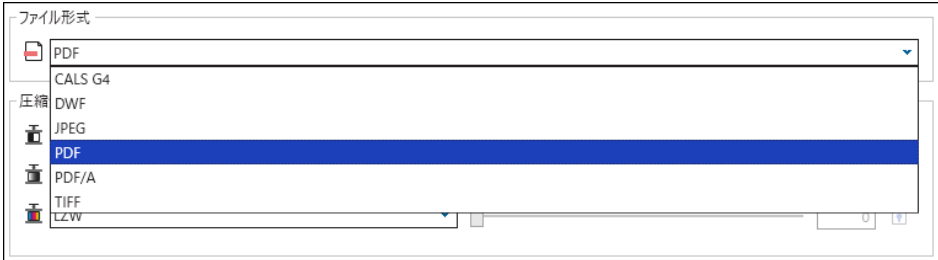
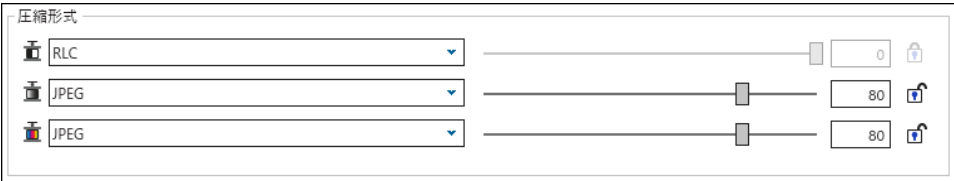
手順	操作内容	画面
1	[設定] - [インフォメーション] - [メディア管理]アイコンを押します。	プリセット設定  システム通知設定
2	[新規]ボタンを押します。	
4	登録するメディアの名前を付けます。	名前: Blue Bond
5	メディアグループを選択します。	<モノクロプリンター>  <カラープリンター> 

手順	操作内容	画面
6	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しいプリセットを登録します。	 リセット  保存  保存後すぐに有効化 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。

7.1.2.10 ファイルフォーマットプリセット

手順	操作内容	画面																																								
1	[設定]-[インフォメーション]-[ファイルフォーマットプリセット]アイコンを押します。	プリセット設定  用紙サイズ 編集する用紙サイズ  倍率プリセット 倍率プリセットを編集する  PS プリセット PS プリセットを編集する  ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する  印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する  読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する  折りプリセット 折りプリセットを編集する  Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集  スタンププリセット スタンププリセットを編集する  HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する  メディア管理 メディア管理設定を編集する システム通知設定  ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する  プリンター通知 プリンター通知設定を編集する  課金通知 課金通知設定を編集する																																								
2	ファイルフォーマットプリセット一覧が左側に表示されます。	<table><thead><tr><th></th><th>タイプ</th><th>名前</th><th>ファイル形</th></tr></thead><tbody><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>JPEG</td><td>JPEG</td></tr><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>TIFF</td><td>TIFF</td></tr><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>TIFF RLE</td><td>TIFF</td></tr><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>PDF</td><td>PDF</td></tr><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>PDF/A</td><td>PDF/A</td></tr><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>DWF</td><td>DWF</td></tr><tr><td>☒</td><td>システム</td><td>CALS G4</td><td>CALS G4</td></tr><tr><td>☒</td><td>カスタム</td><td>PDF-LZW</td><td>PDF</td></tr><tr><td>☒</td><td>カスタム</td><td>TIFF - 非圧縮</td><td>TIFF</td></tr></tbody></table>		タイプ	名前	ファイル形	☒	システム	JPEG	JPEG	☒	システム	TIFF	TIFF	☒	システム	TIFF RLE	TIFF	☒	システム	PDF	PDF	☒	システム	PDF/A	PDF/A	☒	システム	DWF	DWF	☒	システム	CALS G4	CALS G4	☒	カスタム	PDF-LZW	PDF	☒	カスタム	TIFF - 非圧縮	TIFF
	タイプ	名前	ファイル形																																							
☒	システム	JPEG	JPEG																																							
☒	システム	TIFF	TIFF																																							
☒	システム	TIFF RLE	TIFF																																							
☒	システム	PDF	PDF																																							
☒	システム	PDF/A	PDF/A																																							
☒	システム	DWF	DWF																																							
☒	システム	CALS G4	CALS G4																																							
☒	カスタム	PDF-LZW	PDF																																							
☒	カスタム	TIFF - 非圧縮	TIFF																																							
3	[新規]ボタンを押して、必要事項を記入し新しいファイルフォーマットプリセットを登録します。 入力項目については、次ページを参照してください。 参考 登録済みのファイルフォーマットプリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しいファイルフォーマットプリセットの登録ができます。																																									
4	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しいファイルフォーマットプリセットを登録します。 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。	リセット 保存 保存後すぐに有効化																																								

ファイルフォーマットプリセット入力項目

構成	機能
1. 名前	名前: PDF-LZW 作成するファイルフォーマットプリセットの名前を付けます。
2. ファイル形式	 ファイル形式を選択します。
3. 圧縮形式	 各ファイル形式の圧縮率を指定します。 参考 ファイル形式によっては、 1. カラーモード別に圧縮方法や圧縮率の指定が可能 2. 複数の圧縮方法の指定が可能 です。

構成	機能
3a. 圧縮形式（CAL-G4）	ファイル形式 CALS G4 圧縮形式 CCITT Group 4 JPEG JPEG - モノクロ：CCITT Group 4に固定。（変更できません。） - グレースケールモード：設定できません。 - カラーモード：設定できません。
3b. 圧縮形式（DWF）	ファイル形式 DWF 圧縮形式 CCITT Group 4 Deflate (ZIP) Deflate (ZIP) 必要 タイトル 作成者 - モノクロ：CCITT Group 4、Deflate (ZIP)の何れかを選択します。 - グレースケールモード：Deflate (ZIP)、JPEGの何れかを選択します。 - カラーモード：Deflate (ZIP)、JPEGの何れかを選択します。
3c. 圧縮形式（JPEG）	ファイル形式 JPEG 圧縮形式 CCITT Group 4 JPEG JPEG - モノクロ：設定できません。 - グレースケールモード：JPEGに固定。（変更できません。） - カラーモード：JPEGに固定。（変更できません。）

構成	機能
3d. 圧縮 (PDF/A)	- モノクロ : CCITT Group 4、RLC、Deflate (ZIP)、非圧縮の何れかを選択します。 - グレースケールモード : RLC、Deflate (ZIP)、JPEG、JPEG2000、非圧縮の何れかを選択します。 - カラーモード : RLC、Deflate (ZIP)、JPEG、JPEG2000、非圧縮の何れかを選択します。
3e. 圧縮 (TIFF)	- モノクロ : CCITT Group 4、RLC、LZW、Deflate (ZIP)、非圧縮の何れかを選択します。 - グレースケールモード : RLC、LZW、Deflate (ZIP)、JPEG、非圧縮の何れかを選択します。 - カラーモード : RLC、LZW、Deflate (ZIP)、JPEG、非圧縮の何れかを選択します。

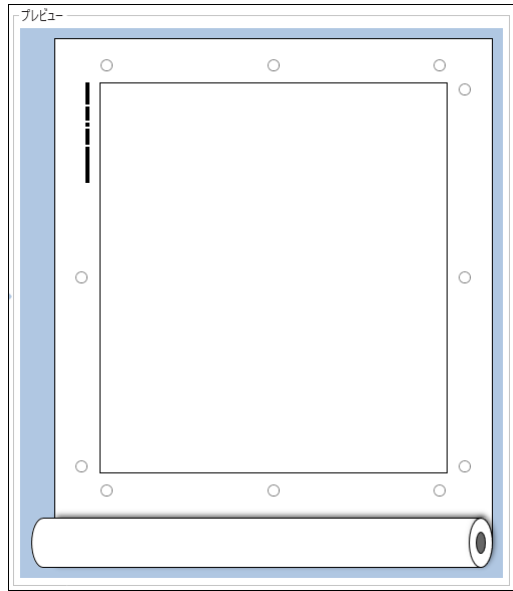
構成	機能
4. 概要	概要 📄 タイトル  👤 作成者  📄 説明  💬 コメント  © 著作権者  読み取りファイルにテキストラベルを追加します。 テキストラベルは、タイトル、作成者、題名、キーワード等の情報で構成されます。 ⚠ 注意 この設定は、“CAL-G4”、“JPEG”形式では使用できません。
4a. 概要 (DWF)	概要 📄 タイトル  👤 作成者  • タイトル • 作成者
4b. 概要 (PDF-A)	概要 📄 タイトル  👤 作成者  📄 説明  🔍 キーワード  • タイトル • 作成者 • 題名 • キーワード

構成	機能
4c. 概要 (TIFF)	概要 📄 タイトル 👤 作成者 📄 説明 💬 コメント © 著作権 • タイトル • 作成者 • 題名 • コメント • 著作権
5. PDFセキュリティ	PDFセキュリティ 🔑 文書を開くパスワード 🔑 権限パスワード 🖨️ 印刷を許可 ⚙️ 編集を許可 ✍️ 注釈、署名を許可 🖼️ 画像のコピーを許可 ⚠️ 注意：PDFセキュリティオプションは「権限パスワード」を指定した時のみ利用できます “PDF” 形式の場合、パスワード管理で、PDF操作機能に制限をかけることができます。 ⚠️ 注意 この設定は、“権限パスワード” が指定されている時のみ使用できます。

7.1.2.11 テクニカルラベルプリセット

出力に関する各種情報を追加して印刷します。

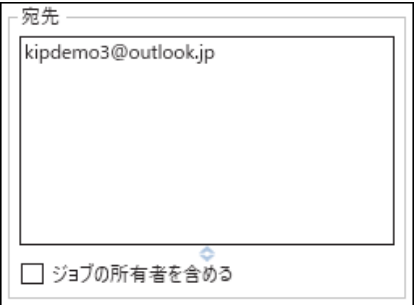
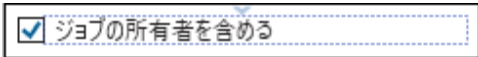
手順	操作内容	画面
1	[設定] - [インフォメーション] - [テクニカルラベルプリセット]アイコンを押します。	
2	[新規]ボタンを押します。	
4	作成するテクニカルラベルの名前を付けます。	名前: Tech Label 1
5	テクニカルラベルに含む情報を選択します。	

手順	操作内容	画面
6	テクニカルラベルの配置箇所を1箇所選択します。	
7	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しいテクニカルラベルプリセットを登録します。	 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。

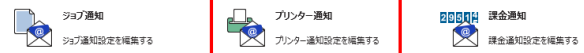
7.1.2.12 ジョブ通知設定

ジョブの出力する関するイベントを通知するメールを作成します。

手順	操作内容	画面
1	[設定]-[インフォメーション]-[ジョブ通知]アイコンを押します。	プリセット設定 用紙サイズ 編集する用紙サイズ 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する PSプリセット PSプリセットを編集する ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する 折りプリセット 折のプリセットを編集する Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 スタンププリセット スタンププリセットを編集する HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する メディア管理 メディア管理設定を編集する システム通知設定 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する プリンター通知 プリンター通知設定を編集する 課金通知 課金通知設定を編集する
2	[新規]ボタンを押します。	
4	名前を付けます。	名前: JOB1
5	通知メールを送信するイベントを選択します。	イベント種類 ☒ ジョブの受信時 ☐ ジョブの完了時 ☒ ジョブのエラー時
6	通知メールの件名を入力します。	メッセージテキストオプション 件名: [ACCOUNTING_ONE] ジョブイベント : {JOB_TICKET} on {PRINTER_NAME} at IP Address:{PRINT
7	通知メールのメッセージ内容を入力します。 表示されているマクロを使用することも可能です。	本文: ジョブ {JOB_TICKET} ステータス : {EVENT_MESSAGE}.

手順	操作内容	画面
8	メール受信者のメールアドレスを登録します。	
9	[ジョブの所有者を含める]をチェックすると、KIP ImageProにログインしているユーザー（KIP Accounting Centerでメールアドレスが設定されていること）が出力すると、ジョブ出力完了時、出力完了通知メールがそのユーザーに配信されます。	
10	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しいジョブ通知設定を登録します。	 参考 - リセット：通知設定は保存されません。 - 保存：通知設定は保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：通知設定を保存し、すぐに有効化されます。

7.1.2.13 プリンター通知設定

手順	操作内容	画面
1	[設定]-[インフォメーション]-[プリンター通知]アイコンを押します。	プリセット設定  システム通知設定 
2	[新規]ボタンを押して、必要事項を記入しプリンター通知設定をおこないます。入力項目については、次ページを参照してください。 参考 登録済みのプリンター通知設定をコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しい通知設定の登録ができます。	
3	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しい通知設定を登録します。 参考 - リセット：通知設定は保存されません。 - 保存：通知設定は保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：通知設定を保存し、すぐに有効化されます。	

プリンター通知設定入力項目

構成	機能
1. 名前	名前: Media Empty 作成するプリンター通知設定の名前を付けます。
2. イベント	イベント種類 ☒ 用紙切れ ☐ 紙づまり ☐ トナー なし ☐ トナー が残り少ないです ☐ 廃トナーフル ☐ ウェブ ニアエンド ☐ サービスコールエラー 通知メールを送信するイベントを選択します。 - 用紙切れ：KIPプリンターで用紙切れが発生した時に通知します。 - 紙づまり：KIPプリンターで紙詰まりが発生した時に通知します。 - トナーなし：KIPプリンターでトナーなしになった時に通知します。 - トナーが残り少ないです：KIPプリンターでトナーが残り少なくなった時に通知します。 - 廃トナーフル：KIPカラープリンターで廃トナーボックスが満杯になった時に通知します。 - ウェブニアエンド：KIPカラープリンターでウェブが残り少なくなった時に通知します。 - サービスコールエラー：KIPプリンターでサービスコールが必要なエラーが発生した時に通知します。
3. 受信者	宛先 通知メールを送信する宛先のメールアドレスを登録します。
4. メール件名	メッセージテキストオプション 件名: プリンターステータス：{PRINTER_NAME} IPアドレス：{PRINTER_IP} 送信する通知メールの件名を入力します。

構成	機能
5. メッセージ内容	本文: プリンターシリアル番号：{PRINTER_SERIAL_NUMBER} 次のイベントが発生しました：{EVENT_MESSAGE} 保守サービス会社に連絡してください EVENT_MESSAGE PRINTER_NAME PRINTER_IP PRINTER_SERIAL_NUMBER DEALER_NAME DEALER_PHONE_NUMBER METER_A METER_A_UNIT METER_B METER_B_UNIT TOTALRUN DATE_TIME METER_C METER_C_UNIT 送信する通知メールの内容を入力します。 表示されているマクロを使用することも可能です。

7.1.2.14 課金通知設定

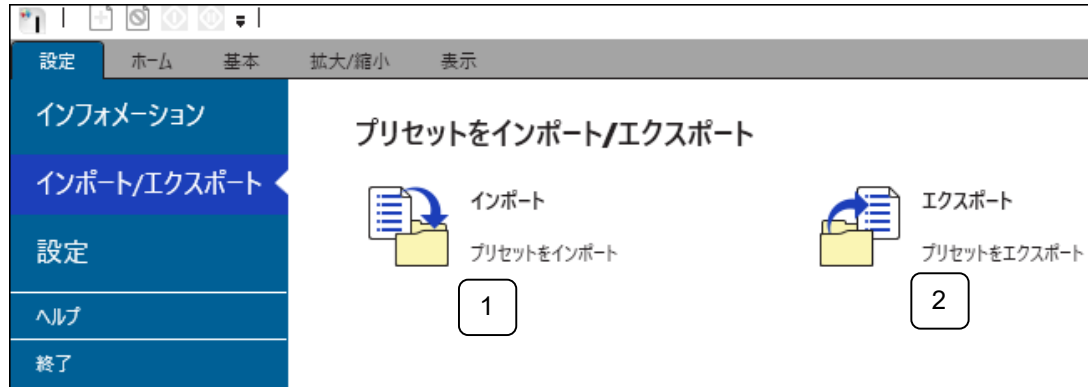
手順	操作内容	画面
1	[設定] - [インフォメーション] - [課金通知] アイコンを押します。	プリセット設定 用紙サイズ 編集する用紙サイズ 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する スタンププリセット スタンププリセットを編集する 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する PS プリセット PS プリセットを編集する 折りプリセット 折りプリセットを編集する メディア管理 メディア管理設定を編集する ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 システム通知設定 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する プリンター通知 プリンター通知設定を編集する 課金通知 課金通知設定を編集する
2	[新規]ボタンを押して、必要事項を記入し課金通知設定をおこないます。 入力項目については、次ページを参照してください。 参考 登録済みの課金通知設定をコピーして、設定内容を変更後、保存することでも新しい通知設定の登録ができます。	
3	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しい通知設定を登録します。 参考 - リセット：通知設定は保存されません。 - 保存：通知設定は保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：通知設定を保存し、すぐに有効化されます。	リセット 保存 保存後すぐに有効化

課金通知設定入力項目

構成	機能
1. 名前	名前: Monthly Report 作成する課金通知設定の名前を付けます。
2. イベント	イベント種類 ☐ メンテナンスレポート ☒ 月報 ☐ 週報 ☐ プリントとスキャンのログを添付する 通知間隔: 100 m 通知日: 1 通知時間: 12:00:00 通知メールを送信するイベントを選択します。 - メンテナンスレポート：KIPプリンターのカウンター値（Sq.FT / Meter）が設定した値に到達すると通知します。 - 月報：指定した日付、時間に本文に設定したプリントデータの全てを通知します。 - 週報：指定した曜日にメッセージ内容で登録した内容のデータを通知します。 - プリントとスキャンのログを添付する：ログ情報（csvファイル）を添付します。
3. 受信者	宛先 info@kipamerica.com 通知メールを送信する宛先のメールアドレスを登録します。
4. メール件名	メッセージテキストオプション 件名: カウンターレポート：{PRINTER_NAME} IPアドレス：{PRINTER_IP} 通知メールの件名を入力します。

構成	機能
5. メッセージ内容	本文: <pre>{PRINTER_NAME} IPアドレス : {PRINTER_IP} プリンターシリアル番号 : {PRINTER_SERIAL_NUMBER} カウンタ A : {METER_A}{METER_A_UNIT} カウンタ B : {METER_B}{METER_B_UNIT} トータル カウント : {TOTALRUN}</pre> EVENT_MESSAGE PRINTER_NAME PRINTER_IP PRINTER_SERIAL_NUMBER DEALER_NAME DEALER_PHONE_NUMBER METER_A METER_A_UNIT METER_B METER_B_UNIT TOTALRUN DATE_TIME METER_C METER_C_UNIT SCAN_LENGTH SCAN_COUNT TIER_INFO 通知メールの内容を入力します。 表示されているマクロを使用することも可能です。

7.2 インポート / エクスポート



構成	機能
1. インポート	エクスポート機能で保存されたプリセットのインポートをおこないます。
2. エクスポート	各種カスタムプリセットのエクスポートをおこないます。

参考

エクスポートしたプリセットは、別のKIPプリンターにインポートすることができます。
インポートされるプリセットはリスト化され、ON / OFFの切り替えができます。



7.3 設定

The screenshot shows the '設定' (Settings) window of KIP ImagePro. The interface is divided into a left sidebar and a main content area. The sidebar contains links for 'インフォメーション', 'インポート/エクスポート', '設定' (selected), 'ヘルプ', and '終了'. The main content area is titled '設定' and has a sub-header 'ホーム 基本 拡大/縮小 表示'. The settings are organized into several sections:

- 初期設定 (Initial Settings):** Includes options for language (日本語), units (mm, m²), theme (KIP), user interface mode (拡張), default file selection dialog (KIPダイアログ), file selection mode (単一選択), and checkboxes for print order, sorting, auto zoom, file renaming tool, and preview warnings.
- ジョブ検証 設定 (Job Verification Settings):** Includes checkboxes for printer margin clipping, image clipping, page clipping, paper type setting, paper size setting, font availability, and media consistency.
- テンプレート設定 (Template Settings):** Includes dropdowns for print template (デフォルト), scan template (最後のジョブ), and copy template (最後のジョブ).
- スキャナー管理 (Scanner Management):** Includes a dropdown for the scanner (KIP-720 (installed)), a dropdown for scan speed (標準), and a button for white balance adjustment (実行).
- アプリケーションモード (Application Mode):** Includes a checkbox for 'スキャン専用' (Scan Only).

Numbered callouts point to specific areas: 1 points to the '初期設定' section, 2 points to the 'テンプレート設定' section, 3 points to the 'ジョブ検証 設定' section, 4 points to the 'スキャナー管理' section, and 5 points to the 'アプリケーションモード' section.

構成	機能
1. 初期設定	- 言語：KIP ImageProで使用する言語を設定します。 - 単位：カウンタの単位（メートル、インチ）を設定します。 - テーマ：カラースキームを選択します。（KIP準拠、OS標準） - ユーザーインターフェイスモード：初期状態の表示（標準モード、拡張モード）を選択します。 参考 拡張モード：より高度なカラー機能の操作が可能です。 - デフォルトのファイル選択ダイアログ：デフォルトファイルの選択ツールを選択します。（KIP準拠、OS標準） - ファイル選択モード：ファイル選択ダイアログ内で同じファイルを複数回登録することができます。 - プリント順を逆にする：プリント順を逆順に設定します。 （次ページにつづく）

構成	機能
1. 初期設定	- 追加するファイルをソートする：ジョブマトリクスに追加したファイルを番号順にソートします。 - 自動縮小：914mm以上のジョブを出力する場合、914mm幅におさまるように縮小して出力します。 - ファイルリネームツール：ファイル名を変更するモードを有効にします。 - 非対応フォーマット非表示：HD Previewにサポートされていないファイル（DWFファイル等）の警告メッセージを非表示にします。
2. テンプレート	特定のテンプレートをデフォルト設定に指定します。
3. ジョブ検証設定	- プリンターマージンによるクリップが発生しないか確認する：画像が“印字不可能領域”と重なっている場合、警告メッセージを表示します。 - 画像がクリップされないか確認する：画像がプリンターに搭載されているロール紙からはみ出してしまう場合、警告メッセージを表示します。 - 指定した紙種の用紙がセットされているか確認する：指定した紙種のロール紙がプリンターに搭載されていない場合、警告メッセージを表示します。 - 適切なサイズ of 用紙がセットされていないか確認する：指定した紙幅のロール紙がプリンターに搭載されていない場合、警告メッセージを表示します。 - フォントが不足していないか確認する：ファイル内で使用しているフォントが埋め込まれていない場合、また、コントローラーにアップロードされていない場合、警告メッセージを表示します。
4. スキャナー管理	- スキャナー：接続しているスキャナーを選択します。 - スキャンスピード：スキャンスピードを選択します。通常、[標準]に設定します。原稿搬送時の負荷に注意が必要な原稿（柔らかい原稿等）の場合は、[低速]に設定します。 [低速]に設定した場合、600DPIの速度で読み込みます。 - ホワイトバランス調整：スキャナーのキャリブレーションを実行します。  注意 専用の補正チャートをご準備ください。

構成	機能
5. アプリケーションモード	スキャナーをスタンドアローンで使用（ネットワーク上のKIPプリンターと接続しない。）する場合にチェックします。 チェックすると、スキャンモードのボタンのみ表示します。 設定を変更するには、ロックアイコンを解除してください。 また、変更後はロックアイコンを再度押してロックしてください。 <ロックアイコン>  アプリケーションモード スキャン専用: ☐

8. 操作方法

8.1 System K ワークフローの自動化

8.1.1 概要

KIP ImagePro は、作成したテンプレートを PC やネットワークサーバーのホットフォルダーと関連付けると、自動的に設定された出力体裁 / 仕上げで実行します。

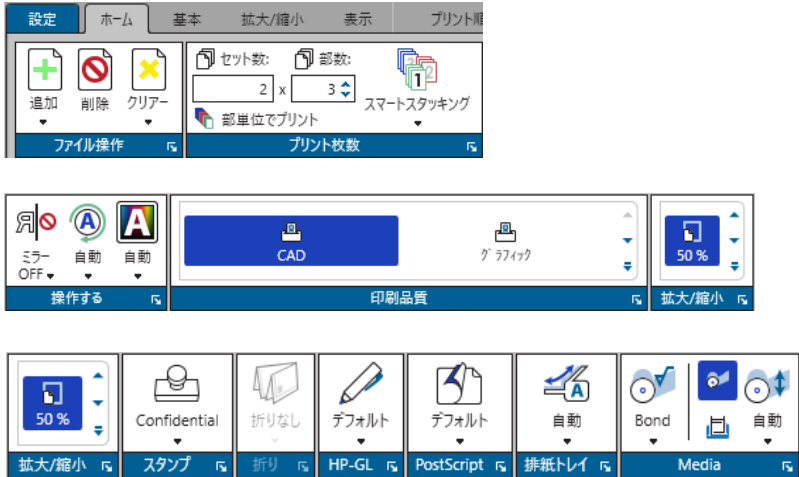
ジョブファイルをホットフォルダーにドラッグ（ドロップ）して、タッチパネルでスキャンファイルの保存先をホットフォルダーの SMB 先に設定するだけで、KIP プリンターでコピーを出力することができます。

- テンプレートを使用したタッチパネルからのコピー・スキャン操作の効率化
- ホットフォルダーのテンプレートを使用して出力 / 仕上げが可能
- 他ソフトウェアのインストール不要
- ホットフォルダーに PDF / JPG / TIF ファイルをコピーすると指定した設定で出力が可能
- LPR を使用して Mac や Unix から自動出力が可能

ワークフロー自動化機能には様々な機能が含まれます。

- コピーカウント
- カラーモード（白黒 / カラー）
- 白黒モード / グレースケールの印刷品質設定
- カラーCAD / カラーグラフィックの印刷品質設定
- 倍率
- 紙種 / サイズ
- スタンプ
- 折り
- 排紙方向（上部 / 後部）
- PostScript / PDF デザリング

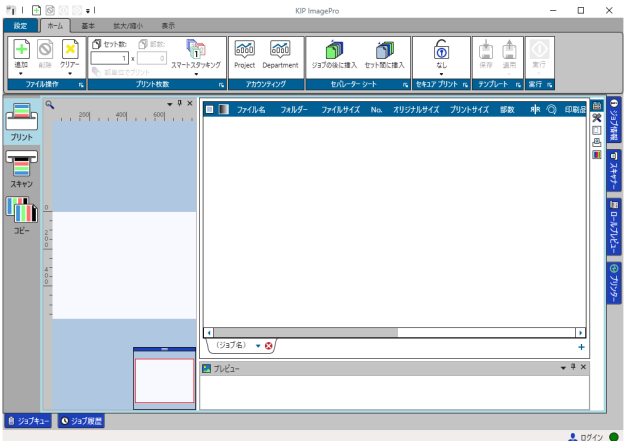
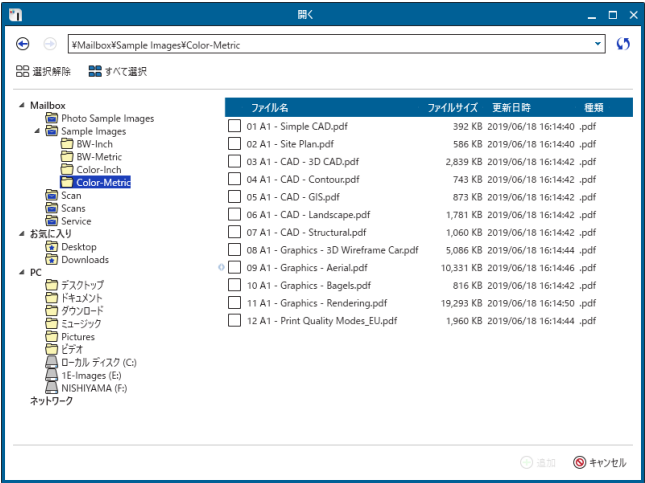
8. 1. 2 使用方法

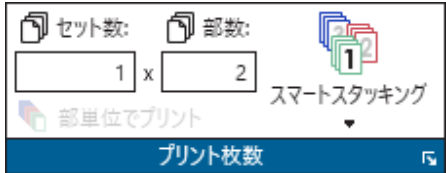
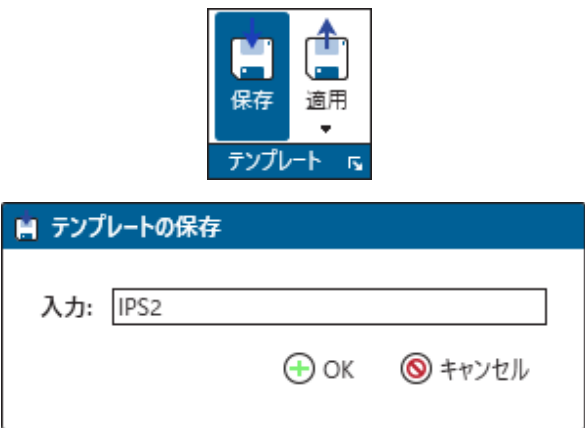
手順	操作内容	画面
1	KIP Image Proで倍率、カラーモード、スタンプ、紙種等を設定したテンプレートを作成します。	
2	テンプレートを保存します。	
3	ネットワーク、ワークステーション側で、ホットフォルダーとして使用するフォルダー/ディレクトリーが共有化されているか確認します。	
4	WEBブラウザでKIP PrintPro.NETを“管理者権限”で開きます。	
5	システム設定画面の自動プリント設定を開きます。	

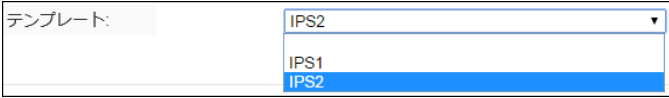
手順	操作内容	画面
6	ホットフォルダーの名前を入力します。	
7	ホットフォルダーのパス（UNC）を入力します。	
8	ホットフォルダーにアクセスするためのユーザー名 / パスワードを入力します。 ⚠ 注意 接続設定は、共有フォルダーの管理者に確認してください。	
9	KIP Image Proで作成したテンプレートを選択して[保存後すぐに有効化]を選択します。 必要なテンプレートは全て[保存後すぐに有効化]を選択します。 参考 UNIX環境、及び、MAC OSからのLPRを使用して出力する場合は、KIP ImageProで保存したテンプレートの名前をキュー名として使用します。	

8.2 ホットフォルダーの作成 / 使用方法

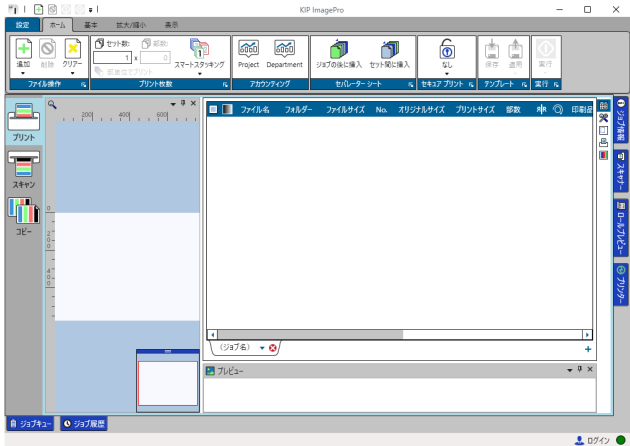
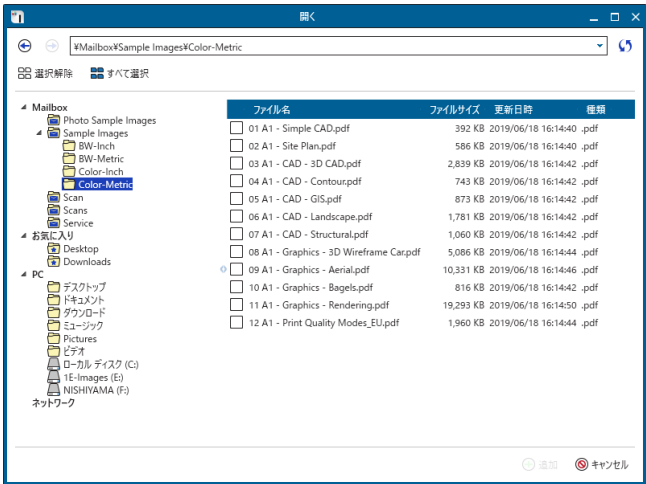
ファイルの自動モニタリングができるホットフォルダーを作成して、ホットフォルダーにファイルを入れると出力できます。また、テンプレートをホットフォルダーに適用すると、指定した出力設定で出力することができます。

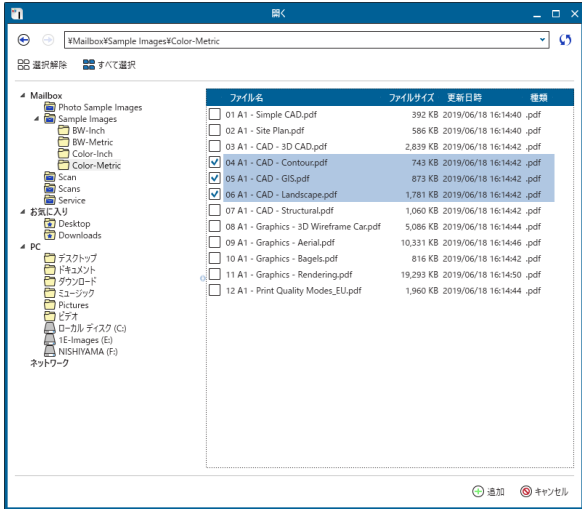
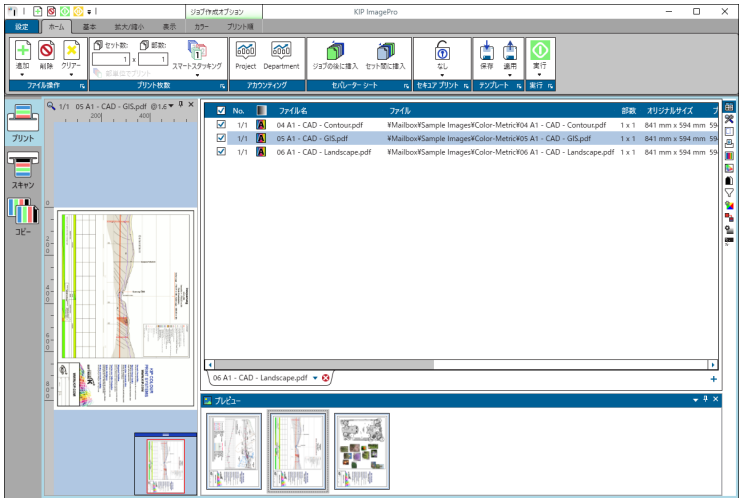
手順	操作内容	画面
1	KIP Image ProアイコンをダブルクリックしてKIP Image Proを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されている場所をブラウズして、任意のファイルを選択します。	

手順	操作内容	画面
5	ホットフォルダー内の全ての出力ファイルに適用する設定を指定します。 (例) 2枚のコピーを出力。	
6	[テンプレート]ボタンの[保存]アイコンを押します。 入力名 (ホットフォルダー名) が表示されます。 (例) ホットフォルダー名 : IPS2 ホットフォルダー(IPS2) 内のジョブファイルがKIPプリンターに送られると全てのジョブファイルが等倍で2枚出力します。	
7	ホットフォルダーとして使用するフォルダーを設定します。 ⚠ 注意 - ホットフォルダーは、読み取り / 書き込み / 編集 / 削除可能なフォルダーが対象となります。 - ホットフォルダー作成は、IT管理者が対応する場合があります。	
8	KIP PrintPro.NETを起動します。 ブラウザを起動して、KIPプリンターのIPアドレスを入力します。 System設定タブを選択します。	

手順	操作内容	画面
9	[自動プリント]でホットフォルダーの設定をおこないます。	
10	[編集]ボタンを押します。	
11	ホットフォルダーのセットアップ画面が表示されます。 [新規]ボタンを押します。	
12	モニタリングするホットフォルダーの場所情報を入力します。	
13	ホットフォルダーに適用するテンプレートを選択します。 (例) 手順5～6の作業で、ホットフォルダーに適用するテンプレート(IPS2)は等倍で2枚出力するように設定しました。	
14	[保存後すぐに有効化]ボタンを押します。	
15	作成したホットフォルダーに入れたファイルは、等倍で2枚出力されます。	

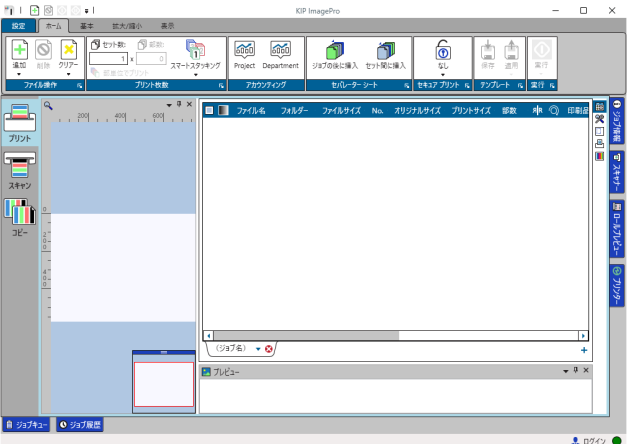
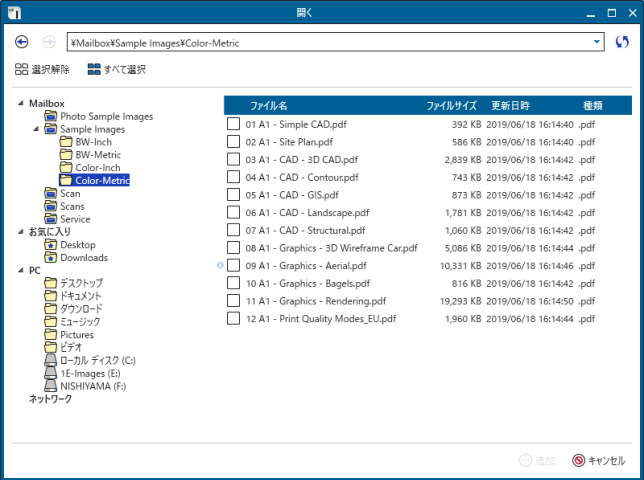
8.3 KIP ImagePro からの出力

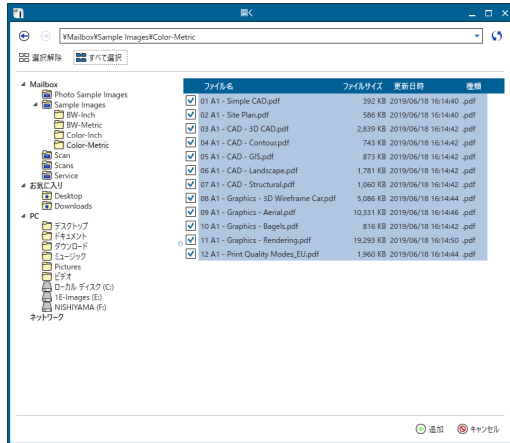
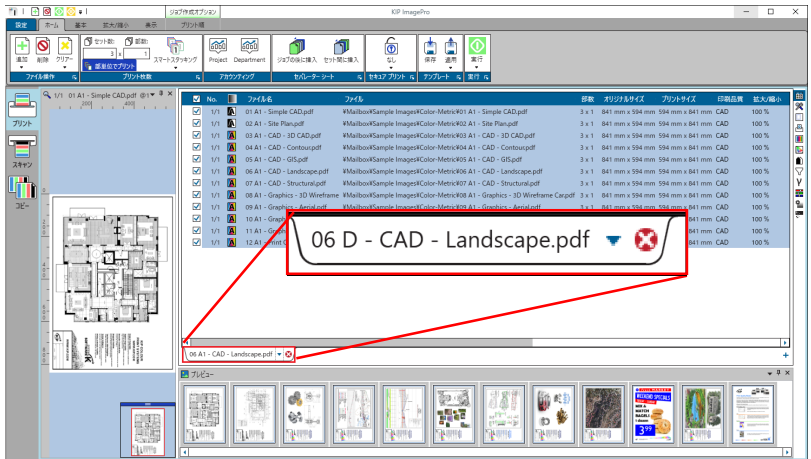
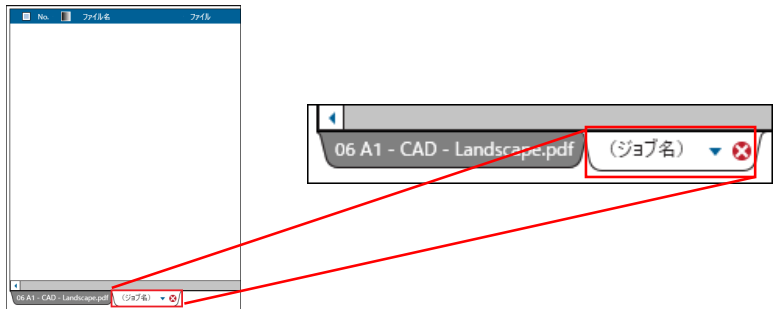
手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されている場所をブラウズします。	

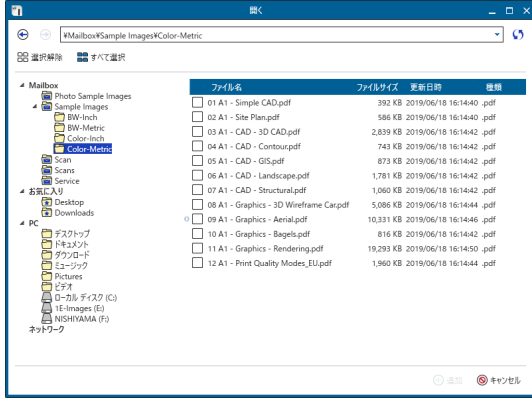
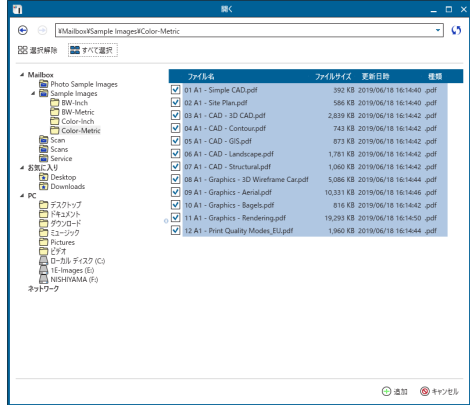
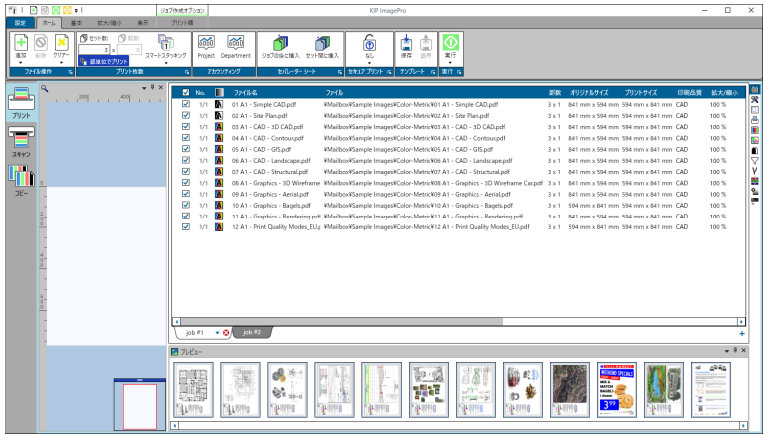
手順	操作内容	画面
5	出力するファイルを選択して、[追加]を押します。 注意 複数のファイルを追加した場合、ジョブが設定可能になるまで待ちます。 参考 [追加（標準）]で複数のファイルを選択する場合、コントロールキーやシフトキーを押しながら選択できます。	
6	選択したファイルがジョブマトリクスに追加されます。 同じ設定内容で出力するファイルを全て選択します。	
7	[実行]ボタンを押す前に、出力設定をおこないます。 (例1) ホームタブ：部数－2 基本タブ：紙種－普通紙 スタンプ－あり (次ページにつづく)	(例1) 

手順	操作内容	画面																																				
7	(例2) ホームタブ：セット数－3 基本タブ：倍率－50% 部数－2（ファイル#2のみ） 紙種－自動 ！ 注意 一部ファイルのみ設定を変更する場合、該当ファイルを選択してから設定を変更します。	(例2) セット数: 3 x 部数: 2 部単位でプリント スマートスタッキング プリント枚数 50 % 拡大/縮小 セット数: 3 x 1 3 x 2 3 x 1 Bond 自動 Media																																				
8	変更した設定内容は、ジョブマトリクスに表示されます。	<table><tr><th>No.</th><th>ファイル名</th><th>ファイル</th><th>部数</th><th>オリジナルサイズ</th><th>プリントサイズ</th><th>印刷品質</th><th>拡大/縮小</th><th>用紙</th></tr><tr><td>1/1</td><td>04 A1 - CAD - Contour.pdf</td><td>MailboxSample ImagesColor-Metric04 A1 - CAD - Contour.pdf</td><td>3 x 1</td><td>841 mm x 594 mm</td><td>594 mm x 841 mm</td><td>CAD</td><td>100 %</td><td>SHN-K(0)</td></tr><tr><td>1/1</td><td>05 A1 - CAD - GIS.pdf</td><td>MailboxSample ImagesColor-Metric05 A1 - CAD - GIS.pdf</td><td>3 x 2</td><td>841 mm x 594 mm</td><td>420 mm x 297 mm</td><td>CAD</td><td>50 %</td><td>Bond</td></tr><tr><td>1/1</td><td>06 A1 - CAD - Landscape.pdf</td><td>MailboxSample ImagesColor-Metric06 A1 - CAD - Landscape.pdf</td><td>3 x 1</td><td>841 mm x 594 mm</td><td>594 mm x 841 mm</td><td>CAD</td><td>100 %</td><td>SHN-K(0)</td></tr></table>	No.	ファイル名	ファイル	部数	オリジナルサイズ	プリントサイズ	印刷品質	拡大/縮小	用紙	1/1	04 A1 - CAD - Contour.pdf	MailboxSample ImagesColor-Metric04 A1 - CAD - Contour.pdf	3 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)	1/1	05 A1 - CAD - GIS.pdf	MailboxSample ImagesColor-Metric05 A1 - CAD - GIS.pdf	3 x 2	841 mm x 594 mm	420 mm x 297 mm	CAD	50 %	Bond	1/1	06 A1 - CAD - Landscape.pdf	MailboxSample ImagesColor-Metric06 A1 - CAD - Landscape.pdf	3 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)
No.	ファイル名	ファイル	部数	オリジナルサイズ	プリントサイズ	印刷品質	拡大/縮小	用紙																														
1/1	04 A1 - CAD - Contour.pdf	MailboxSample ImagesColor-Metric04 A1 - CAD - Contour.pdf	3 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)																														
1/1	05 A1 - CAD - GIS.pdf	MailboxSample ImagesColor-Metric05 A1 - CAD - GIS.pdf	3 x 2	841 mm x 594 mm	420 mm x 297 mm	CAD	50 %	Bond																														
1/1	06 A1 - CAD - Landscape.pdf	MailboxSample ImagesColor-Metric06 A1 - CAD - Landscape.pdf	3 x 1	841 mm x 594 mm	594 mm x 841 mm	CAD	100 %	SHN-K(0)																														
9	[実行]ボタンを押します。	実行 実行																																				
10	ジョブが出力されます。	参考 出力設定（例2）の場合、以下のように出力されます。 ページ1→ページ2→ページ2→ページ3（1セット分）→ ページ1→ページ2→ページ2→ページ3（2セット分）→ ページ1→ページ2→ページ2→ページ3（3セット分）→出力完了																																				

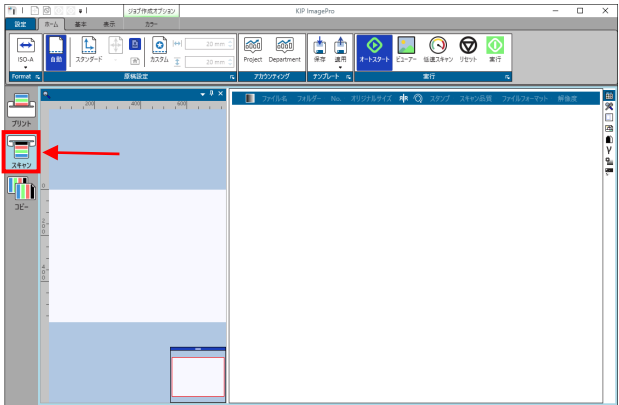
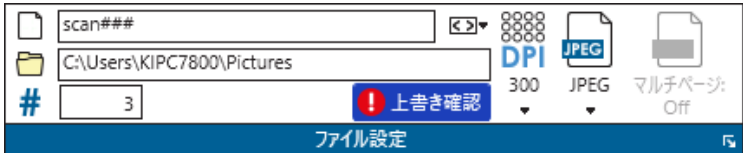
8.4 複数ジョブの作成

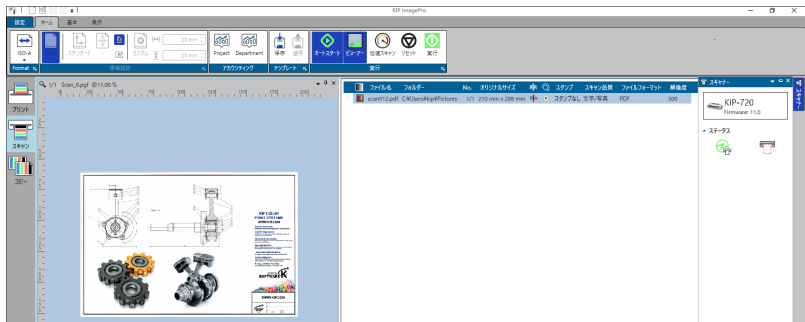
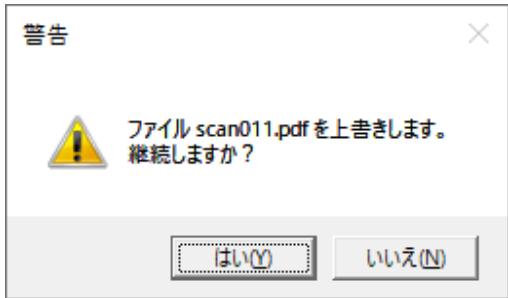
手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されている場所をブラウズします。	

手順	操作内容	画面
5	出力するファイルを選択して、[追加]を押します。 注意 複数のファイルを追加した場合、ジョブが設定可能になるまで待ちます。 参考 [追加（標準）]で複数のファイルを選択する場合、コントロールキーやシフトキーを押しながら選択できます。	
6	選択したファイルがジョブマトリクスに追加されます。 最初に選択したファイルの名前が表示されているタブが左下に表示されます。	
7	新規ジョブを選択すると、左下にタブが追加されます。	
8	[追加]ボタンを押します。	

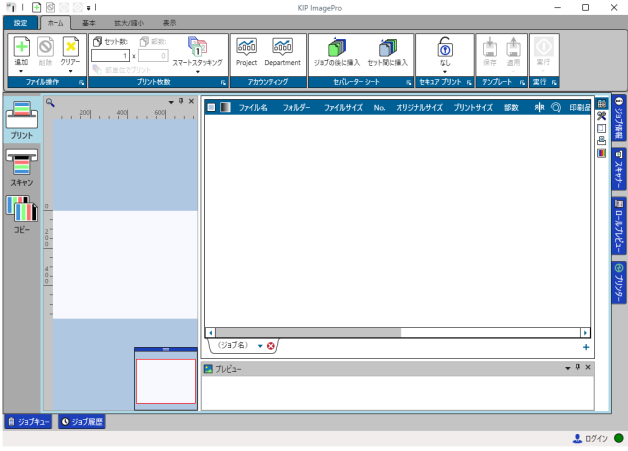
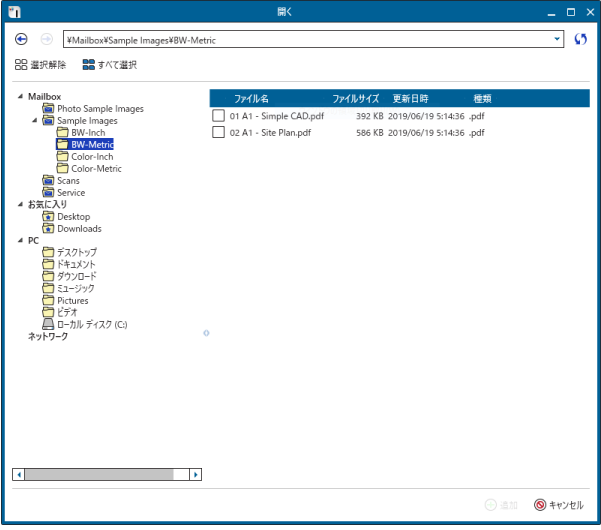
手順	操作内容	画面
9	ファイルが保存されている場所をブラウズします。	
10	出力するファイルを選択して、[追加]を押します。 参考 [追加（標準）]で複数のファイルを選択する場合、コントロールキーやシフトキーを押しながら選択できます。	
11	新しいジョブがジョブマトリクスに追加されます。 最初に選択したファイルの名前が表示されているタブが左下に表示されます。 参考 タブに表示される名前は、タブをクリックすることで変更することができます。	

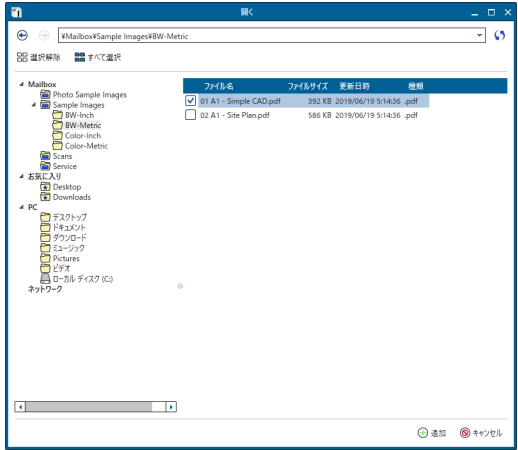
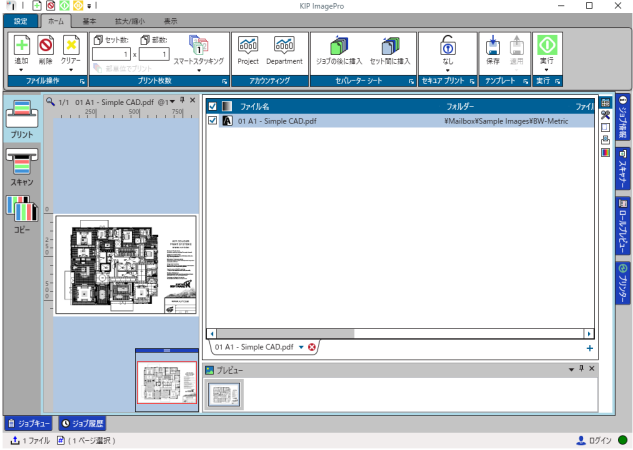
8.5 Scan-to-File（同時スキャン） / 再スキャン

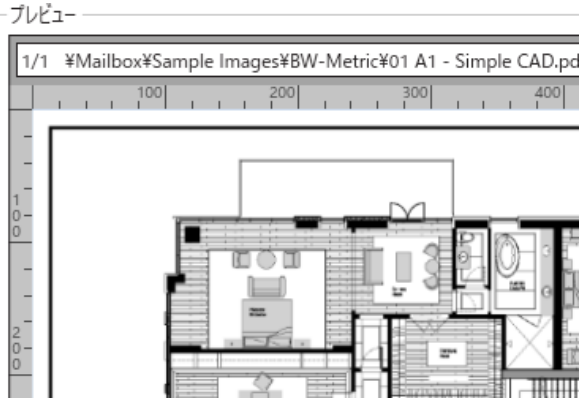
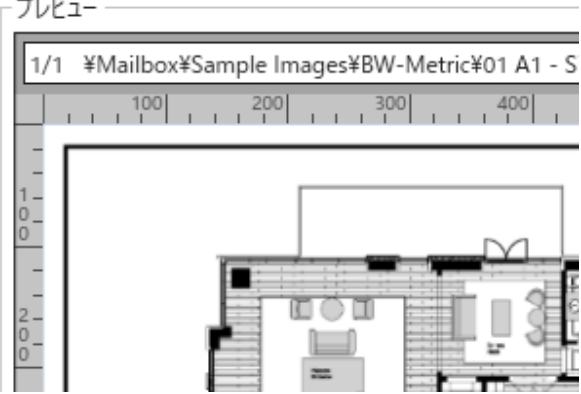
手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。 画面左側の[スキャン]アイコンを押します。	
3	原稿をセットする前に必要に応じて設定を変更します。 参考 [オートスタート]機能が無効の場合、原稿セット後に設定を変更することも可能です。 注意 [オートスタート]機能が有効の場合、再スキャン機能は使用できません。	
4	基本タブ - ファイル設定で以下設定をおこないます。 - ファイル名 - 読み取りデータの保存先 - 自動連番の開始番号 - 解像度 - ファイルフォーマット - マルチページファイル保存有効 / 無効	

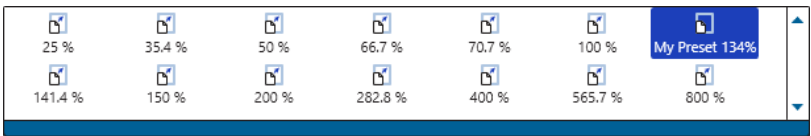
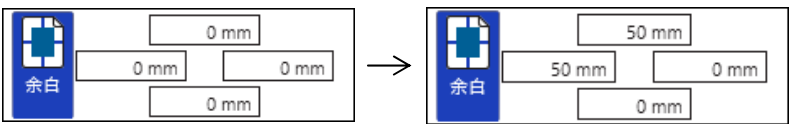
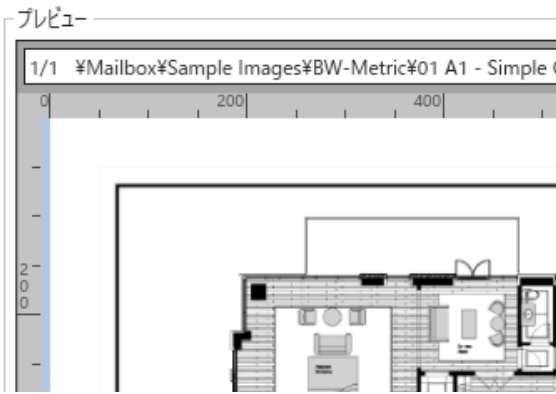
手順	操作内容	画面
5	必要に応じて、その他設定をおこない、原稿をスキャンします。 参考 [プレビュー]機能が有効の場合、読み取り画像がプレビューに表示されます。 [プレビュー]機能が無効の場合、読み取りファイルは指定した場所に自動的に保存されます。 (プレビューは表示されません。)	
6	原稿を再スキャンする場合、再度原稿をセットし、[実行]ボタンを押して、[再スキャン]を押します。	
7	上書きメッセージが表示されます。再スキャンした画像を保存する場合は、[はい]を押します。	

8.6 カスタム倍率プリセットの作成

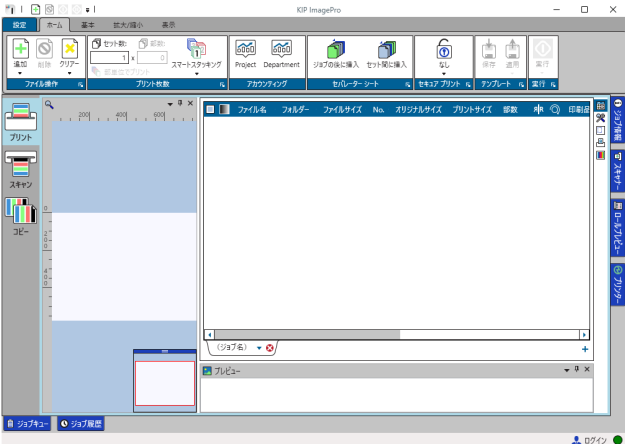
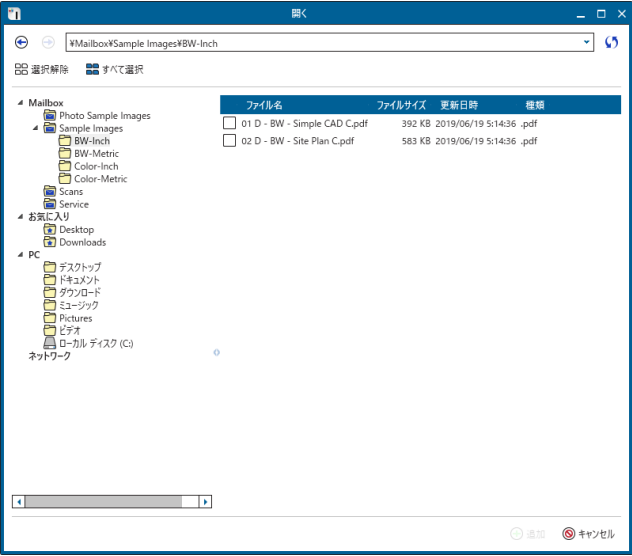
手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されている場所をブラウズします。	

手順	操作内容	画面															
5	任意のファイルを選択して、[追加]を押します。																
6	選択したファイルがジョブマトリクスに追加されます。																
7	[設定] - [インフォメーション] - [倍率プリセット]アイコンを押します。	プリセット設定 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>  用紙サイズ 編集する用紙サイズ </td><td>  印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する </td><td>  スタンププリセット スタンププリセットを編集する </td></tr> <tr> <td>  倍率プリセット 倍率プリセットを編集する </td><td>  読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する </td><td>  HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する </td></tr> <tr> <td>  PS プリセット PS プリセットを編集する </td><td>  折りプリセット 折りプリセットを編集する </td><td>  メディア管理 メディア管理設定を編集する </td></tr> <tr> <td>  ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する </td><td>  Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 </td><td></td></tr> </tbody> </table> システム通知設定 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>  ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する </td><td>  プリンター通知 プリンター通知設定を編集する </td><td>  課金通知 課金通知設定を編集する </td></tr> </tbody> </table>	 用紙サイズ 編集する用紙サイズ	 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する	 スタンププリセット スタンププリセットを編集する	 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する	 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する	 HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する	 PS プリセット PS プリセットを編集する	 折りプリセット 折りプリセットを編集する	 メディア管理 メディア管理設定を編集する	 ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する	 Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集		 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する	 プリンター通知 プリンター通知設定を編集する	 課金通知 課金通知設定を編集する
 用紙サイズ 編集する用紙サイズ	 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する	 スタンププリセット スタンププリセットを編集する															
 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する	 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する	 HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する															
 PS プリセット PS プリセットを編集する	 折りプリセット 折りプリセットを編集する	 メディア管理 メディア管理設定を編集する															
 ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する	 Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集																
 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する	 プリンター通知 プリンター通知設定を編集する	 課金通知 課金通知設定を編集する															

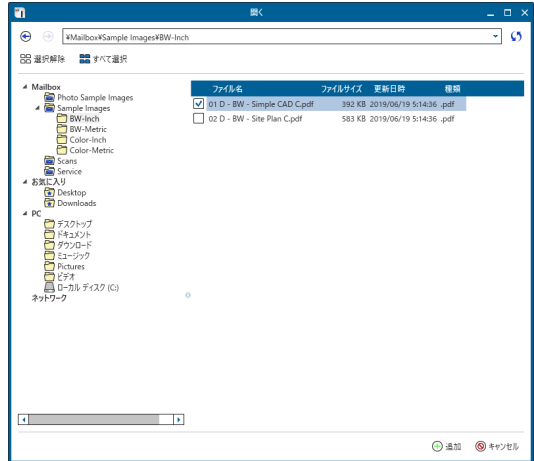
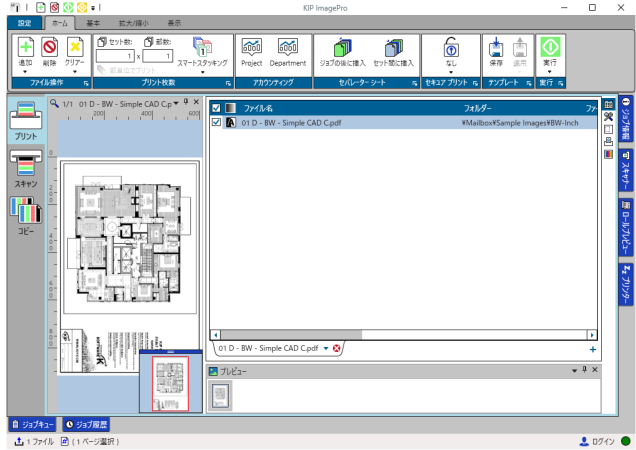
手順	操作内容	画面
8	[新規]ボタンを押します。 参考 登録済みの倍率プリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでもできます。	
9	作成するカスタム倍率プリセットの名前を付けます。 (例) 倍率134%のプリセットを作成。	名前: My Preset 134%
10	プレビューに画像とサイズが表示されます。 [%]ボタンを押して、値を"134"に変更します。	<等倍 (100%)>  <134%>  

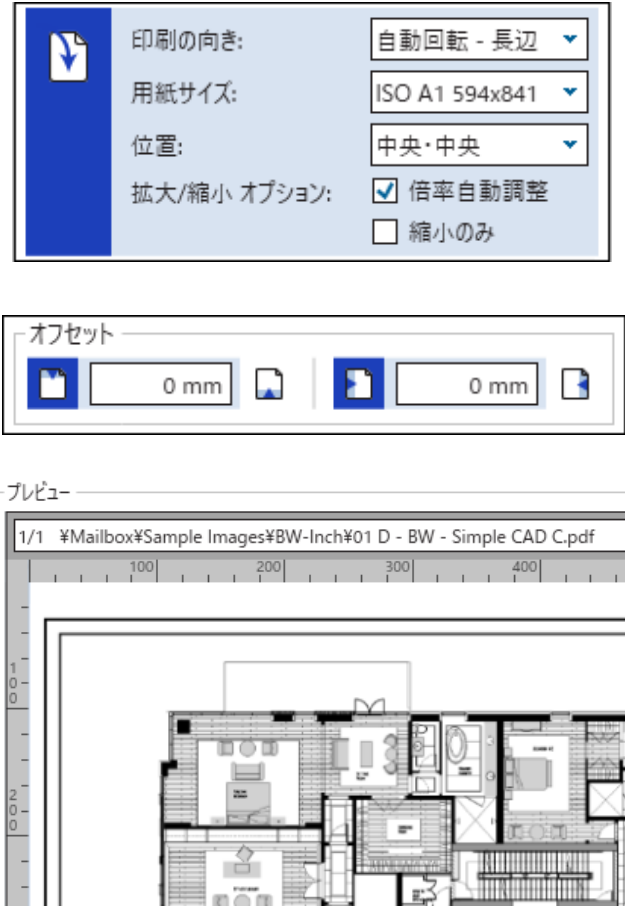
手順	操作内容	画面
11	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しいカスタム倍率プリセットを登録します。	 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。
12	登録したカスタム倍率プリセットが左のパネルに表示されます。	
13	基本タブで使えるようになりました。	
14	余白を追加したい場合は、[余白]で設定をおこないます。	
15	余白を追加した状態の画像がプレビューに表示されます。	

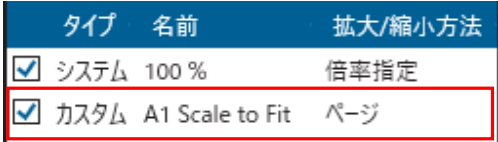
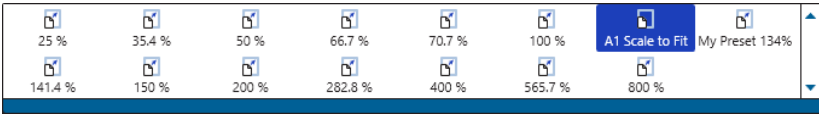
8.7 カスタム倍率（用紙サイズ）プリセットの作成

手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されている場所をブラウズします。	

KIP ImagePro ユーザーガイド

手順	操作内容	画面															
5	任意のファイルを選択して、[追加]を押します。																
6	選択したファイルがジョブマトリクスに追加されます。																
7	[設定]-[インフォメーション]-[倍率プリセット]アイコンを押します。	プリセット設定 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>  用紙サイズ 編集する用紙サイズ </td> <td>  印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する </td> <td>  スタンププリセット スタンププリセットを編集する </td> </tr> <tr> <td>  倍率プリセット 倍率プリセットを編集する </td> <td>  読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する </td> <td>  HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する </td> </tr> <tr> <td>  PS プリセット PS プリセットを編集する </td> <td>  折りプリセット 折りプリセットを編集する </td> <td>  メディア管理 メディア管理設定を編集する </td> </tr> <tr> <td>  ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する </td> <td>  Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table> システム通知設定 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>  ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する </td> <td>  プリンター通知 プリンター通知設定を編集する </td> <td>  課金通知 課金通知設定を編集する </td> </tr> </tbody> </table>	 用紙サイズ 編集する用紙サイズ	 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する	 スタンププリセット スタンププリセットを編集する	 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する	 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する	 HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する	 PS プリセット PS プリセットを編集する	 折りプリセット 折りプリセットを編集する	 メディア管理 メディア管理設定を編集する	 ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する	 Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集		 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する	 プリンター通知 プリンター通知設定を編集する	 課金通知 課金通知設定を編集する
 用紙サイズ 編集する用紙サイズ	 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する	 スタンププリセット スタンププリセットを編集する															
 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する	 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する	 HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する															
 PS プリセット PS プリセットを編集する	 折りプリセット 折りプリセットを編集する	 メディア管理 メディア管理設定を編集する															
 ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する	 Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集																
 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する	 プリンター通知 プリンター通知設定を編集する	 課金通知 課金通知設定を編集する															

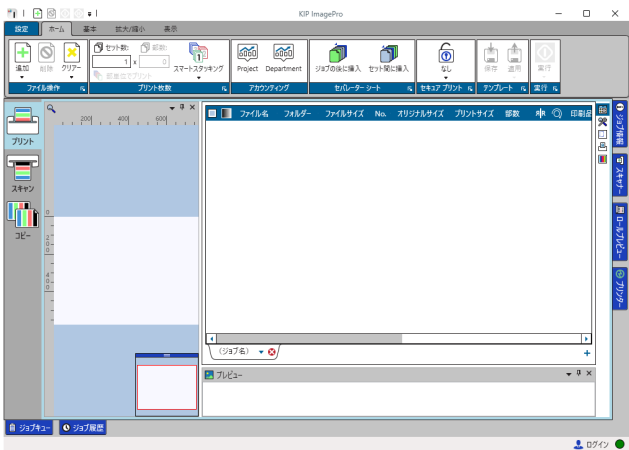
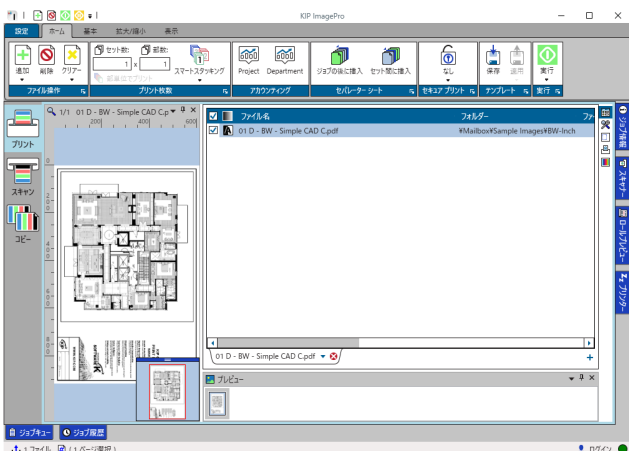
手順	操作内容	画面
8	[新規]ボタンを押します。 参考 登録済みの倍率プリセットをコピーして、設定内容を変更後、保存することでもできます。	
9	作成するカスタム倍率プリセットの名前を付けて、設定をおこないます。 (例) ISO A1サイズに合わせた倍率プリセットを作成する場合の設定内容 - 印刷の向き：自動回転（長辺） - 用紙サイズ：ISO A1 594x841 - 位置：中央・中央 - 拡大 / 縮小オプション：倍率自動調整 - オフセット：上下 0mm / 左右 0mm	名前: A1 Scale to Fit 印刷の向き: 自動回転 - 長辺 用紙サイズ: ISO A1 594x841 位置: 中央・中央 拡大/縮小 オプション: ☒ 倍率自動調整 ☐ 縮小のみ オフセット 0 mm 0 mm プレビュー 1/1 ¥Mailbox¥Sample Images¥BW-Inch¥01 D - BW - Simple CAD C.pdf 

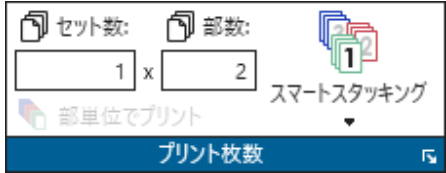
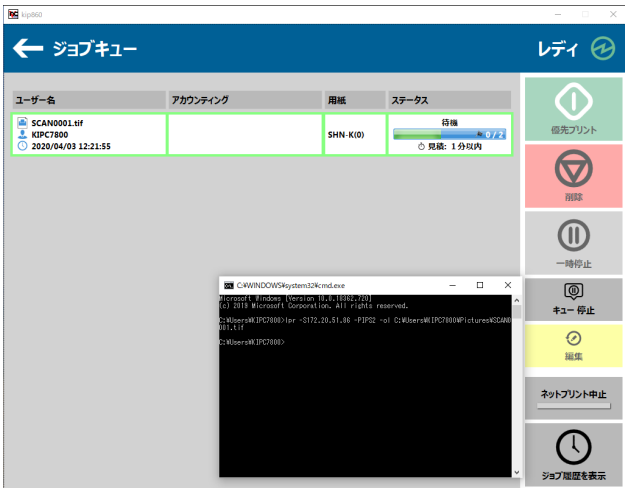
手順	操作内容	画面
10	[保存後すぐに有効化]ボタンを押して、新しいカスタム倍率プリセットを登録します。	 参考 - リセット：プリセットは保存されません。 - 保存：プリセットは保存されますが、有効化されません。 - 保存後すぐに有効化：プリセットを保存し、すぐに有効化されます。
11	登録したカスタム倍率プリセットが左のパネルに表示されます。	
12	基本タブで使用できるようになります。	

8.8 LPR 出力用ジョブキューの設定

UNIX、Macintosh、カスタムアプリケーションから出力する場合は、LPR を使用して出力します。

LPR 出力をおこなうには、以下手順にて、テンプレートを作成します。

手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されている場所をブラウザして、ファイルをジョブマトリクスに追加します。	

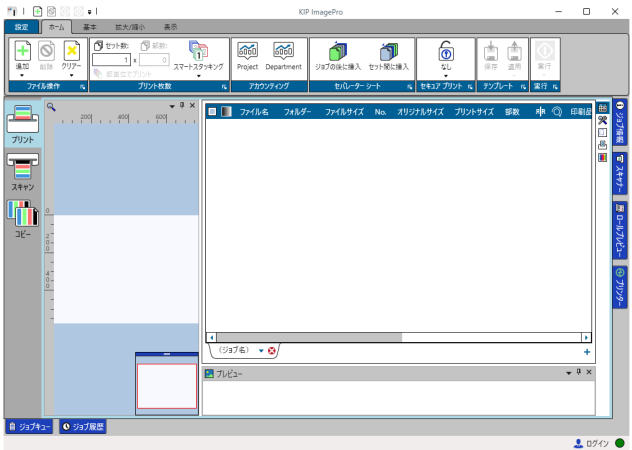
手順	操作内容	画面
5	ホットフォルダー内の全ての出力ファイルに適用する設定を指定します。 (例) 2枚のコピーを出力。	
6	[テンプレート]ボタンの[保存]アイコンを押します。 入力名 (キュー名) が表示されます。 (例) キュー名 : IPS2	
7	LPRでファイルを送ると、直接ジョブキューに送信され出力を開始します。	
8	“IPS2”キューに送信したファイルは、等倍で2枚出力されます。	

8.9 セキュアプリント

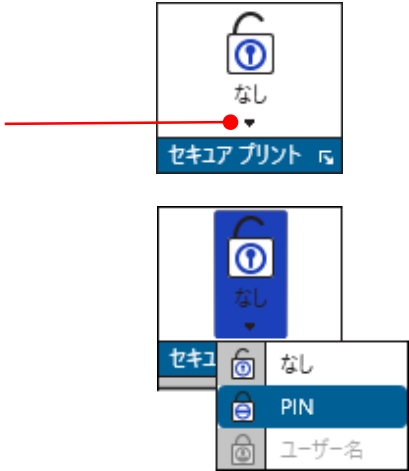
セキュリティーをかけてファイルを KIP プリンターに送り、出力します。

⚠ 注意

セキュアプリントの設定内容によっては、KIP PrintPro.NETのアカウントिंग設定を変更する必要があります。設定の変更については、KIP PrintPro.NETのユーザーガイドを参照してください。

手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[追加]ボタンを押します。	

手順	操作内容	画面
4	ファイルが保存されている場所をブラウズし、ジョブファイルをジョブマトリクスに追加します。 ⚠ 注意 複数のファイルを追加した場合、ジョブが設定可能になるまで待ちます。	
5	出力するファイルを選択して、[追加]を押します。	
6	選択したファイルがジョブマトリクスに追加されます。	

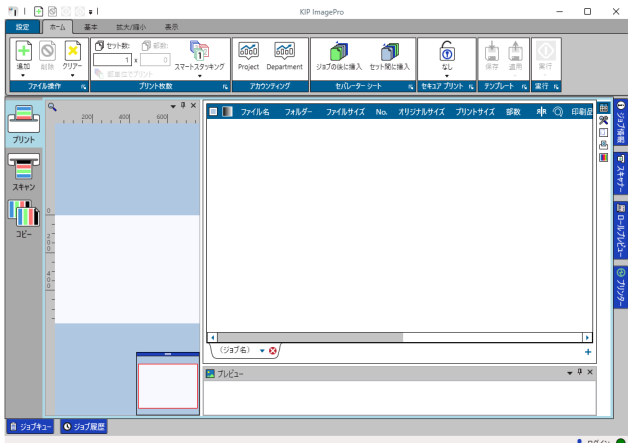
手順	操作内容	画面
7	[セキュアプリント]の▼ボタンを押して設定をおこないます。 - なし：通常プリント - PIN：ジョブにパスワードを設定してパスワードを入力するまで出力されません。 - ユーザー名：ユーザーがログインするまで出力されません。	 The screenshot shows two overlapping menu boxes. The top box is titled 'セキュアプリント' (Secure Print) and has a dropdown arrow next to 'なし' (None). A red line points to this arrow. The bottom box is titled 'セキュア' (Secure) and shows three options: 'なし' (None), 'PIN', and 'ユーザー名' (Username). The 'PIN' option is highlighted in blue.

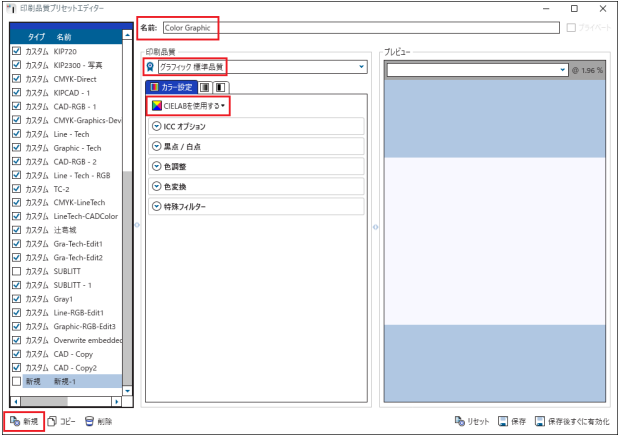
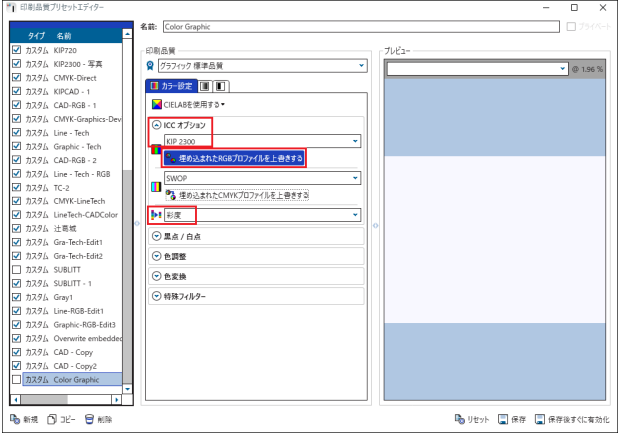
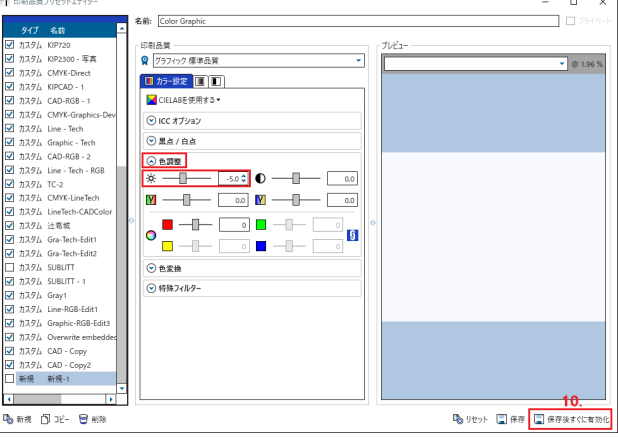
8.10 カラープリセット / テンプレートの作成

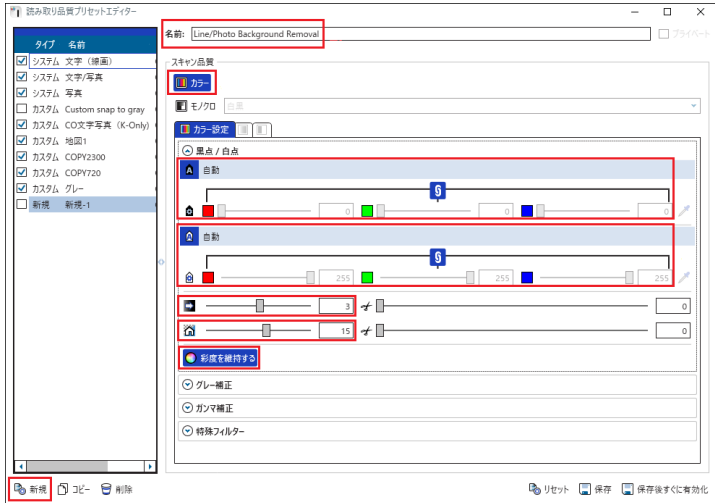
カスタムプリセット（コピープリセット、スキャンプリセット）を作成し、カラーコピーのテンプレートに統合することで簡単な操作でカラーコピーをおこなうことができるようになります。

また、コピー中にスキャナー（KIP 720、KIP 2300）の ICC プロファイルを提供させることでコピー（プリント）画質も向上します。

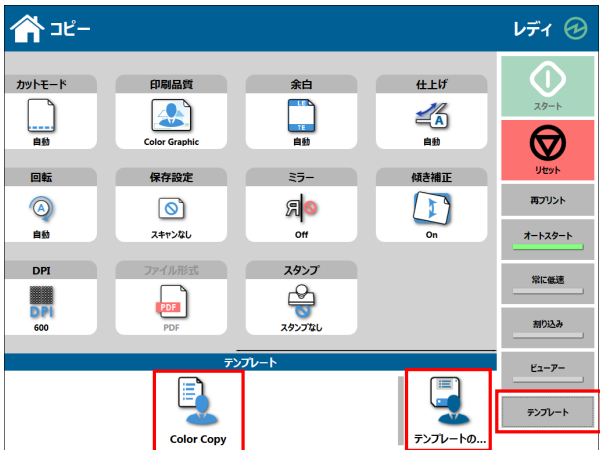
カラーグラフィックや写真付きの CAD 図面のプリセット作成とテンプレートへの統合方法を説明します。

手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	まず、印刷品質プリセットを作成します。 [設定] - [インフォメーション] - [印刷品質プリセット]アイコンを押します。	プリセット設定  紙サイズ 編集する用紙サイズ  印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する  スタンププリセット スタンププリセットを編集する  倍率プリセット 倍率プリセットを編集する  読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する  HP-GL プリセット HP-GL プリセットを編集する  PS プリセット PS プリセットを編集する  折りプリセット 折りプリセットを編集する  メディア管理 メディア管理設定を編集する  ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する  Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集 システム通知設定  ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する  プリンター通知 プリンター通知設定を編集する  課金通知 課金通知設定を編集する

手順	操作内容	画面
4	[新規]ボタンを押します。	
5	名前と設定を変更します。 (例) 名前：Color Graphic 画質：グラフィック標準品質 カラー設定：CIELAB	
6	ICC / CIELABオプション設定を変更します。 (例) RGBプロファイル：KIP 2300 RGBプロファイル（埋め込まれたRGBプロファイルを上書きする）を有効にします。 レンダリング：彩度	
7	色調整設定を変更します。 (例) 明るさ：-5（出力結果が濃くなる。） [保存後すぐに有効化]を押して、印刷品質プリセットを登録します。	

手順	操作内容	画面
8	読み取り品質プリセットを作成します。 [設定] - [インフォメーション] - [読み取り品質プリセット]アイコンを押します。	プリセット設定  システム通知設定
9	[新規]ボタンを押します。	
10	名前と設定を変更します。 (例) 名前：Line/Photo Background Removal カラー設定：有効 黒点：自動 白点：自動 黒強調：3 地肌除去：15 彩度を維持する：有効	

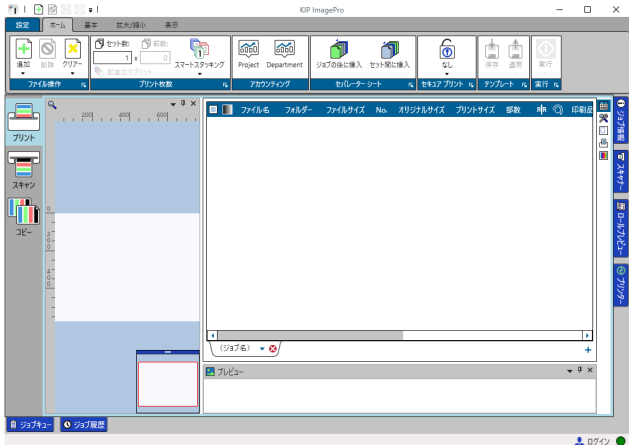
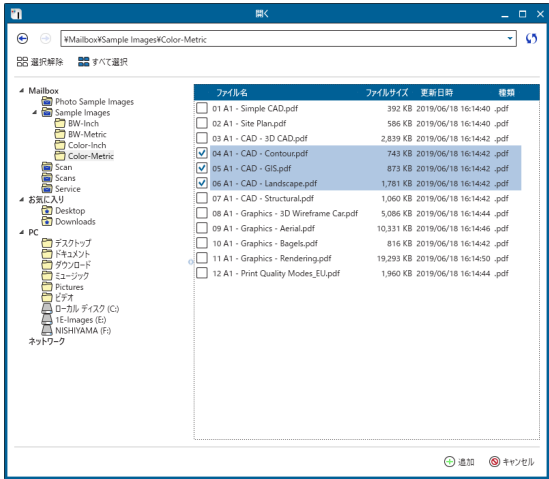
手順	操作内容	画面
11	特殊フィルターの設定を変更します。 (例) アダプティブモード：有効 下限：-100 上限：100 左端：2 右端：9 彩度：5 [保存後すぐに有効化]を押して、読み取り品質プリセットを登録します。	
12	最後に、タッチパネル画面でテンプレートを作成します。 カラーコピーの画面で、[原稿種類]を押します。 手順8～11で作成した読み取り品質プリセット (Line/Photo Background Removal)が選択されています。	
13	タッチパネル画面をスクロールして、[解像度:600]と[印刷品質(Color Graphic)]を表示させます。 参考 印刷品質のプリセット(Color Graphic)は、手順3～7で作成したプリセットです。	

手順	操作内容	画面
14	右下の[テンプレート]ボタンを押して名前（例：Color Copy）を付けて保存します。	
15	カラーコピーをおこない、[テンプレート]を選択して、最適なテンプレートを指定します。	
16	同じテンプレートを使用すれば、最適な設定でカラーコピーおこなうことができます。	

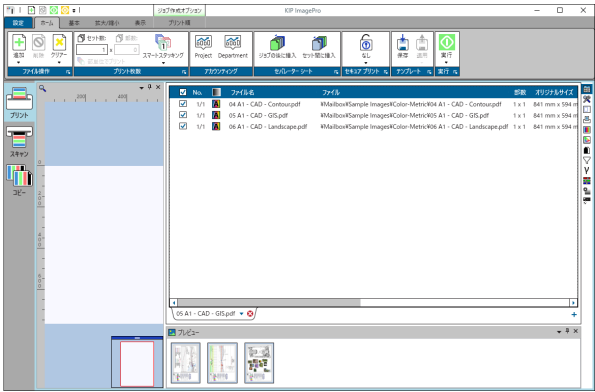
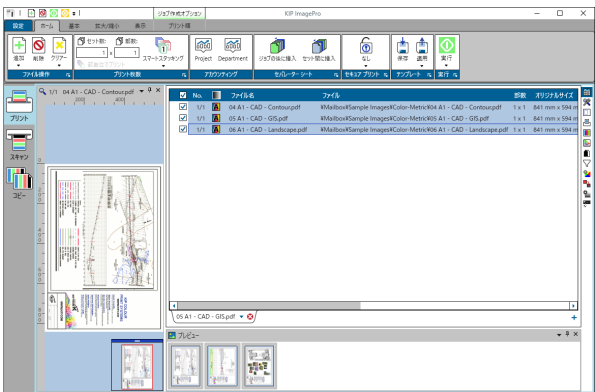
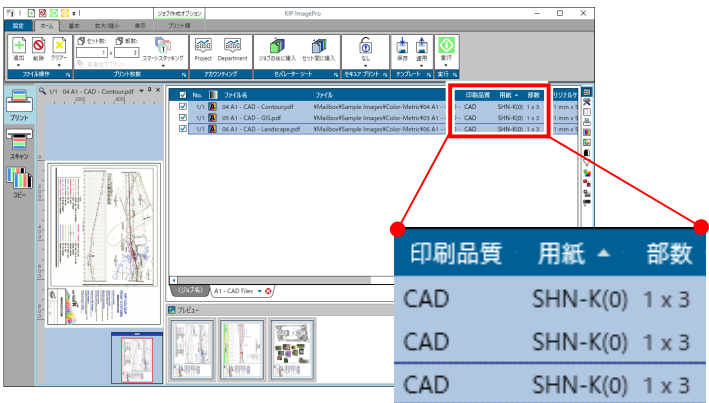
8.11 ジョブの保存 / 呼び出し

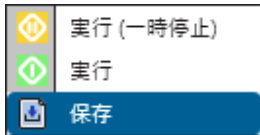
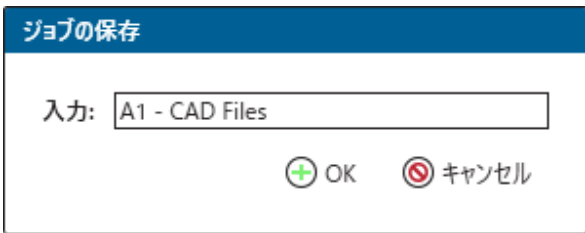
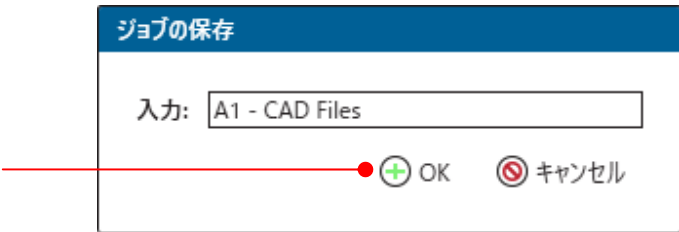
頻繁に使用するジョブは保存しておくと呼び出して使用することができます。

8.11.1 ジョブの保存

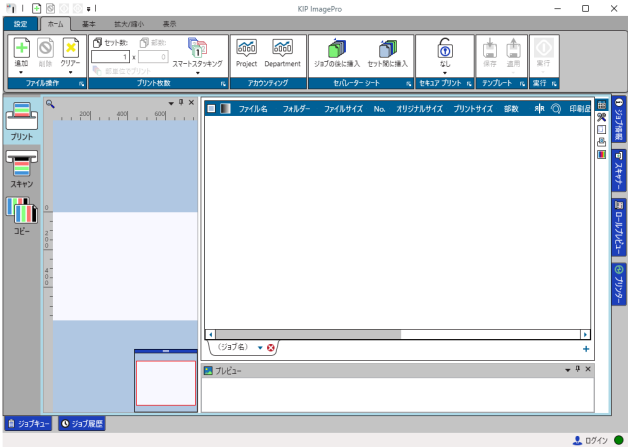
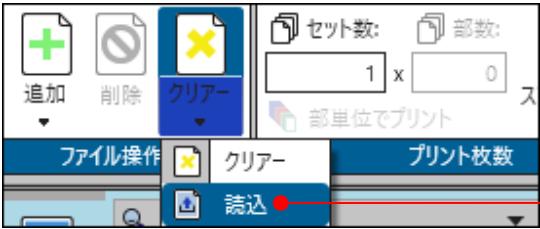
手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されている場所をブラウズし、ジョブファイルをジョブマトリクスに追加します。	

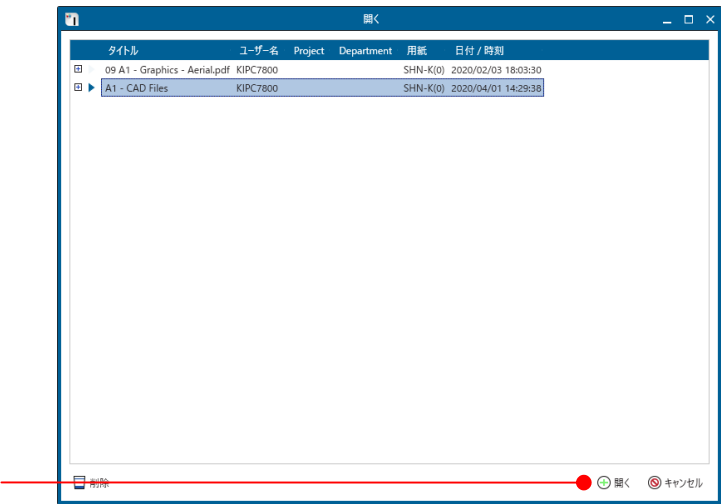
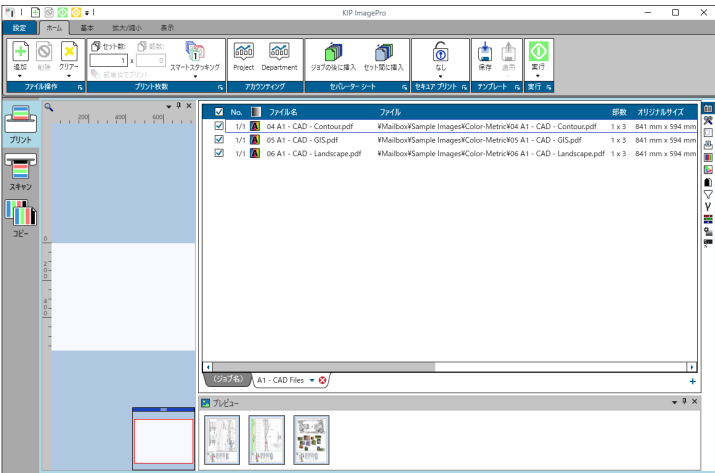
KIP ImagePro ユーザーガイド

手順	操作内容	画面
5	ファイルが追加されると、ジョブマトリクスとプレビューに表示されます。	
6	出力設定を変更するファイルを選択します。 選択すると青くハイライトします。	
7	印刷設定をおこないます。 (例) コピー枚数を"3"に、印刷品質を変更します。	

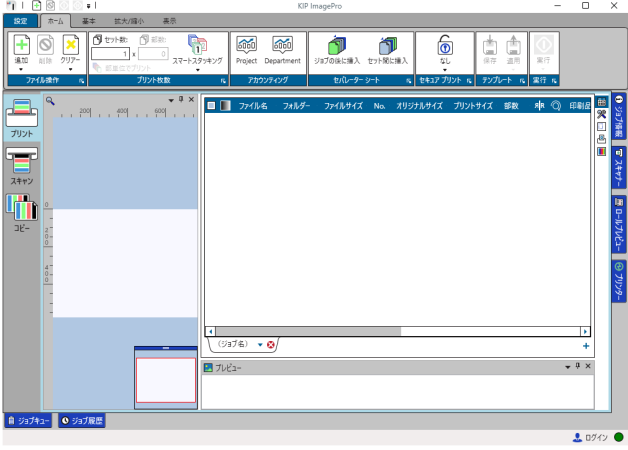
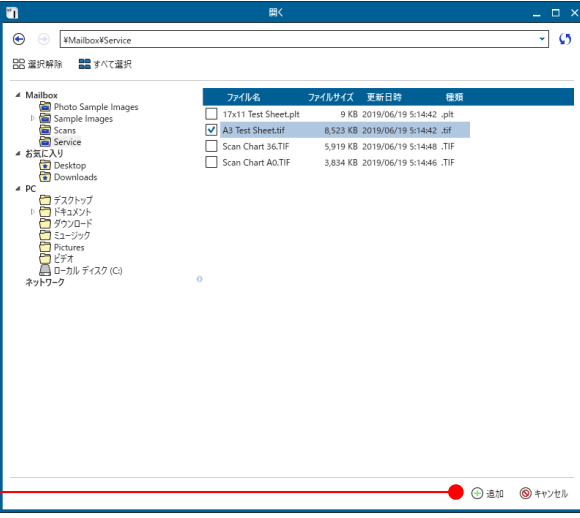
手順	操作内容	画面
8	ホーム画面に戻り、[実行]ボタンの▼ボタンを押します。	
9	[保存]を押します。	
10	ジョブの名前を入力します。	
11	[OK]ボタンを押します。	

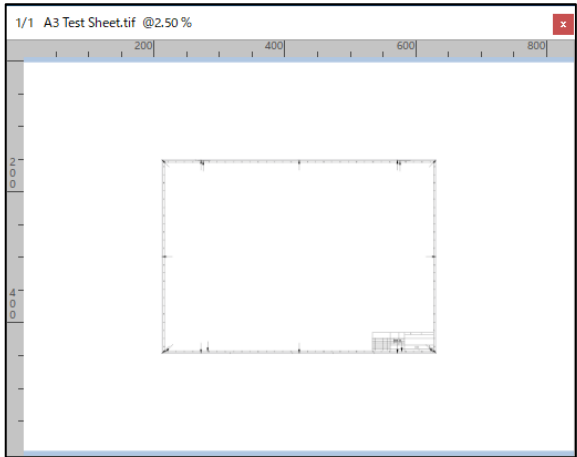
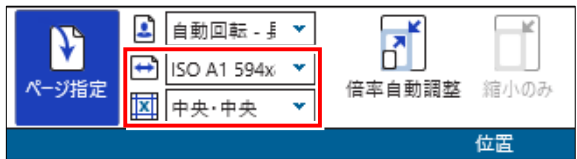
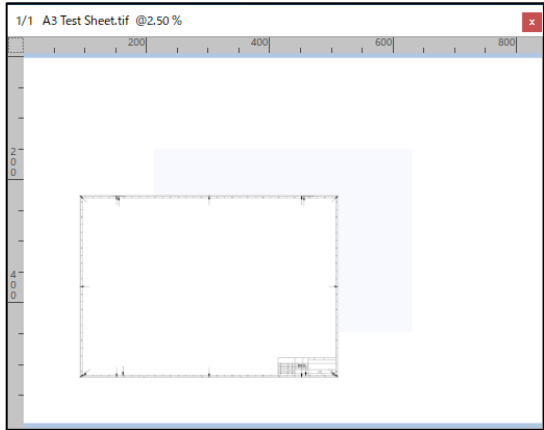
8.11.2 ジョブの呼び出し

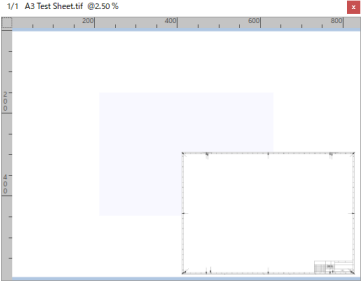
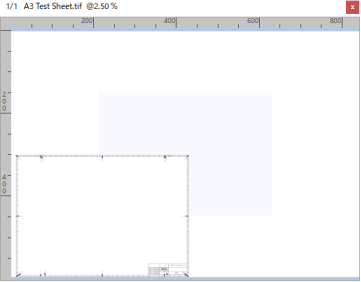
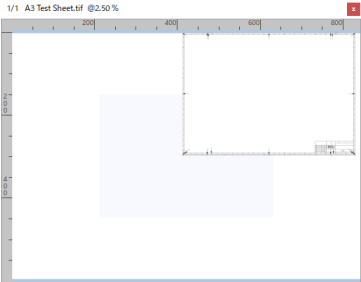
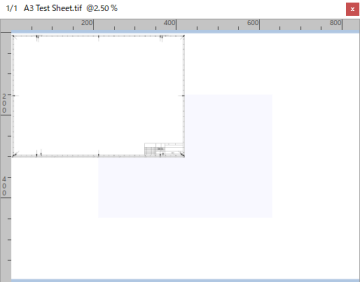
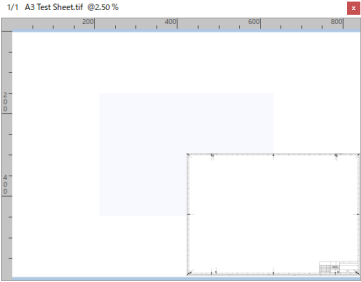
手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[クリアー]ボタンの▼ボタンを押します。	
4	[読込]ボタンを押します。	

手順	操作内容	画面
5	呼び出すファイルを選択して、[開く]を押します。	
6	保存した設定状態でファイルがジョブマトリクスに表示されます。	

8.12 画像位置の調整（手動オフセット）

手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されている場所をブラウズし、ジョブファイルを選択して[追加]ボタンを押します。	

手順	操作内容	画面
5	(例) A3サイズの画像ファイルをA1サイズ の用紙に配置しようとした場合、余白が できます。 参考 この例では、[拡大縮小]タブの[位置]は、 以下のように設定しています。 ・ 用紙サイズの指定 : ISO A1 594x 841 ・ 配置の選択 : 中央・中央	 [拡大縮小]タブ - [位置]の設定 
6	キーボードのスペースキーを押しながら マウスの左ボタンを押して、画像をドラ ッグして位置を移動します。	 

手順	操作内容	画面
7	(例) 画像位置の移動 ⚠ 注意 出力するファイルによって、上下左右の移動方向が異なります。	＜右下隅＞  ＜左下隅＞   ＜右上隅＞  ＜左上隅＞   ＜右下隅（タイトルブロックなし）＞ 
8	画像位置を調整後、[実行]ボタンを押して出力します。	

8.13 プロファイリングウィザード

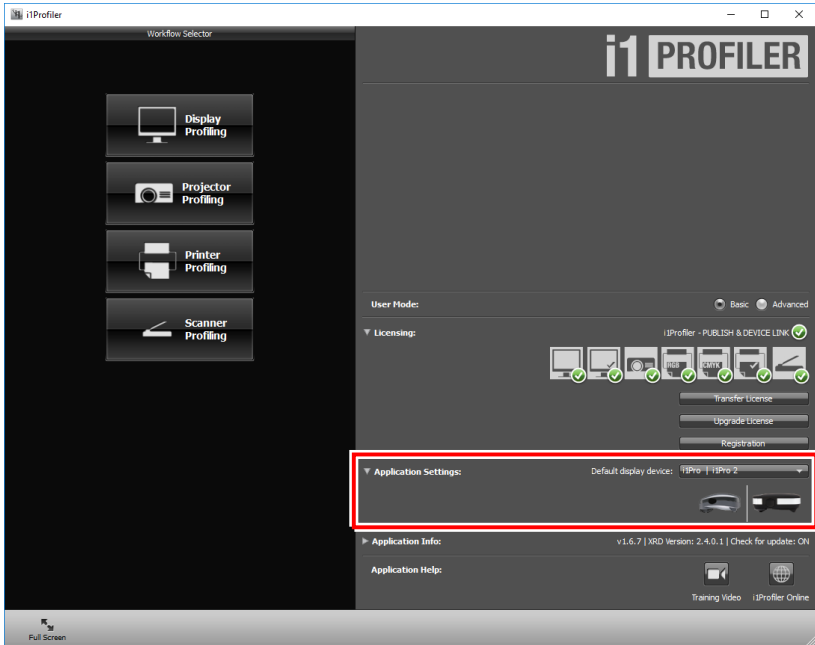
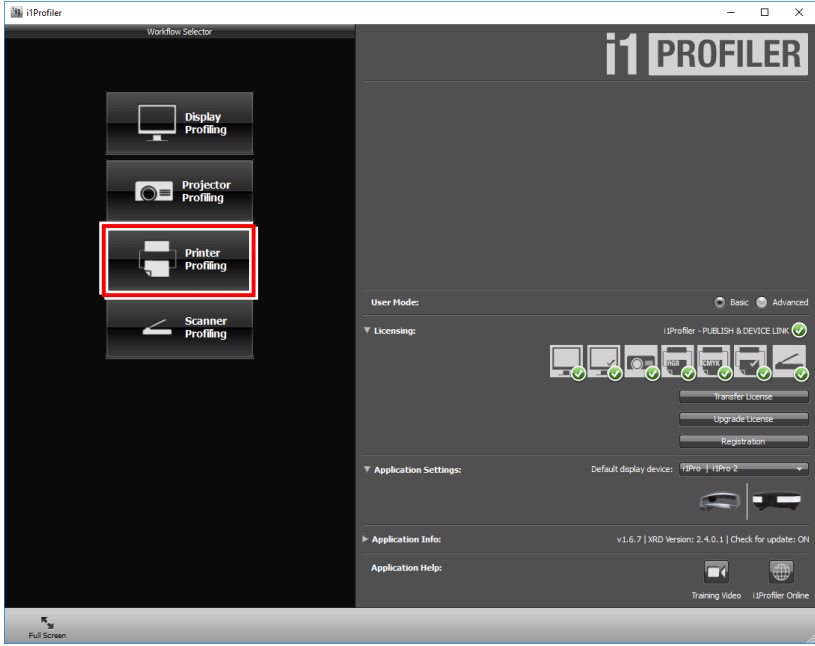
⚠ 注意

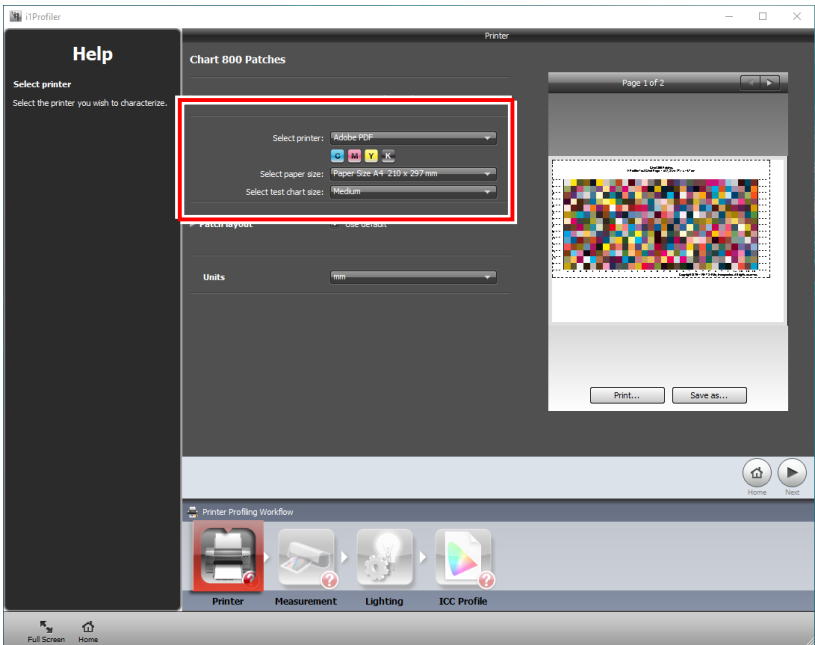
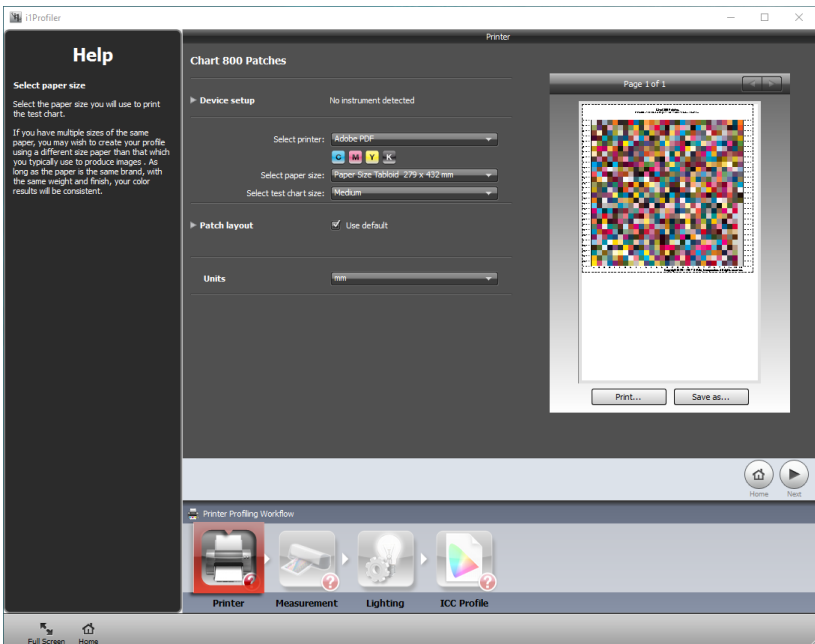
事前にプロファイリングソフトのインストールとライセンス認証が必要です。

8.13.1 プロファイリングデータを取得する

例：i1 profiler ソフトを使用した場合

手順	操作内容	画面
1	ショートカット、もしくは、スタートメニューからソフトを起動します。	

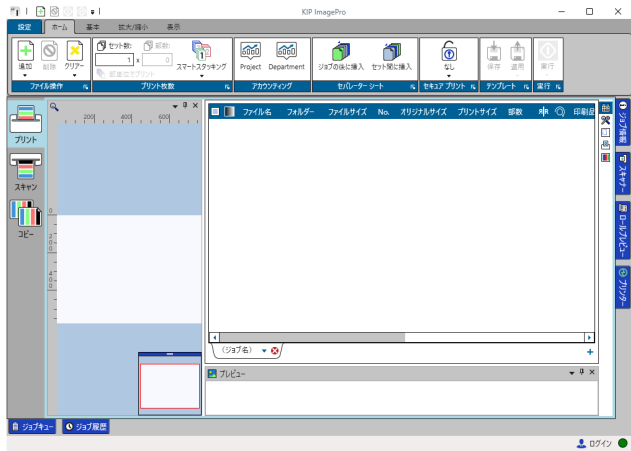
手順	操作内容	画面
2	Application Settingsに使用するデバイスが選択されていることを確認します。 (例) i1 Pro i1 Pro2が選択されています。	
3	[Printer Profiling]を選択します。	

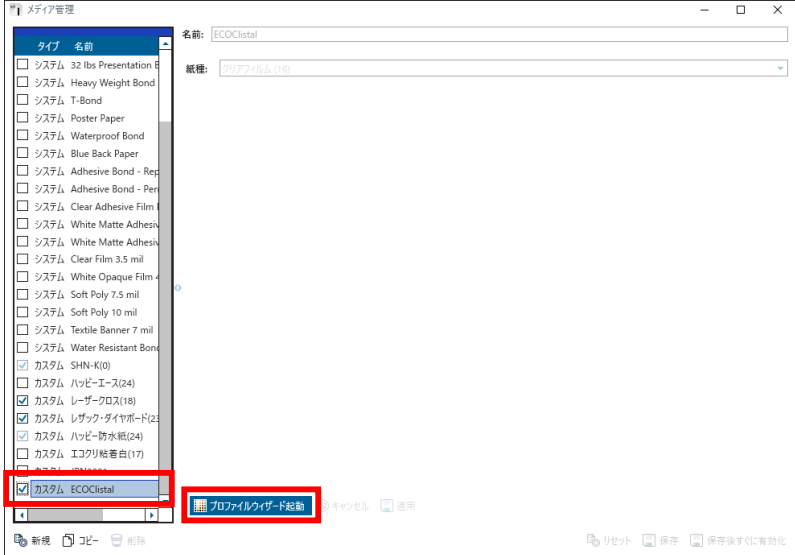
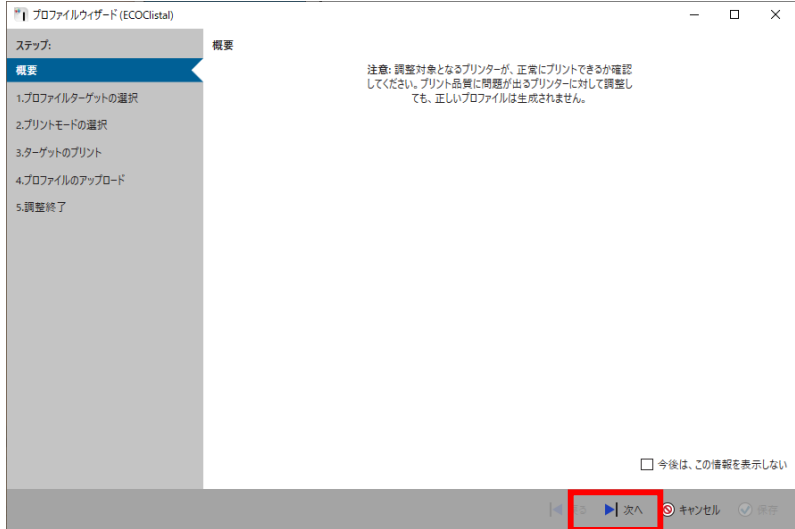
手順	操作内容	画面
4	Device setupでプリンターと用紙サイズを設定します。 注意 1. プリンターは、カラープリンター（CMYKベース）を選択してください。 2. 用紙サイズは、A3サイズ、もしくは、タブロイドサイズを使用すると1枚のシートでプロファイル作成が可能です。 3. [Select test chart size]の設定（Medium）は変更しないでください。	
5	[Save as]を押して、ターゲットを保存します。 [Save as]ウィンドウが開いたら、ファイルフォーマットを[Tiff Files (*.tif)]に指定して、ファイル名を付けます。 参考 どのデバイスを使用したターゲットなのか、わかるようなファイル名を付けることをお勧めします。 （例）X-rite-i1Pro-A3.tif	

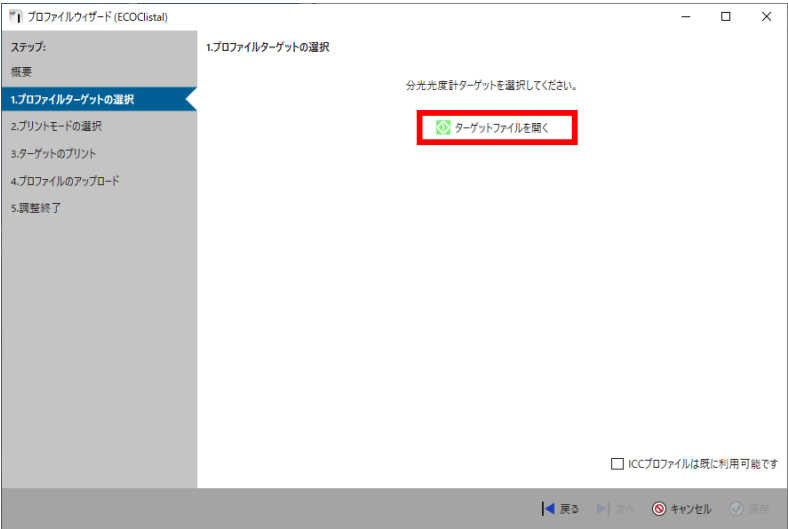
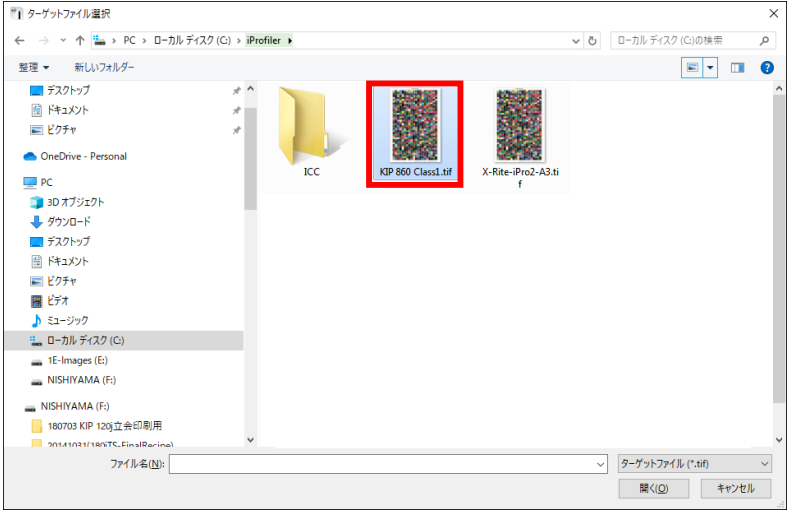
8.13.2 プロファイルを作成してメディアを更新する

！ 注意

1. 事前にKIPプリンターのメンテナンスGUI等でテストパターンを出力し、画質が安定していることを確認してください。
2. 事前にICCプロファイルを作成するソフトがインストールされていることを確認してください。
3. プロファイルを複数作成する場合も手順は同じです。

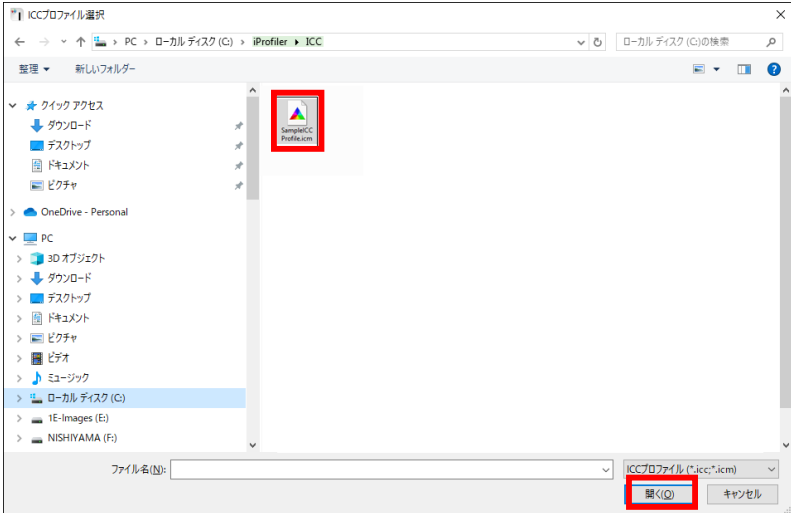
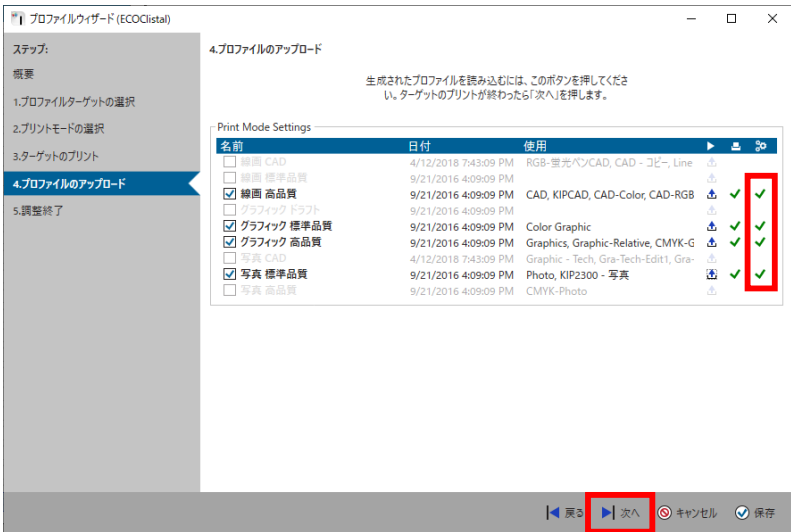
手順	操作内容	画面															
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。																
2	ホーム画面が表示されます。																
3	まず、印刷品質プリセットを作成します。 [設定]-[インフォメーション]-[メディア管理]アイコンを押します。	プリセット設定 <table border="0"> <tr> <td> 紙サイズ 編集する紙サイズ</td> <td> 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する</td> <td> スタンププリセット スタンププリセットを編集する</td> </tr> <tr> <td> 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する</td> <td> 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する</td> <td> HP-GLプリセット HP-GLプリセットを編集する</td> </tr> <tr> <td> PSプリセット PSプリセットを編集する</td> <td> 折りプリセット 折りプリセットを編集する</td> <td> メディア管理 メディア管理設定を編集する</td> </tr> <tr> <td> ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する</td> <td> Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集</td> <td></td> </tr> </table> システム通知設定 <table border="0"> <tr> <td> ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する</td> <td> プリンター通知 プリンター通知設定を編集する</td> <td> 課金通知 課金通知設定を編集する</td> </tr> </table>	 紙サイズ 編集する紙サイズ	 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する	 スタンププリセット スタンププリセットを編集する	 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する	 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する	 HP-GLプリセット HP-GLプリセットを編集する	 PSプリセット PSプリセットを編集する	 折りプリセット 折りプリセットを編集する	 メディア管理 メディア管理設定を編集する	 ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する	 Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集		 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する	 プリンター通知 プリンター通知設定を編集する	 課金通知 課金通知設定を編集する
 紙サイズ 編集する紙サイズ	 印刷品質プリセット 印刷品質プリセットを編集する	 スタンププリセット スタンププリセットを編集する															
 倍率プリセット 倍率プリセットを編集する	 読み取り品質プリセット 読み取り品質プリセットを編集する	 HP-GLプリセット HP-GLプリセットを編集する															
 PSプリセット PSプリセットを編集する	 折りプリセット 折りプリセットを編集する	 メディア管理 メディア管理設定を編集する															
 ファイルフォーマットプリセット ファイルフォーマットプリセットを編集する	 Technical Label Presets テクニカルラベル プリセットの編集																
 ジョブ通知 ジョブ通知設定を編集する	 プリンター通知 プリンター通知設定を編集する	 課金通知 課金通知設定を編集する															

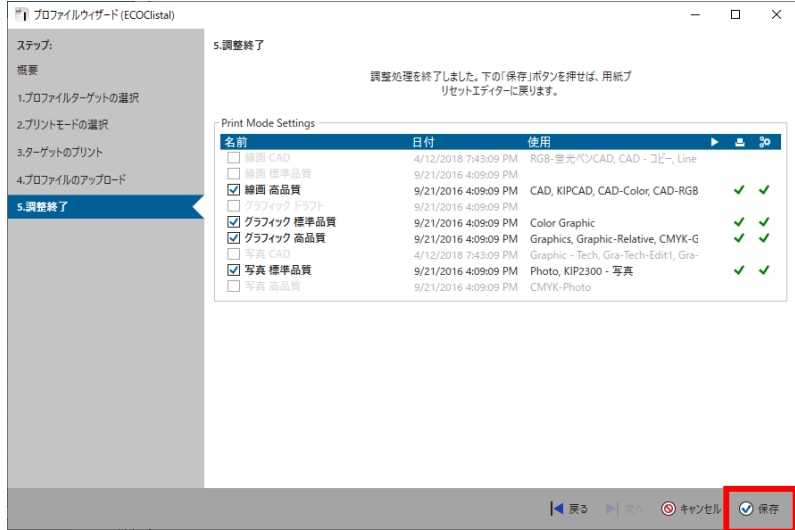
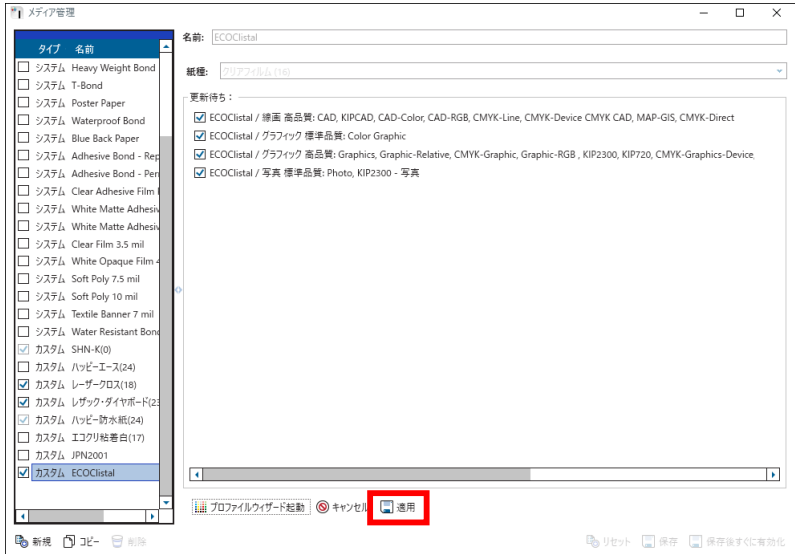
手順	操作内容	画面
4	変更するメディアを選択して、[プロファイルウィザード起動]を押します。 ⚠ 注意 変更するメディアを有効化してください。 有効化しない場合、以降の作業で使用する[プロファイルウィザード起動]ボタンが機能しません。	
5	機械の状態を確認するメッセージが表示されます。 機械が正常に動作している場合は、[次へ]を押します。	

手順	操作内容	画面
6	[ターゲットファイルを開く]を押します。	
7	エクスプローラーでターゲットファイルを選択します。 ⚠ 注意 1. ターゲットファイルとは、プロファイリングソフトで取得したファイルです。 通常、TIFFファイル形式です。 2. ターゲットファイルは計測機器固有のもので、プロファイリングソフトのマニュアルを参照してください。	

手順	操作内容	画面																														
8	ファイルのパスが表示されます。 [次へ]を押します。 ⚠ 注意 右下の[ICCプロファイルは既に利用可能です]にチェックを入れないでください。 選択したメディアに対するICCプロファイルの計測が過去に実施されている場合のみチェックを入れます。																															
9	変更したいプリントモードを選択して [次へ]を押します。 選択したプロファイルの作成が完了するとデータが表示されます。 "使用"の欄には、プリントモードで使用する全ての印刷品質プリセットが一覧表示されます。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名前</th> <th>日付</th> <th>使用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>☐ 線画 CAD</td> <td>4/12/2018 7:43:09 PM</td> <td>RGB-豊光ペン/CAD、CAD - コピー、Line</td> </tr> <tr> <td>☐ 線画 標準品質</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td></td> </tr> <tr> <td>☒ 線画 高品質</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td>CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB</td> </tr> <tr> <td>☐ グラフィック ドラフト</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td></td> </tr> <tr> <td>☒ グラフィック 標準品質</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td>Color Graphic</td> </tr> <tr> <td>☒ グラフィック 高品質</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td>Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G</td> </tr> <tr> <td>☐ 写真 CAD</td> <td>4/12/2018 7:43:09 PM</td> <td>Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-</td> </tr> <tr> <td>☒ 写真 標準品質</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td>Photo, KIP2300 - 写真</td> </tr> <tr> <td>☐ 写真 高品質</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td>CMYK-Photo</td> </tr> </tbody> </table>	名前	日付	使用	☐ 線画 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	RGB-豊光ペン/CAD、CAD - コピー、Line	☐ 線画 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM		☒ 線画 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB	☐ グラフィック ドラフト	9/21/2016 4:09:09 PM		☒ グラフィック 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM	Color Graphic	☒ グラフィック 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G	☐ 写真 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-	☒ 写真 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM	Photo, KIP2300 - 写真	☐ 写真 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CMYK-Photo
名前	日付	使用																														
☐ 線画 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	RGB-豊光ペン/CAD、CAD - コピー、Line																														
☐ 線画 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM																															
☒ 線画 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB																														
☐ グラフィック ドラフト	9/21/2016 4:09:09 PM																															
☒ グラフィック 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM	Color Graphic																														
☒ グラフィック 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G																														
☐ 写真 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-																														
☒ 写真 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM	Photo, KIP2300 - 写真																														
☐ 写真 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CMYK-Photo																														

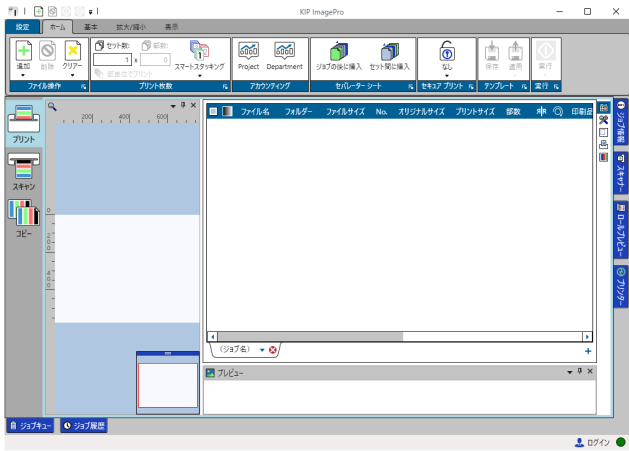
手順	操作内容	画面
10	選択したターゲットファイルが出力されます。 出力が完了したら、[次へ]を押します。 参考 - プリンターアイコンを押して1枚ずつ出力、もしくは、[すべてプリント]を押して全て出力することもできます。 - プリンターに送信されたファイルは、プリンターアイコンの隣にチェックマークが付きます。	
11	ターゲットファイル出力後、プロファイリングソフトを使用してICCプロファイルを作成します。 ⚠ 注意 ICCプロファイルのファイル名は、プリントモード名等分かり易い名前を付けてください。	
12	ICCプロファイルが正常に作成されるとアップロードアイコンでアップロードができるようになります。	

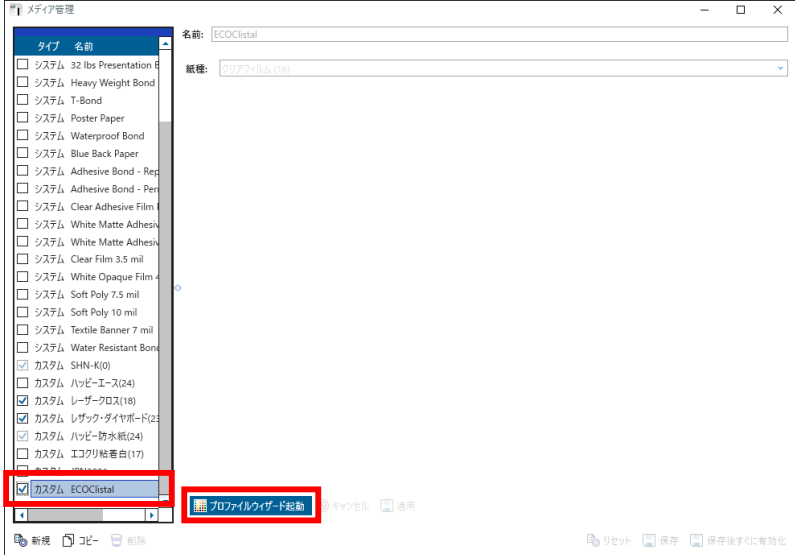
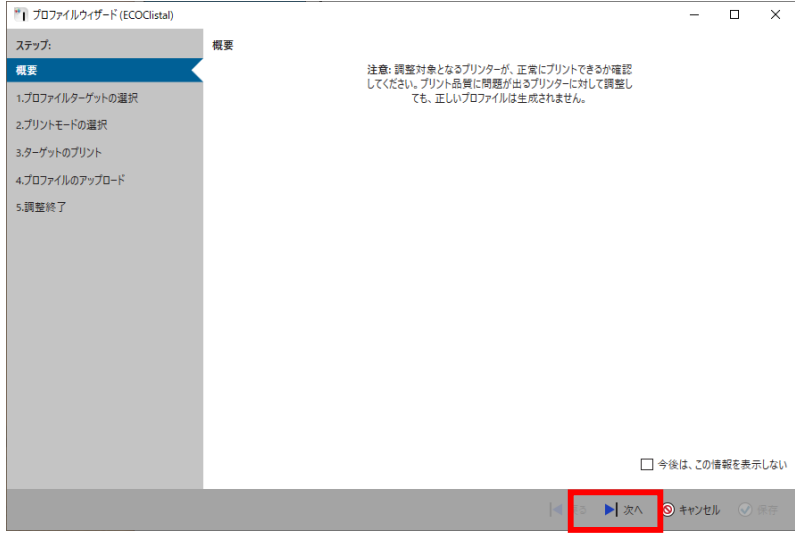
手順	操作内容	画面
13	ICCプロファイルを選択して、[開く]を押します。	
14	アップロードが完了すると、緑色のチェックマークが付きます。 全ての項目に緑色のチェックマークが付いたら、[次へ]を押します。	

手順	操作内容	画面
15	[保存]を押します。	
16	ウィザードを閉じると、変更したキャリブレーションが表示されます。 [適用]を押します。 注意 [適用]を押さないと、メディアの設定が更新されません。	

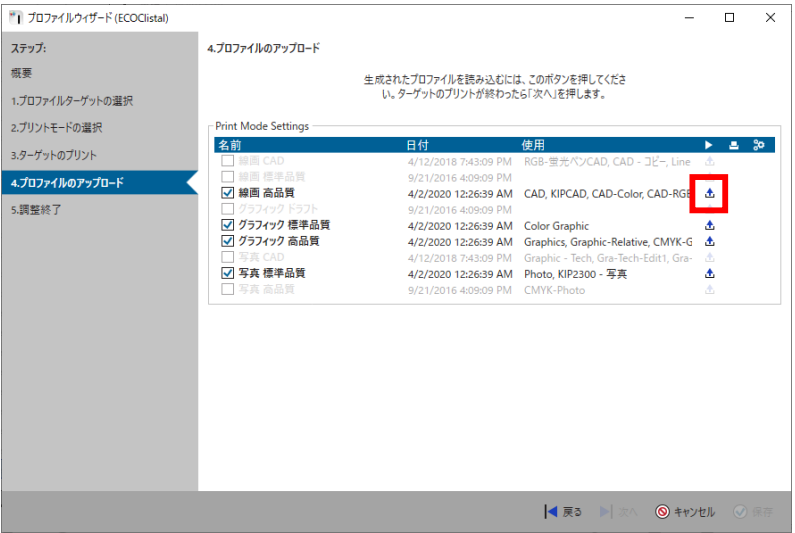
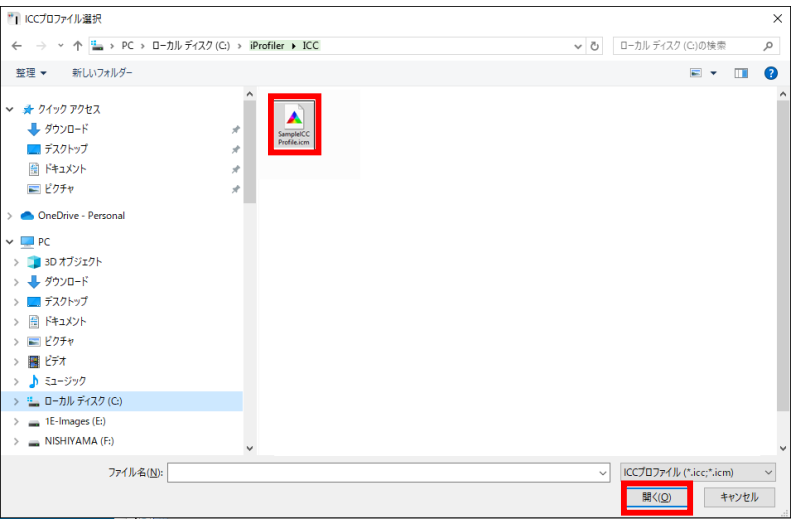
手順	操作内容	画面
17	(例) プロファイル転送後の画面	The screenshot shows the 'Media Management' (メディア管理) window. On the left, a list of media types is displayed under the 'Type' (タイプ) column. The 'Custom' (カスタム) section is expanded, and 'ECOClistal' is selected. The right pane shows the details for the selected item: 'Name: ECOClistal' and 'Paper: Clear Film (18)'. At the bottom, there are buttons for 'New' (新規), 'Copy' (コピー), 'Delete' (削除), 'Reset' (リセット), 'Save' (保存), and 'Apply' (適用).

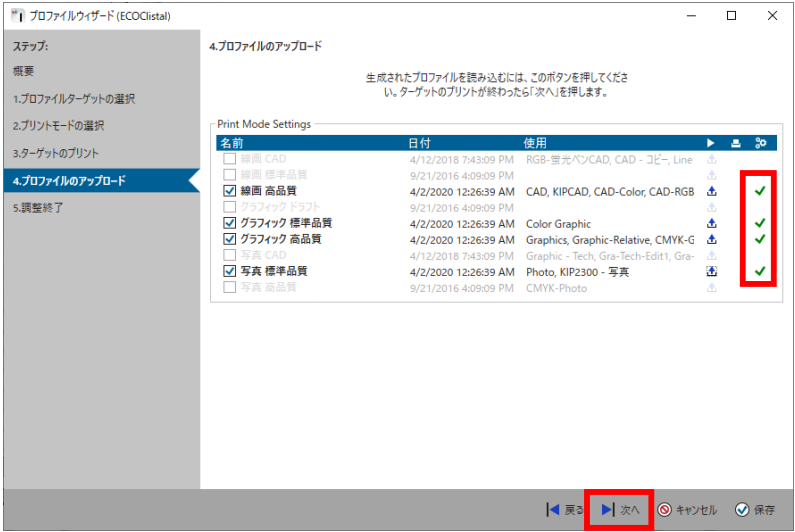
8.13.3 プロファイルを更新する

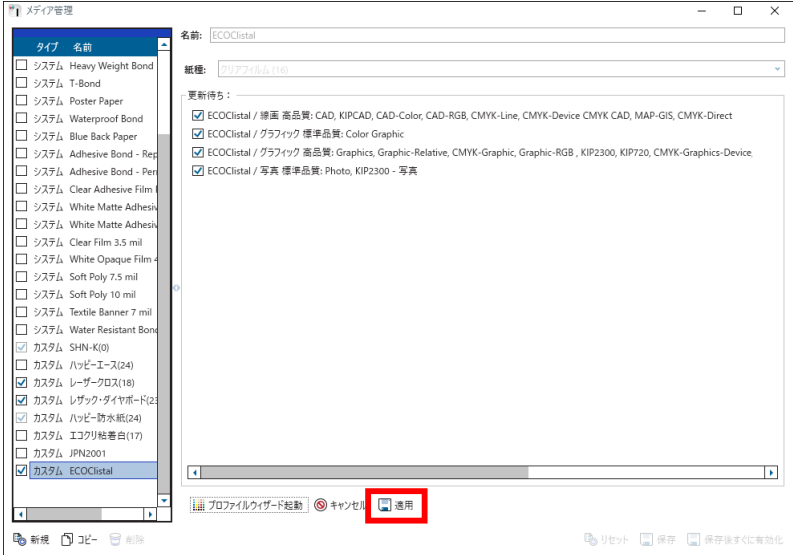
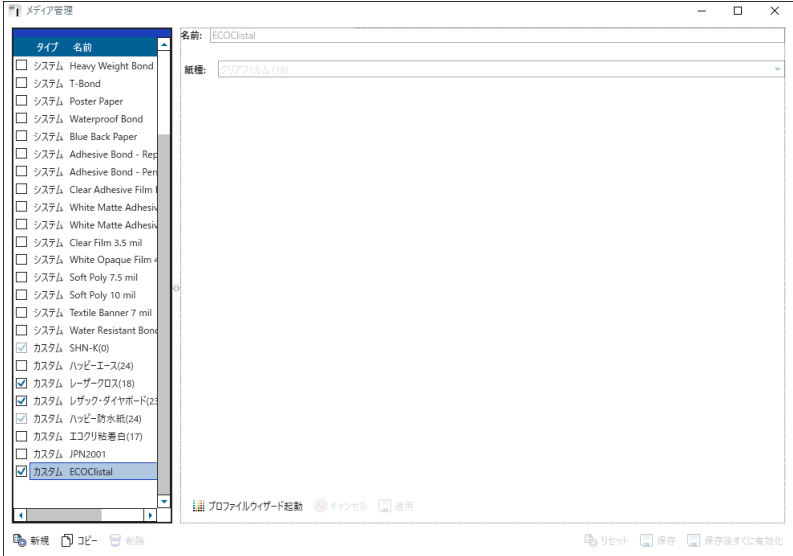
手順	操作内容	画面
1	KIP ImageProアイコンをダブルクリックしてKIP ImageProを起動します。	
2	ホーム画面が表示されます。	
3	[設定] - [インフォメーション] - [メディア管理]アイコンを押します。	プリセット設定 - 用紙サイズ: 編集する用紙サイズ - 印刷品質プリセット: 印刷品質プリセットを編集する - スタンププリセット: スタンププリセットを編集する - 倍率プリセット: 倍率プリセットを編集する - 読み取り品質プリセット: 読み取り品質プリセットを編集する - HP-GL プリセット: HP-GL プリセットを編集する - PS プリセット: PS プリセットを編集する - 折りプリセット: 折りプリセットを編集する - メディア管理: メディア管理設定を編集する - ファイルフォーマットプリセット: ファイルフォーマットプリセットを編集する - Technical Label Presets: テクニカルラベル プリセットの編集 システム通知設定 - ジョブ通知: ジョブ通知設定を編集する - プリンター通知: プリンター通知設定を編集する - 課金通知: 課金通知設定を編集する

手順	操作内容	画面
4	変更するメディアを選択して、[プロファイルウィザード起動]を押します。 ⚠ 注意 変更するメディアを有効化してください。 有効化しない場合、以降の作業で使用する[プロファイルウィザード起動]ボタンが機能しません。	
5	機械の状態を確認するメッセージが表示されます。 機械が正常に動作している場合は、[次へ]を押します。	

手順	操作内容	画面
6	[[ICCプロファイルは既に利用可能です]]にチェックを入れて[次へ]を押します。	
7	変更したいプリントモードを選択して[次へ]を押します。 選択したプロファイルの作成が完了するとデータが表示されます。 "使用"の欄には、プリントモードで使用する全ての印刷品質プリセットが一覧表示されます。	

手順	操作内容	画面																														
8	[プロファイルを選択する]アイコンを押します。	 プロファイルウィザード (ECCListal) ステップ: 概要 1. プロファイルターゲットの選択 2. プリントモードの選択 3. ターゲットのプリント 4. プロファイルのアップロード 5. 調整終了 4. プロファイルのアップロード 生成されたプロファイルを読み込むには、このボタンを押してください。 い、ターゲットのプリントが終わったら「次へ」を押します。 Print Mode Settings <table border="1"> <thead> <tr> <th>名前</th> <th>日付</th> <th>使用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>☐ 線画 CAD</td> <td>4/12/2018 7:43:09 PM</td> <td>RGB- 蛍光ペン/CAD, CAD - コピー, Line</td> </tr> <tr> <td>☐ 線画 標準品質</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td></td> </tr> <tr> <td>☒ 線画 高品質</td> <td>4/2/2020 12:26:39 AM</td> <td>CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB</td> </tr> <tr> <td>☐ グラフィック 標準品質</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td></td> </tr> <tr> <td>☒ グラフィック 標準品質</td> <td>4/2/2020 12:26:39 AM</td> <td>Color Graphic</td> </tr> <tr> <td>☒ グラフィック 高品質</td> <td>4/2/2020 12:26:39 AM</td> <td>Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G</td> </tr> <tr> <td>☐ 写真 CAD</td> <td>4/12/2018 7:43:09 PM</td> <td>Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-</td> </tr> <tr> <td>☒ 写真 標準品質</td> <td>4/2/2020 12:26:39 AM</td> <td>Photo, KIP2300 - 写真</td> </tr> <tr> <td>☐ 写真 高品質</td> <td>9/21/2016 4:09:09 PM</td> <td>CMYK-Photo</td> </tr> </tbody> </table> 戻る 次へ キャンセル 保存	名前	日付	使用	☐ 線画 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	RGB- 蛍光ペン/CAD, CAD - コピー, Line	☐ 線画 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM		☒ 線画 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB	☐ グラフィック 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM		☒ グラフィック 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Color Graphic	☒ グラフィック 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G	☐ 写真 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-	☒ 写真 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Photo, KIP2300 - 写真	☐ 写真 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CMYK-Photo
名前	日付	使用																														
☐ 線画 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	RGB- 蛍光ペン/CAD, CAD - コピー, Line																														
☐ 線画 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM																															
☒ 線画 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB																														
☐ グラフィック 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM																															
☒ グラフィック 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Color Graphic																														
☒ グラフィック 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G																														
☐ 写真 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-																														
☒ 写真 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Photo, KIP2300 - 写真																														
☐ 写真 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CMYK-Photo																														
9	ICCプロファイルを選択します。	 ICCプロファイル選択 ローカルディスク (C:) > iProfiler > ICC 新しいフォルダー クイック アクセス ダウンロード デスクトップ ドキュメント ピクチャ OneDrive - Personal PC 3D オブジェクト ダウンロード デスクトップ ドキュメント ピクチャ ビデオ ミュージック ローカルディスク (C:) 1E-Images (E) NISHIYAMA (F) ファイル名(N): ICCプロファイル (*.icc;*.icm) 開く(O) キャンセル																														

手順	操作内容	画面																																								
10	アップロードが完了すると、緑色のチェックマークが付きます。 全ての項目に緑色のチェックマークが付いたら、[次へ]を押します。	 The screenshot shows the '4. プロファイルのアップロード' (4. Profile Upload) screen. On the left, a sidebar lists steps: 1. プロファイルターゲットの選択, 2. プリントモードの選択, 3. ターゲットのプリント, 4. プロファイルのアップロード (highlighted), and 5. 調整終了. The main area shows a table of profiles with checkboxes and green checkmarks. The '次へ' (Next) button is highlighted with a red box. <table><thead><tr><th>名前</th><th>日付</th><th>使用</th><th>操作</th></tr></thead><tbody><tr><td>☐ 線画 CAD</td><td>4/12/2018 7:43:09 PM</td><td>RGB- 蛍光ペン/CAD, CAD - コピー, Line</td><td>↓</td></tr><tr><td>☐ 線画 標準品質</td><td>9/21/2016 4:09:09 PM</td><td></td><td>↓</td></tr><tr><td>☒ 線画 高品質</td><td>4/2/2020 12:26:39 AM</td><td>CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB</td><td>↓</td></tr><tr><td>☐ グラフィック ドラフト</td><td>9/21/2016 4:09:09 PM</td><td></td><td>↓</td></tr><tr><td>☒ グラフィック 標準品質</td><td>4/2/2020 12:26:39 AM</td><td>Color Graphic</td><td>↓</td></tr><tr><td>☒ グラフィック 高品質</td><td>4/2/2020 12:26:39 AM</td><td>Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G</td><td>↓</td></tr><tr><td>☐ 写真 CAD</td><td>4/12/2018 7:43:09 PM</td><td>Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-</td><td>↓</td></tr><tr><td>☒ 写真 標準品質</td><td>4/2/2020 12:26:39 AM</td><td>Photo, KIP2300 - 写真</td><td>↓</td></tr><tr><td>☐ 写真 高品質</td><td>9/21/2016 4:09:09 PM</td><td>CMYK-Photo</td><td>↓</td></tr></tbody></table>	名前	日付	使用	操作	☐ 線画 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	RGB- 蛍光ペン/CAD, CAD - コピー, Line	↓	☐ 線画 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM		↓	☒ 線画 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB	↓	☐ グラフィック ドラフト	9/21/2016 4:09:09 PM		↓	☒ グラフィック 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Color Graphic	↓	☒ グラフィック 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G	↓	☐ 写真 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-	↓	☒ 写真 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Photo, KIP2300 - 写真	↓	☐ 写真 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CMYK-Photo	↓
名前	日付	使用	操作																																							
☐ 線画 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	RGB- 蛍光ペン/CAD, CAD - コピー, Line	↓																																							
☐ 線画 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM		↓																																							
☒ 線画 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB	↓																																							
☐ グラフィック ドラフト	9/21/2016 4:09:09 PM		↓																																							
☒ グラフィック 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Color Graphic	↓																																							
☒ グラフィック 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G	↓																																							
☐ 写真 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-	↓																																							
☒ 写真 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Photo, KIP2300 - 写真	↓																																							
☐ 写真 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CMYK-Photo	↓																																							
11	[保存]を押します。	 The screenshot shows the '5. 調整終了' (5. Adjustment Complete) screen. On the left, the sidebar lists steps: 1. プロファイルターゲットの選択, 2. プリントモードの選択, 3. ターゲットのプリント, 4. プロファイルのアップロード, and 5. 調整終了 (highlighted). The main area shows a message: '調整処理を終了しました。下の「保存」ボタンを押せば、用紙プリセットエディターに戻ります。' (Adjustment processing has been completed. Press the 'Save' button below to return to the paper preset editor). The '保存' (Save) button is highlighted with a red box. <table><thead><tr><th>名前</th><th>日付</th><th>使用</th><th>操作</th></tr></thead><tbody><tr><td>☐ 線画 CAD</td><td>4/12/2018 7:43:09 PM</td><td>RGB- 蛍光ペン/CAD, CAD - コピー, Line</td><td>✓</td></tr><tr><td>☐ 線画 標準品質</td><td>9/21/2016 4:09:09 PM</td><td></td><td></td></tr><tr><td>☒ 線画 高品質</td><td>4/2/2020 12:26:39 AM</td><td>CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB</td><td>✓</td></tr><tr><td>☐ グラフィック ドラフト</td><td>9/21/2016 4:09:09 PM</td><td></td><td></td></tr><tr><td>☒ グラフィック 標準品質</td><td>4/2/2020 12:26:39 AM</td><td>Color Graphic</td><td>✓</td></tr><tr><td>☒ グラフィック 高品質</td><td>4/2/2020 12:26:39 AM</td><td>Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G</td><td>✓</td></tr><tr><td>☐ 写真 CAD</td><td>4/12/2018 7:43:09 PM</td><td>Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-</td><td></td></tr><tr><td>☒ 写真 標準品質</td><td>4/2/2020 12:26:39 AM</td><td>Photo, KIP2300 - 写真</td><td>✓</td></tr><tr><td>☐ 写真 高品質</td><td>9/21/2016 4:09:09 PM</td><td>CMYK-Photo</td><td></td></tr></tbody></table>	名前	日付	使用	操作	☐ 線画 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	RGB- 蛍光ペン/CAD, CAD - コピー, Line	✓	☐ 線画 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM			☒ 線画 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB	✓	☐ グラフィック ドラフト	9/21/2016 4:09:09 PM			☒ グラフィック 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Color Graphic	✓	☒ グラフィック 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G	✓	☐ 写真 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-		☒ 写真 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Photo, KIP2300 - 写真	✓	☐ 写真 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CMYK-Photo	
名前	日付	使用	操作																																							
☐ 線画 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	RGB- 蛍光ペン/CAD, CAD - コピー, Line	✓																																							
☐ 線画 標準品質	9/21/2016 4:09:09 PM																																									
☒ 線画 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	CAD, KIPCAD, CAD-Color, CAD-RGB	✓																																							
☐ グラフィック ドラフト	9/21/2016 4:09:09 PM																																									
☒ グラフィック 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Color Graphic	✓																																							
☒ グラフィック 高品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Graphics, Graphic-Relative, CMYK-G	✓																																							
☐ 写真 CAD	4/12/2018 7:43:09 PM	Graphic - Tech, Gra-Tech-Edit1, Gra-																																								
☒ 写真 標準品質	4/2/2020 12:26:39 AM	Photo, KIP2300 - 写真	✓																																							
☐ 写真 高品質	9/21/2016 4:09:09 PM	CMYK-Photo																																								

手順	操作内容	画面
16	ウィザードを閉じると、変更したキャリブレーションが表示されます。 [適用]を押します。 注意 [適用]を押さないと、メディアの設定が更新されません。	 The screenshot shows the 'メディア管理' (Media Management) dialog box. On the left, under the 'タイプ' (Type) column, 'カスタム, ECOClital' is selected. The '名前' (Name) field contains 'ECOClital'. The '紙種' (Paper) dropdown menu is set to 'カラー写真紙(16)'. Below the list, there are buttons for 'プロファイルウィザード起動' (Start Profile Wizard), 'キャンセル' (Cancel), and '適用' (Apply). The '適用' button is highlighted with a red rectangular box. At the bottom right, there are icons for 'リセット' (Reset), '保存' (Save), and '保存後すぐに有効化' (Activate immediately after saving).
17	(例) プロファイル転送後の画面	 This screenshot is identical to the one in step 16, showing the 'メディア管理' (Media Management) dialog box with 'カスタム, ECOClital' selected and the '適用' (Apply) button highlighted with a red box.

KIP ImagePro ユーザーガイド (v27, 2020.11.10 発行)

製造・販売・発行元 桂川電機 株式会社

〒146-8585 東京都大田区下丸子 4 丁目 21 番 1 号

製品サポート 株式会社 ケイアイピー (<http://www.kip-net.co.jp/>)

本社 〒146-0093 東京都大田区矢口 1 丁目 5 番 1 号

電話番号 : 03-3756-1101

大阪事業所 〒530-0047 大阪市北区西天満 3 丁目 14 番 16 号

電話番号 : 06-6366-2100

名古屋事業所 〒464-0858 名古屋市千種区千種 3 丁目 29 番 14 号

電話番号 : 052-741-0015

© 2020 KATSURAGAWA ELECTRIC CO., LTD.

No part of this publication may be copied, reproduced or distributed in any form without express written permission from Katsuragawa Electric Co., Ltd.

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。